

第21回

東京玉翠会

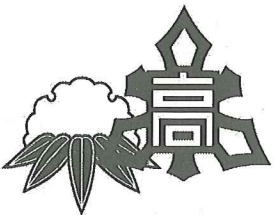


さぬき~マイブーム

~自分の中にある讃岐をふりかえってみませんか~

Discover your Sanuki heritage

めんめでさがしまい



平成 15 年 7 月 12 日 (土) 午後 4:00~6:00
ホテルパシフィック東京(萬葉の間)

SHISEIDO



心が、開く。

The scent of the spirit.

ZEN オードバルファン アロマティック(100ml・スプレータイプ) 5,500yen

表示価格は、税抜希望小売価格です。お問い合わせは、資生堂お客様窓口 フリーダイヤル 0120-81-4710へ(9:00~19:00/土・日・祝日を除く) www.shiseido.com/ZEN/
発売元 資生堂インターナショナル

株式会社 資生堂 代表取締役社長 池田守男(高高S30年卒)
執行役員専務 細川 治(高高S34年卒)

目次

◆テーマ「さぬき〜マイブーム 自分の中にある讃岐をふりかえってみませんか」	2
◆ 式次第	3
◆ 平成14年度収支決算書(案)	4
◆ ごあいさつ	
◇ 東京玉翠会会長 辻 義文	5
◇ 玉翠会会長 多田野 久	6
◇ 高松高等学校校長 溝渕 利博	7
◆ 特集1 「さぬき」の思い出	
◇ 高松の街(S14卒 太田 伶)	8
◇ 讃岐と私(S19卒 打越 祐)	9
◇ 我が青春の回顧(S24卒 丸吉 幸也)	12
◇ さぬき・讃(S29卒 小松 範任(茂))	14
◇ 讃岐の田園に帰って1年(S34卒 近藤 敬司)	16
◇ オーラ、高松(S39卒 大高 保二郎)	18
◇ 港の赤灯台(S49卒 岩崎 昭宏)	20
◇ 墓を買う(S54卒 片山 直也)	21
◇ 高松の蒼い色(H6卒 頼富 敦子)	22
◇ うどんだけじゃない(H11卒 小河 恵理)	23
◆ 特集2 「さぬきうどんブーム」に迫る	
◇ インタビュー特集 ~うどん現場からの熱きメッセージ~	
第1弾 さぬきうどんブームの仕掛け人 麵通団 安藤 芳樹	24
第2弾 念願の東京進出 めりけんや 諏訪 輝生(S41卒)	32
第3弾 仲良し6人組の夢を実現 葱坊主 長田 光博(S42卒)	36
◇ 進行探検隊うどんツアー(S54卒 新井 ゆかり)	40
◆ 首都圏のおいしいうどんやさん	48
◆ 同好会・愛好会紹介	
◇ 東京玉翠会ゴルフ同好会(S49卒 岩崎 昭宏)	56
◇ 囲碁同好会(S32卒 原口 克介)	58
◇ 高高神田会(S52卒 神崎 俊)	59
◇ 玉翠倶楽部(S56卒 三好 英彦)	62
◇ 美術愛好会(S20卒 中村 文俊)	64
◇ インターネット研究会(S47卒 土居 範行)	65
◇ プラスバンド部OB会(S34卒 頼則 絢太)	66
◇ 平成会(H6卒 山口 潤)	68
◇ 合唱部(TMC)OB会(S54卒 新井 ゆかり)	70
◆ 各地の玉翠会だより	
◇ 関西玉翠会(関西玉翠会代表幹事 S47卒 藤田 秀隆)	71
◇ 岡山玉翠会(岡山玉翠会事務局長 S28卒 入船 健一)	72
◇ 徳島玉翠会(徳島玉翠会会長 S33卒 渡邊 謙)	74
編集後記	76
東京玉翠会会則	82
東京玉翠会高中部会幹事名簿	87
東京玉翠会高高部会幹事名簿	91
校歌・校友会の歌	77
東京玉翠会役員名簿	85
東京玉翠会晩翠部会幹事名簿	90
寄贈図書目録	98

テーマ

今、空前の讃岐うどんブームです。それはデフレの象徴としてマスコミに取り上げられております。私達、関東に在住している讃岐人にとってこの事を手放しにうれしがって良いものでしょうか？（悩み多き42歳、ちょっと考えすぎですかね。）

確かに自分たちの身近に讃岐うどんがあふれる事は喜ばしい事です。しかし、私たちが学校の帰りに立ち食いをしていたあのなんというか、懐かしい讃岐うどんはどこにあるのでしょうか？

それを探しに我々は讃岐うどん秘境探検に行つて参りました。讃岐にも「恐るべきさぬきうどん」の効果により県外からのお客さんがたくさんいらしてました。

が、しかしそこは讃岐・・・地元根付いたうどん屋さんは健在、うどんを朝っぱらから3玉も食っている地元のおっさん達、「喫茶店のモーニングちゃうっちゃんねん！」・・・でもこれこそ讃岐！！

私達は今回の総会で単にブームになっている讃岐うどんを取り上げるのではなく、私たちが元来持っている「生活に根付いた讃岐うどん」これを皆さんに思い出して欲しい。その為に食材や職人さんに凝りました。

また、うどんだけでなくおやつ代わりに買い食いしていたおいしいグルメの数々。こちらの方も数多くご用意させていただきました。

更に、少しでも昔話（失礼）に花を咲かせていただこうと学校や制服の写真や、讃岐の懐かしいパンフレットの数々もご用意しております。自分の中にある讃岐のDNAを思う存分開放してください。

これぞ「さぬき～マイブーム ～自分の中にある讃岐をふりかえってみませんか～」

今から言っておきますが会場に入ったら標準語を使うと罰金ですからね。（笑い）ほらチャリティーの人間があなたの後ろに立ってますから。

平成15年7月12日
第21回東京玉翠会総会 幹事一同

式次第

- 一、 開会の辞
- 一、 東京玉翠会会長 辻 義文氏 挨拶
- 一、 議事
 - 会計報告
 - 監査報告
 - 役員改選
- 一、 来賓紹介
- 一、 来賓挨拶
 - （高松高校校歌演奏 ブラスバンド・TMC）
 - 高松高等学校校長 溝渕 利博 先生（昭和41年卒）
 - 玉翠会会長 多田野 久 氏（昭和25年卒）
- 一、 乾杯
 - 香川県知事 真鍋 武紀 氏（昭和34年卒）
- 一、 懇親会次第
 - 1. 模擬店開店
 - 2. 祝電披露
 - 3. 次回総会担当幹事（昭和55年卒）紹介
 - 4. 本年度総会担当幹事代表（昭和54年卒）挨拶
 - 5. 母校図書購入資金・110周年記念チャリティ贈呈
 - 6. 応援歌・校歌 斉唱
 - （応援団・ブラスバンド・TMCリード）
 - 7. 模擬店閉店
- 一、 閉会の辞

平成14年度収支計算書(案)

自 平成14年4月1日
至 平成15年3月31日

東京玉翠会
会長 辻 義文

<特別会計>

支出の部		収入の部	
科目	金額(円)	科目	金額(円)
会場使用料	6,163,498	総会出席会費	5,244,000
会場運営費	761,700	男性495人	
総会準備費	1,744,292	女性279人	
母校寄付金	150,000	寄付金収入	312,000
プログラム制作費	468,140	雑収入	3,852,859
一般会計への繰入	121,229		
合計	9,408,859	合計	9,408,859

<一般会計>

支出の部		収入の部	
科目	金額(円)	科目	金額(円)
支部交付金	377,000	前期繰越金	10,744,620
通信費雑費	38,571	年会費	799,500
次年度立替金	800,000	預金利息	1,453
会議費	92,767	前年度立替金	800,000
母校特別寄付	1,000,000	特別会計より繰入	121,229
次期繰越	10,158,464		
合計	12,466,802	合計	12,466,802

次期繰越金

内訳(イ) 百十四銀行東京支店

普通預金 No 125044	5,125,404 円
定期預金 (通帳式定期) 満期 平成15年9月7日	1,713,170 円
定期預金 (通帳式定期) 満期 平成15年6月14日	2,129,186 円
定期預金 (通帳式定期) 満期 平成15年6月14日	1,169,673 円

(ロ) 手持現金	21,031 円
合計	10,158,464 円

脚注 東京高中会並びに晩翠会東京支部よりの受入基金 1,500,000円は上記定期預金にて運用されています。

上記収支決算書について、監査の結果、適正なる事を認める。

平成15年5月2日

監事 岡内 伸一 (印)
同 松本 僑子 (印)
同 鴨田 昭代 (印)

ごあいさつ

—EUのすごさ—

東京玉翠会会長
辻 義文



今年も庄村、石谷さん達54年卒幹事の皆さんのご尽力で第21回総会が開催できます事、ご同慶に存じます。同期の友人に会える事と、先輩後輩の皆さん方とお会い出来る楽しい一日であります様期待しています。前回同様駄文を付して挨拶に代えます。

欧州を旅行すると一特に車で旅すると余計に感じるが「こんな近くに他国があったのか」と驚く。日本に居ると直ぐ近くの韓国に行くにも、飛行機に乗り何となく改めて外国に行くという気持ちになる。ところが欧州では、例えばベルギーのブラッセルから車で南下すると、何時の間にかルクセンブルグを通り、ドイツをかすめてフランスに入っている。500kmも走ると大抵は一つや二つの国をまたぐ事が多い。島国根性と言う言葉があるが、島国である日本やアメリカ(スケールは大分違うが)は欧州から見ると、地理的なものから来る価値観に違いが有るのではなかろうか。EU加盟の15カ国の人と個別に会って話すと、他の加盟国の事を余り良く言わない事がある。一つの国の中でも他地域の事を馬鹿にしたような事を、冗談ではあるが、割に真顔で言う人が多い。

その人達が20世紀から21世紀にかけて、国と国とが、しかも15カ国もの多くの国が手を握って、共通な制度を作り上げた事は、何と壮大な成果ではないか。しかも昨年1月からは12カ国で統一通貨(EURO)が使われ始めた。残り3カ国も早晚使うようになるだろうし、15カ国を+10の25カ国に来年5月に拡大する準備が進んでいる。この「妥協と共生」といわれる One Europe の理念は何処から生まれてくるのだろうか。イラク戦争でEUの中に亀裂が入ったのではないかとの見方があるが、大枠は崩さないが細かい事にはこだわらない、あの「すごさ」が解決の道筋を見つける事だろう。わが国では市町村や学校、企業、銀行などの統合や合併が、これからも続くであろうが、その成果が期待される。

参考：日本、アメリカ、EUの規模

	日本	アメリカ	EU (15カ国)	EU (25カ国)
人口(億人)	1.3	2.8	3.8	4.5
面積(万km ²)	38	936	324	399
GDP(兆ユーロ)	4.6	11.4	8.8	9.2

EU (25カ国) 以外のデータは2001年現在のもの、1ユーロ=約130円

ごあいさつ

玉翠会会長
多田野 久



夾竹桃の紅色の花が夏の匂いを運んできます。

本日、ここホテルパシフィック東京におきまして、「さぬき～マイブーム 自分の中にある讃岐をふりかえてみませんか」のテーマのもと、第21回東京玉翠会総会が開催されますことを心よりお慶び申し上げます。

東京高中会・東京晩翠会・東京高高会が昭和58年に合併し、第1回「東京玉翠会総会」が開催されてから20年の歳月を重ね、全国一といえるほどの大きな同窓会に成長しましたのも、ひとえに歴代会長様をはじめ幹事団のご尽力とご苦勞の賜であり、ここに深く敬意と感謝を表する次第であります。

さて、今年は母校が創立110周年を迎えます。大西大介玉翠会副会長を委員長とする実行委員会の発足から早2年が経過しました。この間、各小委員会ではそれぞれの担当分野で着々と準備が進められ、今年度の実施に向かって邁進しております。青春時代を共有した数多くの同窓生の心を結ぶ「玉翠会員名簿」の発刊や、母校の100周年以後の10年間を中心に綴った「創立110周年記念誌」の発刊、今は無き高松中央球場や新しい生島町の県営野球場で“フレイフレー高松・ガンバレガンバレ高松”と声が枯れるほど応援した伝統の「香川の早慶戦（高松v s 高商）」の開催、脈々と受け継がれてきた高松スピリットを次の時代に引き継ぎ、新たな歴史が刻まれることを願う「独立自主の鐘」の設置、恩師や級友と苦樂を共にした高中や県女時代の校舎の模型や、110年間の制服の変遷を展示する「高松文化祭」、そしてその夜は友と昔話に花を咲かせ、明日に向かって新たな活力をわかせるであろう「記念祝賀会」の開催等を企画しております。本日のこの総会で故郷「讃岐」を振り返り、9月6日には本場「讃岐」の地で「さぬき高松・そして母校」の風に触れていただきたいと願っております。

会員の皆様方の益々のご活躍と、21年目を迎えた東京玉翠会にまた新たな歴史が刻まれますことを心より祈念申し上げまして、ご挨拶いたします。

ごあいさつ

—玉翠樟と高高桜—

香川県立高松高等学校校長
溝渕 利博



香川県では今日から夏の高校野球県大会が始まりますが、東京玉翠会の皆様方には平素より母校の教育活動に対して深いご理解と力強いご支援をいただき、厚くお礼申し上げます。また、本日は第21回総会が「さぬき～マイブーム 自分の中にある讃岐をふりかえてみませんか」のテーマのもと盛大に開催されますことを心からお慶び申し上げます。

さて、高松高校の旧正門にある玉翠樟は、かつて中庭にあった大木で、本校の長い歴史と輝かしい伝統を象徴する木となっていますが、平成時代の卒業生にとっては新校舎落成時に植えられた南門付近の高高桜も忘れられない思い出の木となっています。毎年、22本の染井吉野が見事に咲き、晴れやかに新入生を迎えてくれています。

今年創立110周年を迎える高松高校では、現在も全日制1,041名、定時制66名、通信制321名の合計1,428名の生徒たちが、高中の「至誠一貫」と県女の「雪持ち笹」の精神を受け継いで、「独立自主」の校風の下、「文武両道」をモットーに勉学と部活動の両立に努めています。どっしりと大地に根を張った玉翠樟から毎年新しい花を咲かせる高高桜に伝統が引き継がれていくように、高松高校でも昨年度から学校週5日制の下で2学期制を導入するとともに、卒業生の皆様のご協力を得て学術文化講演会「玉翠グローバルアカデミー(GGA)」を開催することができ、各方面から高い評価を受けています。また、本年度からは新教科「情報」の授業も始まり、「高松ニューフロンティアの年」に相応しい新しい取り組みも始めています。

東京玉翠会が本総会のご盛會を機に今後益々発展され、会員の皆様方がご健勝にてご活躍されますよう心から祈念申し上げ、ご挨拶いたします。

高松の街

昭和14年卒 太田 怜

恥かしながら、村上春樹の小説を今まで読んだことがなかった。にもかかわらず、「海辺のカフカ」はすぐ買った。たった一つ、主人公の少年が高松にむけて家出をするという内容を知ったからである。ただこれはかなりシュールな小説で、高松の街の具体的な描写など、少しも出てこない結果にはなったのだが。高松の街といえば、丸亀町や片原町、そして三友堂のお菓子や魚徳のてんぷらなどがなつかしく想出される。それにライオン館という映画館もあって、モロッコという名画を見たのもライオン館であった。

ユージン・オニールに「初恋」という戯曲があって、村山知義がそれを日本の舞台に翻案した。高松の岡内薬局と縁があったのであろう、その家庭の話になっていて、映画にもなった。築港だの女木島などの映像がふんだんに出てきて、当時東京で浪人中であったが、築地東宝まで足をはこび、涙ながらにその銀幕をながめたものである。その頃、朝六時に連絡船に乗り、神戸で特急「つばめ」や「さくら」に乗り換えて、東京に着くのは午後九時、それに比べて今は考えられない程便利になったものだが、今でも高松といえば連絡船という郷愁が頭からはなれない。

以来、この年になるまで東京暮らしで、その年月は高松で過ごした年の四倍にもなるのだが、今でも高校野球を見るたび四国勢を胸をふるわせながら応援する。これがいわば、老いた郷愁というものなのだろうか。



讃岐と私

昭和19年卒 打越 祐

◇ 幼少時代

私は大正15年に北海道小樽市で生まれ、昭和5年に実母が亡くなった時、高松の叔母に預けられて讃岐にやってきました。8人兄弟なので幼い2人を連れて、舞鶴の本家に弟を預け、一番やんちゃだった私を高松に連れて来たようです。高中2年の時に養子になり打越姓に変わりましたが、四番町小学校の同窓生はいまだに林田君と呼んでくれます。

空襲前の住所は浜の町（現、錦町）で、高松本駅から徒歩5分、大の場海岸へは禪のまま走って10分程度でした。当時も学区制があって、本来なら二番町小学校に行くべきところを、知人の家に寄留ということで四番町小学校に入学しました、その所為で近所の子供にはよく苛められました。喧嘩に負けたことはありませんが、自宅の玄関の硝子扉は、石投げ合戦の跡をいつも残しておりました。忽ちお山の大将になりましたが、陰では北海道からヒグマの子が来たと言われていたそうです。

養父は宇高連絡船の船長から棧橋駅長になって間もなく国鉄を定年退職しましたが、釣が大好きでついに大きな漁船を買って親しい漁師に預け、週に二、三回は屋島、女木島、小豆島あたりに出掛けていました。私も小学校に上がる前から舳先に陣取ってお供をしておりましたから、水泳と艦ごぎは早くからお手のものでした。

養母は助産婦として結構繁盛し、1年間に400人以上とりあげており、私の同級生にも世話になったというのが大勢おりました。中には二代に亙ってという人も何人かおりました。汽車通学の人はず私家の前を通るので、打越産婆の看板だけは皆さんよく覚えておられます。

◇ 四番町小学校時代

当時は勿論男女は青組と赤組に別れておりましたが、休憩時の運動場などでは一緒に遊んでおりました。その頃から身体が大きく腕力もあったので、多少正義漢ぶって一年上級の嫌な奴を懲らしめたところ、翌日上級生5人ほどに袋叩きにあったことがありました。

つい先日、同窓のN君から70年ぶりの打明け話を聞かされました。病身だったN君の父上が先生に相談されたら、「それなら林田君と仲良くされるとよい」と勧められたそうです。学校の帰りにN君の大きなお屋敷でよく隠れんぼをしましたが、当時はその裏話のことは全く知りませんでした。

讃岐では飯よりもうどんが主食でした。小学校へ登校する途中に同窓のT君のうどん工場があり、そこへ空のざるを預けて帰りに受け取るのが日課でした。讃岐うどんが全国版になって、どこへ出張してもありつけるのは有り難いことです。

◇ 高松中学時代

昭和14年入学、19年卒業の5年間は急激な軍国化の時代でした。軍事教練で砂袋をつめた背嚢を背負って38銃を担ぎ、屋島の麓を行軍させられました。たまたま私は隊長ということでサーベル姿で喜んでいたら、落伍した2人分の背嚢と銃を担ぐ羽目になりました。

3年生の暮近く、登校した教室の黒板に、T君が「日米開戦」と大書して大騒ぎになりました。当時はまだ知識も乏しく、ハワイの大戦果に拍手喝采したものでした。T君は後日毎日新聞の記者になりましたが、梅檀は双葉より芳しでしょうか。

銃の先に短剣をつけて敵を刺すのを銃剣術と言いましたが、銃剣を模した木銃と防具で技を競う大会が善通寺師団で催され、四国四県で個人優勝して三段を貰いました。

運動部としては相撲部に所属しておりました。香川県では栗島商船が何年も連続優勝していました。同校では相撲以外のスポーツをやっていないのですから当然ですが、私が5年生の時に後にも先にも初めて高松が優勝することができました。

土俵の隣に水泳部のプールがありましたが、水泳部に私より速いのがいなので、夏のシーズンになると水泳部のピンチヒッターとして、栗林公園の動物園の中のプールでよく大会に出場しました。これが機縁で第六高等学校では水泳部に入ることになりました。

◇ 第六高等学校時代

昭和19年春、第六高等学校理科甲類に入学を許され、寮生活と水泳部活を満喫しておりましたが、同年夏の水泳の猛練習中にプールで咯血して倒れ、帰郷の上、高松日赤病院に入院しました。

比較的早期発見で軽症だったのか、半年間の気胸療法と絶対安静で急速に快方に向かい、翌20年の初夏の頃には毎日のように栗林公園の芝生に寝転んで、空の雲に何事かを問いかけておりました。それから2か月後の高松空襲でその栗林公園が数百人の焼死者の墓場になろうとは夢にも思いませんでした。

昭和20年7月4日未明、慣れっこになっていた空襲警報が現実のものとなって高松に爆弾と焼夷弾が降り注ぎました。大の場海岸で落ち合おうと両親を自転車で送り出した後気がついたら、昨日まで杖をついて歩行練習をしていた自分が海岸に向かって走っていたのです。

翌日自宅の焼け跡の防空壕を掘り起こしましたが、余程慌てていたものとみえて、ロクなものが入っておりません。鬼無の知人を訪ねて仮住まいをお願いし、大八車を借りて疎開してあった荷物を取りに走りました。毎日通っていた日赤病院も焼失していましたが、私の不治の病は空襲を境に見事に完治していたのです。

◇ 東京大学法学部時代

療養と終戦を機に、六高で1年遅らせて、文科甲類から再出発することにしました。母は医者になって欲しかったようですが、結局畑違いの法学部に進みました。余り出席の良くない学生で、神奈川県庁の中に事務所をお借りして、学生寮の経営、アルバイトの斡旋、音楽会、図書館などを開設して、当時の新卒給与の5倍ほどの収入がありましたが、故郷讃岐との縁は次第に薄れていきました。

◇ サラリーマン時代

右の不勉強を取り戻すべく、卒業を1年延ばして公務員試験に合格しましたが、思うところがあって貿易商社の「江商」に入社しました。紙パルプ担当の頃、四国へはよく行きましたが、昭和36年に両親を東京に引き取ってからは、高松に縁戚者もおらず、疎遠になってしまいました。

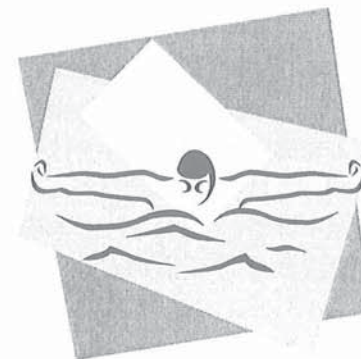
昭和42年「江商」と「兼松」の合併を機に退社して、「ダイエー」に転職致しました。瀬戸内ネックレス・チェーンの一環として高松へも出店し、兵庫町の三越周辺から瓦町の方へ人の流れを変えてしまいました。今は更に郊外化とショッピング・センター化の波に乗って高松の商業も新しい展開を見せているようです。

◇ 木守会

10年程前から、東京在住、讃岐出身の若手経営者で木守会という会合を年に数回開いて、経営の成功事例などを拝聴しております。松平頼武様が会長で私が代表幹事を務めております。

うどんの加ト吉の加藤義和社長のお話を聞く機会がありました。観音寺の市長から一転経済界に名乗りを挙げ、忽ち讃岐うどんを全国版に普及されましたが、今日同社の工場は中国に移設されて既に5工場となり、今や讃岐うどんはグローバル化の段階に入りつつあります。

故郷の伝統と郷愁に浸りつつ、それをバネとして世界に飛躍してゆく若い人達に21世紀を期待して止みません。



我が青春の回顧

昭和24年卒 丸吉 幸也

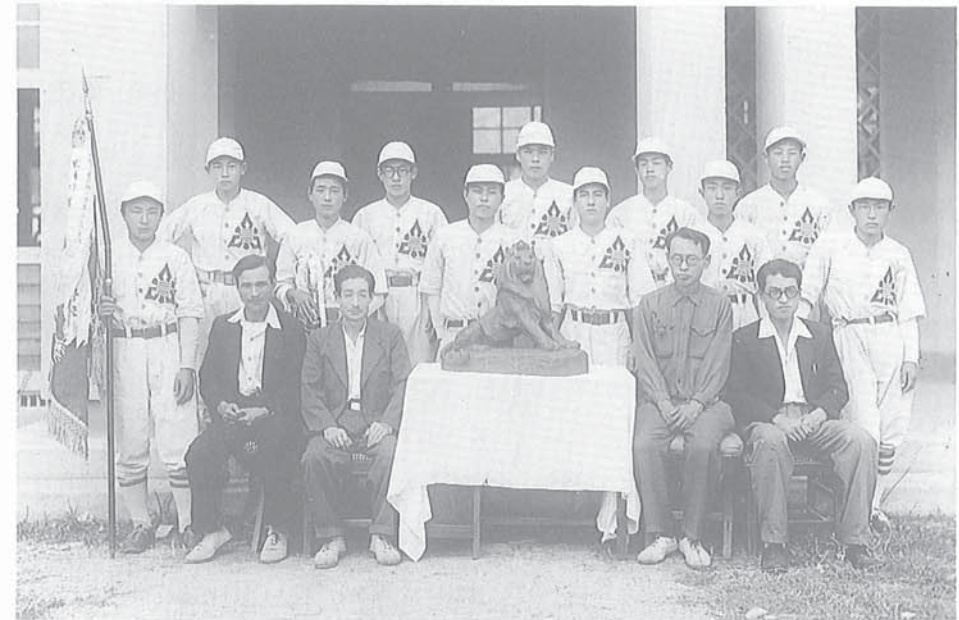
故郷高松を離れ、早50有余年の歳月が経ち古希を過ぎて了った。現在都会の片隅で小さなベンチャー企業を友人と些か乍ら、終生現役の積もりで頑張っている。これ偏に青春時代、高中・高高時代に野球で鍛えられた不屈の気力、体力、智力(之は聊か不足している?)のお陰と感謝している。

終戦直後いち早く復活した中等学校野球、昭和23年には学制改革により、新制高校となり、私達は中学5年卒業・高校3年に編入となり中等学校野球最後と高校野球第一回と双方の大会に出場した事になる。特に第一回高校野球香川県大会では、栄えある優勝の栄冠を勝ち取ることが出来、私は主将としてズッシリ重い優勝旗を手にした。その時の感激は終生忘れる事はできない思い出である。伝統ある高中野球部諸先輩の熱心なご指導、物の不足した時代、然も食糧難でもあったので大変なご支援、ご協力を頂いた事を感謝しております。北四国大会では準決勝戦で思わぬ不覚をとり、延長10回の末八幡浜商業に敗れ去り、甲子園出場の夢は消え、悔し涙にくれた事を昨日のように思い出す。昭和22年秋には当時巨人軍監督三原さんが東急フライヤーズと帯同で高松球場でのオープン試合があり、巨人、川上選手の赤バットと東急、大下選手の青バットによるホームラン競争もあり、更には翌日、三原監督のご配慮により高中野球部員がポジション毎に巨人軍選手のご指導を受け、私は尊敬する川上選手に守備について教わった。之も良い経験をしたと思っている。

私の野球人生には三人の恩人がいる。一人目、私の実兄幸久(昭和9年甲子園出場時の遊撃手副主将)。二人目、鈴木陽一監督(故人、早大在学中に監督に就任された)。三人目、左達匡彦元中大野球部監督。何れも野球並びに人生の師として種々薫陶を受けた大切な方達である。前者お二人には心からのご冥福をお祈りすると共に左達さんは益々お元気で今もご交誼を願っている。

昭和9年甲子園出場以来実に68年もの歳月が流れた。文武両道の吾が母校高松高校、野球部も又母校の伝統名誉を担い奮起され甲子園出場を目指し頑張って貰いたい。現在、高高野球部出身の松家投手をはじめ、細川外野手、真鍋・升岡内野手の4名が東大野球部に活躍しており、これぞ吾が高高的文武両道の範を示してくれ、頼もしい限りです。益々の活躍を祈念しております。本年は110周年記念行事が多々ある様伺っていますが、高松での早慶戦高高対高商戦が8月末に実施されるとか・・・更に東京玉翠会総会が7月12日にホテルパシフィック東京にて開催されることとなり我々在京OBは楽しみにしております。今回、特に庄村、石谷両幹事をはじめとする幹事団の皆様にご心から感謝を申し上げます。

益々のご盛會を祈念して止みません。



昭和23年7月25日香川県大会優勝後母校高松高校玄関前にて記念撮影(筆者左端)



昭和23年11月運動会の呼び物仮装行列(筆者右から5番目、山高帽・サングラス)

さぬき・讃

昭和29年卒 小松 範任(茂)

出身を問われれば、さぬきと答える。ああ、うどんですね、とわかりが早い。なまじ、香川県と答えると、ああ四国ですかとおおむね反応は味気ない。香川はどこ、と更につっ込んでくれる人は珍しい。こちらは、うどんから、こんぴら、屋島、栗林公園と定番のお国自慢を用意して待ち構えるのだが、相手が、「四国」へと拡散してしまうと、もう話は続かない。

しかし、江戸の昔ならともかく、当節、伊予だの、阿波だのと、時代錯誤が通用するはずもないから、これは、余程「さぬきうどん」によりかかった郷土意識にちがいない。然り、「さぬきうどん」は全国区である。

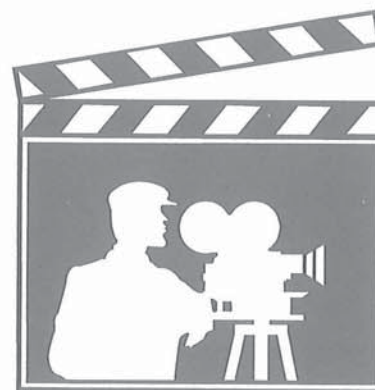
いつだったか、箱根に近い高速道路のサービスエリアで撮影の仕事があった。たまたま、うどんコーナーが舞台だったが、関東のうどんなんか食えるか、といった風情の俳優さんがいて、果たせるかな「さぬき」出身とわかった。長身の二枚目G君である。「へえ、さぬきはどこ」意気込んでこちらはつつこむ。「国分という所ですよ」「そう、国分かあ…。」たちまちわたしの頭蓋の中で、シュッシュッと煙を吐いて列車が走る。「キナシィ、ハシオカァ、コクブゥ、カモガワァ…。」丸亀連隊の父を訪ねる母の傍らで、車窓に流れるさぬき平野を眺めながら、駅員よろしく、得意顔で口ずさんでいた幼時がよみがえった。

「俺もさぬき。高松だよ」「へえ…。」二枚目の引き締まった顔がにわかにはほころんで、人懐っこい「さぬきの顔」になった。かつて、プロの一線投手として鳴らしたG君は、今、俳優として活躍している。撮影に追われて長話ではできなかったが、その日、わたしは、百万の援軍を得たような気分で仕事を終えることができた。そこにうどんがあれば、どこであれ「さぬき」が浮上する。それが合言葉で、たちまちお互い打ち解けてしまう。その効用は格別である。

先年、アフリカへ行った折に、コーディネーターを引き受けてくれたのが、高松高校の後輩O君だった。各国から集まった20人と、アフリカを縦断する冒険ツアーの取材である。およそ4カ月。キャンプの食事もマンネリを免れない。さぬき男2人が思うことは同じだった。「よし、連中にさぬきうどんをご馳走してやろう」。しかし、砂漠とジャングル、燃料や水の調達も容易ではない。さぬきうどんは、小豆島そうめんに変更を余儀なくされたが、そこは、いずれも好奇心で固まったツアーリストたち、「オオ、サヌキヌードル、ベリーグッド!」。味よりも、珍しさに感激する連中だからあてにはならないが、炎熱のサハラ砂漠のそうめんは大好評で、彼らとの仕事も終始愉快に進んだ。これも「さぬきヌードル」の効用である。

かくて、「ふるさととは遠くにありて思う」どころか、わたしは今もなお、さぬきのうどんとそうめんを食い続け、「ふるさと」は日々私の血肉と化している。

(日本映画監督協会員)



讃岐の田園に帰って1年

昭和34年卒 近藤 敬司

一日に一度は、志度湾の海の色の変化や遠くの小豆島、近くの五剣山八栗さんを眺めて一服している。高々時代も全く同じことをやっていた。あの頃は都会に出たい一心で、親元を離れ、海を渡り、東京で青春を謳歌した。何の因果か茶碗屋を一生の仕事とし、バブルの追風や洋風化の時代の波に乗って業界を泳ぎ、東京生まれの家内（ヨメサン）共々子育ても終えたが、心象はいつのまにか、先祖の墓や140年余の古家の維持に向っていた。62才で新潟の金属食器会社を後に、43年ぶりに故郷牟礼町に帰郷したが、顔見知り近所の年寄りや小学校の知人が少々だけ。結局、親父の名前を出して、やっと「あ、そうな」と言われる浦島太郎さんです。

初夏となり山の緑も映えだすと、畑の野菜や庭木ばかりか、岸の雑草もグングン育ち、防虫や草刈りの作業が待った無しで控えております。肩書は無くとも田園（いなか）の生活を享受し、自分好みの日々を過ごそうと妄想していたのは、たった1年前のこと。今では元気な老母にしっかり使われ、家内の家事も分担する家内労働者の身分。せめてもの抵抗で、外食時には有無を言わずうどん屋へ直行し、「さめぎうどん」におでんをうまそうに食べ、溜飲を下げている昨今です。

さて、東京玉翠会は前身の高々会から30年たち、立派な同窓会になりました。創立の2～3年には難しいこともありましたが。幹事会での発言に「この同窓会は政治利用されている」「同窓会などやめたほうがよい」との発言が出て、何のために同窓会を開くのが議論されました。結局「この同窓会は学歴や社会的地位に関係なく、同窓生の心のオアシスとなろう」との一言で、方向が定まりました。又、飲み喰い犬ではとの反省からS34卒の我々3人、三崎屋、西川、近藤の発案「母校に図書を贈ろう」の運動が、集まらぬ寄付で止まりそうになった時、黙って元金を寄付された方がいます。この両方にリーダーシップを発揮されたのが多田野久現玉翠会会長です。母校も建物は立派になりましたが、いつの時代も「井戸を掘る人」を生み出す精神を継承してもらいたいものです。

最後は讃岐の選挙の話です。帰郷1年で3つの選挙の手伝いをし、年中同期会をやっている感じでした。昨夏は知事第二期挑戦の真鍋たけき君の手伝いです。同期生、皆各々の特技を生かし、電話・宛名書き・車の運転・コンピュータ・渉外等々幅広くやり、圧倒的差で栄冠を勝ち取りました。今春の塚本県議・牟礼浩子町議の誕生には、雨の中のビラ配布も加わりました。私も県議新人候補の事務局長をつとめ、郷里の人間地図も多少わかりました。浦島太郎は少し若返りましたので、改めて妄想し直して、田園の年金生活を同期諸兄姉と楽しんでやっつけようつもりです。



昭和34年卒 最近の一コマ(左から近藤、真鍋知事、東条)

特集1 「さめき」の思い出

オーラ、高松

昭和39年卒 大高 保二郎

「ふるさととは遠くにありて想うもの」とは実によく言ったものである。終戦の年、疎開先の大川郡に生まれ、父が商売を始めて高松に育ち、高校を卒業するまではほとんど四国から出たことはなかった。愛媛や高知、徳島の人に対しては、たとえば向かい側の県の岡山の人よりも親近感が抱けるのはどういうわけかしら。

大学に入ってから西洋美術を研究することになり、主としてヨーロッパ各地を絵を見て歩き回り、特にスペインには三年間暮らした。そうした留学時代でも、マドリードやバルセロナといった都市文化の喧騒よりも、ピレネー山中のロマネスク聖堂とか、アルタミラの洞窟壁画に強く惹かれていた。四国育ちが骨の髄までしみこんでいるのだろうか。

東京（といっても、都心というよりも郊外にしか住めませんが）やヨーロッパでの生活体験が長くなるにつれて、ふるさと高松への何とも形容できぬ郷愁が募っていくように思う。やさしさを感じるのだ。何も高松に限らないが、その魅力は海、山、川の三拍子が揃っていることだろう。お世辞でも、山も川もけっしてりっぱなものではない。でも、子供の頃は、それで十分だった。屋島、五剣山の初日の出、郷東川や詰田川での潮干狩り、春日川の上流では溺れそうになったこともあった。しかし、やはり海の恩恵は大きい。鬼ヶ島や津田での海水浴、高高の美術部から小豆島への写生旅行。

東京に居を移してもう四十年近く。その意味では、東京暮らしのほうが年数的には二倍以上になる。しかし、東京人にはなれそうにない。いわゆる東京弁も、同郷人とでは抵抗がある。思春期までの時間が人格形成にいかに重いかということであろう。今もってメバル、キス、イリコなど瀬戸内の小魚が好きで、カツオの類にはほとんど箸が向かない。

(早稲田大学)



瀬戸の夕日

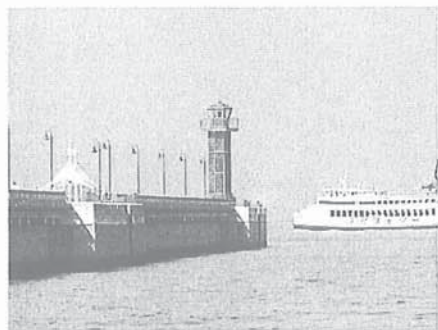
港の赤灯台

昭和49年卒 岩崎 昭宏

日曜日の夕方、勉強疲れの頭を休ませたい、ボーッと考える時間を過ごしたい、こう思った高校生の私は、自転車に乗って、家を飛び出すのが常でした。宮脇町の家から国道11号線を渡り、大的場を過ぎて行きつく所は、高松港の防波堤の先にある「赤灯台」。釣り人や二人連れを横目に見ながら、灯台の傍に自転車を止め、灯台を囲む防波堤の上に腰掛けます。瀬戸内海に沈んで行く夕日、港を出入りする連絡船やフェリーを見ながら物思いにふけていた自分が懐かしく思い出されます。

～あの子は今、何をしているのかな？
～俺って、将来何になるのかなあ？
～人生って、どのように生きなきゃいけないのかなあ？
～明日からの期末試験なんとかなるかなあ？

取りとめもなく、でも真剣に考えたものでした。



目の前を宇高連絡船が通れば

～俺は、あの連絡船で東京に出て行き、また、連絡船で帰ってくるんだなあ。飛行機とも縁遠く、本四架橋も知らなかった頃です。正に高松港が本州への、かつ、自分の将来への窓口とも言える場所でした。

たくさんの思い出を作った「高高時代」そして「さぬき時代」でしたが、現在の自分の一つの原点として、忘れられない「港の赤灯台」です。昨年、高松に帰省した折、今も残っている「港の赤灯台」に行ってみました。「サンポート高松」として一新された高松港のデラックスな防波堤の先に、「赤灯台」も新しくなった「赤灯台」として存在していました。時代が変わったな、と思いつつも、夕日を背にして漂わせる雰囲気は30年前と同じものがあるな、と感じさせたのも事実です。

また、誰かの人生の原点の一つになるかもしれない「港の赤灯台」。高松に戻った時には、可能な限り足を運ぼうと改めて心に決めた私です。

墓を買う

昭和54年卒 片山 直也

七里ヶ浜のその墓苑からの眺めは絶景である。きらきらと初夏の眩しい光を反射する波間には色とりどりのサーフボードが浮かんでいる。白い海岸線は江ノ島に一度遮られた後、はるか遠く富士まで続く。

「あんたらもの一、もう高松には帰って来んのやろ。ほんならこっちにお墓買うてもしようがないがな。ただでさい、忙し、忙し言うて、お盆に帰ってきた例しもないでー。ほんまに。」

高松に住む年老いた両親が自分たちの墓の心配を口にするようになったのは、ここ2年くらいのことであろうか。手頃な物件が見つかったので、僕ら夫婦が鎌倉に家を買った頃からである。70年高松に住み続けた両親が、悩みに悩んだ末に出した結論であった。

故郷の海はいつも凧いでいた。

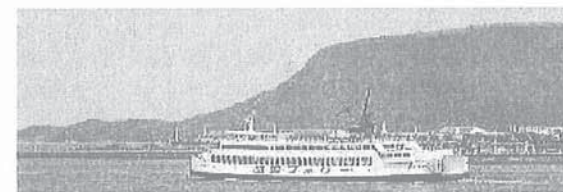
近所に住む教育実習の先生に誘われて、はじめて大的場の沖のブイまで泳いだのは、確か小学4年のときであった。帰り道、彼女の下宿でカルピスを飲んだ。彼女の顔は思い出せない。ただ彼女の声と、氷をかき混ぜる音とが今でも鮮明に蘇る。

高々2年のときである。恋に破れた僕は、授業を抜け出して、自転車で屋島の長崎の鼻まで行った。春の海は澄んでいて、どこまでも優しく澄んでいて。

東京の大学への進学がきまった僕は、連絡船の甲板に立っていた。不安だった。母親がいつまでも手を振っていた。

学生時代、帰省はいつも連絡船だった。凧いだ瀬戸の海を見ると、故郷に帰ってきたと実感した。大袈裟ではなく、帰ってきたのだと思うと、泣けてきた。短い帰省を終え、東京に戻るときには、遠ざかる築港を眺めながら、気持ちを新たに奮いたたせた。

いつ頃からだろう、帰省の度に感動しなくなってきたのは、墓を買う。鎌倉に墓を買う。高松が日々遠ざかって行く。



高松の蒼い色

平成6年卒 頼富 敦子

高松を離れて、もう10年が経とうとしている。大学に入ったばかりの頃によくあったホームシックにはあまり襲われなくなったけれど、ふとした瞬間に、少し胸が痛いような気持ちとともに高松を想うことがある。

眩しいくらいよく晴れた日に、外に出て空を見上げた瞬間。海を見て、「島が見えない」と思う瞬間。

高松にいた18年間ずっと囲まれていて、東京にはないもの。それは「蒼い色」ではないかと思う。東京でどんなに晴れた空の色を見ても、高松で見た空の蒼さにはかなわない気がする。そして、空と同じくらい蒼い海。

仕事においてもある程度信頼されるようになり、その「自由」と「責任」に時々息苦しくなったとき。慣れたはずの気ままな一人暮らしなのに、急に誰かと話したくなる夜。そんな時に自分が思い出しているのは、高松の空と海である。次に頭に浮かんでくる仲間たちの顔は、高校生の頃のままである。

そういえば、自分たちが入学したときにできた新校舎は、空の蒼さを反射する眩しいくらい真っ白だった。校舎をくぐってタイル張りの中庭に出ると、パッと視界が開けて、ぐるりと中庭を囲む白い校舎とそれに続くらせん階段がびかびか光っている。そしてその上には真っ青な空。

高松へ帰るとき、飛行機の窓から、ポツポツと島の浮かぶ瀬戸内海が見え始めるとドキドキする。ぐんぐん高度を落としてきて、眩しい緑の中に溜池が見え始めると、もう息苦しいくらいになる。電車で高松に入る時にも、マリンライナーが海を渡り始めるとドキドキし始める。自分はこの「蒼い色」の中で育ったんだと感じる。

時々帰りたくなる故郷があることは幸せなことだと思う。年末年始ぐらいしか帰ることのなかった高松だけど、今年は夏の空と海を見に帰ってみようかと考えている。

うどんだけじゃない！

平成11年卒 小河 恵理

讃岐と言えば、誰もが「うどん！」と答えるでしょうが、私にとってうどんと同様に恋しいものがほかにもさぬきの地にはあります。皆さんご存知でしょうか、「DEAR」と「三ぶた」の存在を。高松生だった当時、私はよくこの二つのお店に通っていました。

「DEAR」は県下に何店舗もあるイタリアンレストランです。南新町に一軒あり、(そこは「DEAR」から「イタリア食堂」に名前を変えたようですが)そこが私の行きつけでした。ここは安くておいしくて、しかも量が多い！とくにランチの時間はガーリックトーストが食べ放題というおまけまで付いています。東京では考えられない値段でお腹いっぱいになれるんです。今でこそ量の多さにびっくりしますが、当時私は部活をバリバリやっており、食べ盛りの私には「DEAR」のスパゲッティとガーリックトーストがちょうどよかったのです。

「三ぶた」とは「三びきのこぶた」の通称です。これは常盤街の入り口にある果物屋さん併設しているサンドイッチのお店です。ここはおいしいホットサンドイッチで有名です。目の前で注文してから作ってくれるので、出来立てをおいしくいただけます。それと果物屋さん併設しているだけあって、絞りたてのジュースもとってもおいしいです。

友達とお昼どこに食べに行こうか、という話になると、いつもこの二つのお店の名前が挙がっていました。むしろほかに思いつかなくなるほどでした。ランチを食べては、その後何時間も友達と話をしていました。今でも帰郷したときには必ずこのお店には行きます。よく通ったお店でご飯を食べると、自然と当時の記憶がよみがえってくるのはなぜでしょう。「あの頃は～」なんて、友達との会話も盛り上がりますよね。

東京で、香川のようにおいしくて安いものが食べられるでしょうか。もちろん一番に恋しくなるのはうどんです。でもうどんだけじゃないんです。うどんの安さには負けませんが、さぬきにはおいしいものがたくさんあるんです。

特集2 「さぬきうどんブーム」に迫る

インタビュー3連発で、さぬきうどんブームの背景と、その恐るべきディープな世界をお届けします。東京玉翠会ならではの人选による切れ味鋭い、極上のインタビュー集です。

第1弾 さぬきうどんブームの仕掛け人 麵通団 安藤 芳樹 氏

安藤氏紹介 (以下:A)

昭和32年香川県観音寺市に生まれその関係で残念ながら観音寺一高OB(サッカー部主将)血液型O型の乙女座。約10年前より麵通団の副長として「恐るべきさぬきうどんシリーズ」や「うどん88ヶ所巡礼」を仕掛ける。団長の田尾氏(四国学院大教授)と異なり本業がセーラー広〇と言う地元大手広告代理店の香川県担当取締役である立場上決して世間に本名をあかすことはない。・・・はずなんで



あるが全国系テレビや大手誌の取材に内緒でひょっこりでているのを時々見かける。仕事では「鬼のアンダー」と呼ばれるほどメディアやマスコミに厳しいが、一旦出演する側に廻るととたんにミーハーと化すたいへん便利な性格の持ち主。但し仕事と一線を引くために「うどん関係」では一銭ももらっていない。あまりに可愛そうに思った「丸亀の宮武うどん」のおばちゃんからこの前うどん一杯奢ってもらい泣いて喜んでた。

インタビュー

山口正志(以下:Y) 某AV機器メーカー勤務の幹事団進行パートチーフ

佐藤哲也(以下:T) 地元香川で酒卸業を営む青年社長 影の麵通団

『麵通団』誕生の店『中北』/「この間行ったん、おもっしょいやないか」

Y:(今まで4枚のうどん88ヶ所マップが出てますが、掲載されているうどん屋は)毎年違うんですか?

A:1、2、3はA、A'、A"だったんですよ。今回はBです。まるごと違います。今年のマップは3月25日発売で、出たばかり。

T:これ全部、おいしいところじゃない。

A:もう、上杉とか岩田屋とか三嶋とかいう、そこまで怪しいのはないですよ。今回も2

つ怪しいのを入れようとしたけど、やっぱり断られたらしい。

Y:向こうでハンコを押してもらえますか?

A:それは2回目からよ。1回目はその説明を初めて行ったヤツがしてくれて話やったんや。

Y:巡礼達成者パーティとかしたんですか?

A:しましたよ。彼(テツ)、全部出とるんや。

T:県知事まで呼んでやったんや。

Y:期間はあるんですか?

A:9月30日まで。このコピーそのものがTJ香川(注:香川県のタウン情報誌)に広告としてくっついてくるんですよ。それを切り取って(うどんや巡礼に)行ってくださいと。ほんで、ハンコ押した分(マップ)を編集部に送ってくれたら、達成者に証明書とスポンサーから景品が送られる。

Y:その前の『恐るべきさぬきうどん』、あれは10年位前ですよ?

A:もう13年前。1巻のね、最初に僕が出てくるんですわ。僕と田尾さんが一緒に行ったのが最初。その書き出しから始まるんですわ。田尾さんと僕は高校の先輩と後輩。さっきしまっていたうどん屋(中北)に僕が田尾さんを連れていったら、1週間くらい経って、当時はポケットベルが鳴ってね、田尾さんが呼んびよる、電話くれいうて。

それこそ、昔の茶豆館とかいう

喫茶店、覚えてます?そこに呼び出されて、「どーしたん?」ゆうたら、「おまえ、この間行ったん、おもっしょいやないか、まだ、あるんかいな。」「まだあるで。」それで、「取材して連載始めるけん。」月に1ページ。その時につけたのが、あのページのタイトルで、ほいで、うどんを食いに行くのが『麵通団』。ああいうネーミングの冴えてるセンスが田尾さんの凄いいところ。それでいよいよ(連載が)始まったんですよ。最初の半年か1年くらいは、僕らの仕込みっていうか、そういう訳ではないけれど、「あそこ、うまいで。あそこええで。」という風なところで(連載)したんじゃけど、もう1年も経たない間に、読者からどんどこ反響がありだしたんやね。ほいで、「どこそこのあそこはうまい。どこそこのかれこれはうまい。」ゆうて・・・。その中の一軒が『山越』なんですよ。

Y:もともと安藤さんは、おいしい店なんかを探して見つけたんですか?

A:全部口コミです。僕らは僕らで営業しよるから、やっぱり、いろんな人と会うじゃな



麵通団誕生の店 中北

いですか。中にはうどん好きな人が「あれ、知っとるな？あそこ、行ったことあるな？」みたいなことで、ああいうとこ（恐るべきさぬきうどんのノリの店）いくつか、僕、知っとんたんです。そん中の1軒に田尾さんを連れて行ったんです。田尾さん、そういうのをおもしろがる体質ですから。（皆で笑う） そういうの、（彼は）センスあるんです。だから、麵通団で言うとですね・・・

Y：麵通団の田尾さんと、あと一人、背の高くて・・・ごっつそうな人。

A：坊主の盛さんね。あれは今、詫間と仁尾町で居酒屋したり、ラーメン屋したりしよるけどね。彼が同級生ですね、後で聞いたけど。もう、5年くらい前かな。讃岐うどん選手権の決勝でね、一緒になって。僕が負けたんやけど。

Y：それ（讃岐うどん選手権）、何するんですか？

A：食う。

Y：利きうどんですか？

A：利きうどん、利き出汁もあるし、この前はの、うどん屋の子供が夏休みに帰ってね、店に貼っとる図画工作の宿題の図柄は何か？（という問題まで出た）

Y：それ、カルトすぎますね（笑）

A：そういうこと、そういうこと。

Y：今、山越が一番長い列が出来ているんですよ？

A：うーん、長さやったら山越ですね。『がもう』もすごいですよ。

Y：え、『がもう』ですか。僕、初めてですよ。駐車場に警備員のいる（1杯100円の）うどん屋さんなんて。

A：山越、あれはすごい。

Y：10年前に仕掛けてすぐに火がついたのですか？

A：いやいや、火がついたのは5、6年前。とくに、ここ2、3年。ブームってこう（放物線カーブを描く）ですね。すごく思うね。

Y：ブームになったなと実感する瞬間は？

A：僕あたりに有名人が声をかけてきたり、僕がうどん屋に有名人を連れて行ったりとかかな、やっぱり。昨年くらいからや。林真理子さんや三枝成彰さんとかね。田尾さんも7、8年で、テレビいっぱい出たけど、僕でさえちょこちょこ、田尾さんに会えんから代わりにとかありましたからね。うどんを通じて知り合った人とかいますしね。

Y：東京の方（うどんブームが）、今、すごいもんね。僕なんかちょっと思うのはね、東京の方ではばっつと流行ると、殺到しますよね。ばっつといくのはいいけど、その後、廃れんで欲しいと思うんですよ。

A：やっぱ、メジャーにならないといかんですよ。札幌ラーメンや博多ラーメンにならんといかん。モツ鍋になったらいいかんですよ。ティラミスとかね。

Y：あ、あ。そうなんです。（笑）ところがね、この間、土曜の朝の「王様のランチ」で讃岐うどんについてやっていたんです。その時出てたのが、創作讃岐うどんの店とか、ボツボツ出てきているらしいですよ。

A：あそこ、結構、何でもやりますよ、王様のランチ。あそこから僕に電話もかか

ってきましたよ。それはね、ディレクターがね、よその局が取材したもんを同じようにするのを嫌がるんですよ。どうしても、違うもん、違うもん、行きたがるんですよ。僕に関西テレビから（電話が）かかってきて、「もう、みんな普通のうどん屋さんやってしまったから、家庭の讃岐うどんを取材したい」とか、切り口を変えたがるのが、ディレクターと言う人種なんですよ。創作というのが流行っているのではなくて、あれは、ディレクターが飽きてきて、人と違うことをしたがるんですよ。そういう目で見よったら、あーゆうもんが出てきたら、「あー、ディレクターが飽きたなあ。」と思ったらえんや。ほんでもね、僕はもう、そんなことされたらおもしろくないですよ。別に香川県やからいうて、そんなに家のうどんがうまいわけちゃうけん、普通にしたほうがいいですよ、ゆうてね。

うどん88ヶ所巡礼広告大賞受賞／「こんな狭い県やから、行けるんですよ。」

Y：さぬきうどんをプロモートするようになったきっかけは？

A：プロモートなんて気はなかったですよ。おもしろがっただけ。まあ、広告代理店だから結果として自分が妙にプロモートすることにはなったけど、普段は商売せないかん。本業は広告代理店です。

Y：あの～、広告でも食関係とか？

A：そんなん、高松で仕事を選び分けよって商売にならんから、何でもさせて頂きます。

Y：やっぱ、さっき、言われていたように『中北』を紹介してから話が？

A：そうですね。そして、結果ね、実は全広連（全国広告連盟）ってうち（広告代理店業界）の中でも一番大きな組織の、今年の広告大賞になったのが、これ、88ヶ所。日本のプロモートのたった一つの表彰してもらえる賞、それに入っちゃたんですわ。それはやっぱり、『地域おこし』みたいなニュアンスがあるから。それで、5月に表彰式ですよ。

Y：行かれるんですか？

A：まあ、うちの社長が行きますけどね。

Y：現状の讃岐うどんブームへの感想であるとか、香川の地味なイメージは変わるとか？

A：それは質問が違うと思いますよ。今日のうどんブームの一番ええところはね、あのね、メリット・デメリットもそうかなーと思うんですが、後で考えよったら、雨が降らん狭い香川県。例えばうどん88ヶ所で笑っていますけどね、大変やけど、こんな狭い県やから行けるんですよ。西の端から東の端まで。これが新潟県や岩手県ではできませんよ。北海道だったら『とてもでないけど、こらえよ！』って話になるじゃないですか。そうやって考えたら、ふるさと香川県のね、その弱点をうまくこの長所にしてますよね。狭いから、こんな遊びができるんですわ。

Y：遊びですよ。

A：遊びですよ。レジャーです。これをその「伝統」とかね、そっちに行ったらいいかんですよ。それをいうと、多分、「権威」とか出てくるから。だから、今回田尾さんが

「4年目で(88ヶ所)全部替えるか」いう話になって「えー、替えたら、結構おいしいところが落ちるでー」とか言いよったけど、「所詮、遊びじゃが」という気持ちでやらんと、「これに入っとんが当たり前」とかね、「これに入るととこが、入ってないとこと差別化する」んはおかしい話でね。

Y: 例えば、ここに星3つとか、星2つとか、付き始めるとイヤだって感じ?

A: つき始めるといふか、これ(88ヶ所)だけでいいますと、これは主体的に僕らがやってるから、そういうことする気はないです、はなっから。

Y: そういう本(評価を載せる)とか、また、他の人たちが書き出したりすると?

A: それは、勝手にどうぞ、それは自由です。それは止めるつもりもないし、やればいいと思います。それが支持されて、その本が売れてビジネスになれば、それはそれでいい。でも、僕らはする気がない。というか、一番わかっとんは、これをおもしろがる人は体育会系のノリがね、ないんです。ラーメンで功なり遂げてね、「俺はラーメンでこうなった。」とか、「ラーメンで天下とった」というものの対極なんです。そういうのはいないんです。そういうのは「どうぞ、そちらでやってください」という(感じ)。そういう「ギラギラ、ベタベタ」したね、そうした体育会系のノリでないところでえんちゃうん。「雨降り出したし、寒いし、もうやめんな?」みたいな、そういうノリですよ。

Y: ガチンコ「ラーメン道」とは全然違う?

A: ラーメン道はイヤだ。

Y: ガチンコ「ラーメン道」はイヤだ、ガチンコ「うどん道」にはならんで・・・ということですよ?

A: そういうこと(ガチンコラーメン道)をおもしろがる人はまた別だと思ふんですよ。香川県のうどんのおもしろがり方はそうじゃないんですよ。うどんがブームになったのは、麵通団に最初に飛びついたのは、100円うどんデフレの象徴みたいなのが合ったから。味とか、店構えいうんは、多分、後からやと思う。100円うどんが昨年火がついたのは「デフレの象徴」という、取り上げ方やと思ふですよ。

谷川『本日臨時休業』 / 「県外から来て、たまらんで、ほんまに」

Y: また、88ヶ所の話に戻りますが、これ、今までに達成した人って何人くらいいるんですか?

A: 去年は420人、その前は140人、その前が120人。延べで言うと700人くらいかな。

Y: 第3回が急に多くなったんですね。

A: だから、ブームってこういうもんなんや。3回連続で達成しとるんが、30人くらいあったかな。あほ違うんか。主催者さえ行ってないんぞ、そななしんごいこと。おまえら、えろーないんかと。今年全部入れ替えたから、ムキになったらいかんてーいうて、そこにかいとるけど、「タイムレースと違うけん、ゆっくり行きまよ」ゆうて。

Y: 早回りはしんどそうですね。

A: 去年、早回りで半年間で3べんも行った人がおった。三木の方の30位の大工のアンちゃん。そんなことでテレビに出れるんやけん、それはそれでええんかなーと思うけど。

Y: えっ、テレビに出たんですか?

A: 3べんもまわっとつたら、あほちゃうかというて。

Y: 体育会系のノリになってきた。

A: ほなけん、「ラーメンガチンコ道」やね。ラーメン入るとるなあ、ちょっと肩の力抜け、いうんはあるわなあ。

Y: 今日見てきた製麺所でのうどんというか、ああいう場所みると、ああいうノリは、ああいうところでああやって食べるから雰囲気があるんであつて。さっきも言われたように、さぬき、香川県だから?

A: 例えばな、ここ(喫茶店)でね、岩田屋のうどん食うたって、そないにはびっくりせんで。ここの厨房で作ったと思つたら。

Y: ああいうノリは、香川県だけで全国的になるっていうのはなさそうですね。

A: うどん屋のノリはもちろんない。しかし、よそでもやろうと思えば、違う素材で、B級グルメでできると思う。それで、田尾さんみたいに、面白おかしくかける天才が1人いる(必要)わね。そういう状況を満たせば、できる。まあ、一番単純なのは、お好み焼きとかは、僕、できると思う。広島とかね。

Y: うどんも他に大阪うどんとか稲庭うどんとかありますけどね。

A: 埼玉県に加須市とか、商工会か県が中心になつるとるヤツはいかん。テレビチャンピオンとか見とつたら、やるやん。埼玉県とかのスタンプラリーしよんや。商工会議所や市が中心になつて、看板作って、看板で回つてこよう、ステキなプレゼントありますとかゆうて。そんなことやっても全然おもしろくないやん。

Y: 参加する人が面白くなければですね。これ(うどんツアー)って、なんで楽しんやろ?

A: センス。選んだお店のセンス。それと、平等主義じゃないから。

Y: 平等主義でないってどういうことですか?

A: ここが入つて、なんであそこが入つたらんのなあ、というような議論せんでええ。横並びとか気にせんでええ。行政がやるとどうしても(そういう横並び意識ができてしまう)、ねえ。

Y: 県外からも(うどん屋めぐりに)来てますよね。

A: 結構どころか、行列の店はほとんど県外ですよ。

Y: やっぱ本なんですかね?

A: 本ですね。テレビとかいう電波は、今日映したら、明日とか明後日は多いんよ。その代わり、次の週から減るん。活字は、ダラダラ〜と来るん。前にテレビの取材で、ようゆうな一と、思ったことがある。谷川のおばちゃんが「テレビはよう来るようになるんやけど、すぐ、来んようになるんや。雑誌はええで、雑誌は。」ゆうた。『おばちゃん、深夜のテレビ番組であんなこといよるわ。』と思つたんや。

Y: すごいなあ、おもしろい。谷川はあんな山の中のすごいとこにあつて、昔からあつたんですね。昔はどうやって食うとつたんかなあ。客は周りの人しかいなかったんで

しょうねえ。今日も、横を通ったんですが、すごい人で、写真だけ撮りました。

A：ああ、あそこ、(どんなに人が並んでいようが) 臨時休業するんで。ひどいやろ？あそこまで行かして、あの橋のもとに、灯油缶の上にな、小っちゃい立て看板がでてなあ、『本日臨時休業』いうて。「ここまで来てってなあ、臨時休業か。」ゆうて思うで、ほんまに。

Y：香川県に住んでいる人はまだいいですけどね。

A：県外から来て、たまらんで、ほんまに。

Y：今日は中北が臨時休業でしたね。谷川はおばちゃんだけでやっているんですか？

A：いやいや、若い娘さんや嫁さんが手伝おとるわ。僕、あの谷川好きなんや、とんがらしあるん。とんがらしが美味しいゆうて、みんな行く。からいもん好きな人は好きなん。

本日のキーワード／「さぬきうどんはラーメン入ったらいかんで」

Y：食べ疲れってありますよね。安藤さんは1日何軒回ったことがありますか？

A：前、てっちゃんと9軒行った。9人で行ったけど、途中からは、「ごめん、おばちゃん。小3つでええわ。ごめんなー、ゆのみ貸してな。」ゆうて、皆で湯飲みで分けるん。1軒で正味6玉、7玉くらい。醤油だけとかな。

Y：釜玉(注：釜あげ玉子かけうどんの略。茹でたての麺と生卵に醤油やだし等を絡めて食べるうどん)はこたえますね。今日は、上杉と山越で釜玉でした。太いし、しんどかった。最後はどないしようと。ちょっとむつごくなりますよね。

A：あれで、どなんしょとゆうたら、1ぺん、『かながしら』にいったんまい。『かながしら』はぶったまげるで。

そう、あんなー、福山雅治さんとか桑田圭祐さんのバックでバックでギター弾きよる、スタジオミュージシャンで有名な高松田町の出身小倉博和ゆうておるんやわ。ほんで、帰ってきたら、てっちゃんも一緒に行くんやけど、そら、食うで、食う。

Y：上杉のうどんはおいしかったな。

A：あそこのおばちゃん、結構寄って来てしゃべるんでー。しゃべった？「いりこがどうたらこうたら」って。

Y：いえ、そこまではしゃべってない。机が汚れてて拭いていたら、テツがいきなり「机ふくんや失礼や」ゆうて怒られてばかり。岩田屋で親切にしてもらったら、テツが「それはあんたがトロイと思われたんや。」って言うてました。



A：岩田屋な、このあいだ、てっちゃんと朝の7時ごろ行ったんや。あの朝早くに、サラリーマンみたいな男の人が、うどんの大(普通のうどんの4~5玉)、喰いよん見たら、『何かいなー』って思うで。

Y：今日もいましたよ、大を喰いよる人が。

A：不思議やろ？『なんでここで大、喰いよんや？』と思わん？3玉ゆうてもあそのこでっかいやろ。なんで？と思うやろ。こういうところに客も来とるけん、こっちは半分ギャグで面白がって行とるやん。あの人たちは普通の生活で朝の7時から大、食うんやろ。信じれんわー、ほんまに。

Y：別にトッピングがのっているわけでも、味噌汁があるわけでもないのに、うどんだけでしょ。飽きるよ、あんなもん。

A：不思議なあ。ほんま不思議なん。

Y：テツのエルグランド(ワゴン車)は、うどんめぐりのためにこうたようなもんやって。

A：県外のお客さんはなあ、香川県の伝統ある料亭でええものゆうてもな、東京から来た人にとっては、100円くらいのB級グルメに連れて行ったほうが喜ぶわ。だけん、ここ数年でむちゃむちゃ詳しなとるで(笑)。ほんま、上杉ゆうても、多分、僕らより(てっちゃんは)回数多いで。

Y：三嶋にも行ったけど、あそこもすごかった。「おっちゃんが機嫌悪かったらうどん出してくれん」ゆうて、散々脅かされたし。あと、麺通団関係の人で、1人しか食べたことのない店があるって。製麺所にどんぶりと箸を持って、1時間待っていたら、ようやく食べさせてもらったとか。結構、島の方にもあるんですよ、うどん屋。回るん大変でしょうねえ。島だけのツアーなんてあるんでしょうかね。

A：そうなるてくとね、県がやることになる。県はそうやって、離島振興ってね、もれなく島を巡ってもらいませうって。行政がやる企画になる。根本的にはね、面白がれる限度とかね。面白がるのは、まず、面白い店があるから。その紡ぎ方とか編集の仕方であって、先に切り口があったらいかんのや。

そういう島巡りみたいな切り方した段階で、多分、過大企画になってくるん。もう今のはラーメン入っとなやって。

Y：それ、なんかキーワードみたいですね。「ラーメン入ったらいかんで」みたいな。

A：これ、わかりやすいね。キーワードやわ。これ、タイトルにしたらええわ。「ラーメン入ったらいかんで。さぬきうどんには、ラーメンが入ってないんじゃ」ゆうて。

Y：(タイトル読んだ段階では) 読んだ人は『当たり前じゃ』

A：よう読んだら、『これ、深いでないか。これ、深い、深い。』

Y：ラーメン入ったら、いかんで。汗が入ったらいかんで、汗が。(笑)

第2弾 念願の東京進出

(株) めりけんや代表取締役 諏訪 輝生 氏 (昭和41年卒)
 インタビュー 石原哲也
 (某電機メーカー勤務 幹事団プログラムパートチーフ)
 インタビュー・文 庄村敦子
 (文筆業。幹事団総務幹事。広告、プログラムパートも兼務)

念願の東京進出が大成功

平成14年8月25日、JR四国のベンチャー企業である「めりけんや」が、JR恵比寿駅構内に「さぬきうどん NRE&めりけんや」をオープンさせ、念願の東京進出を果たした。

「恵比寿に店を出すまでは長い道のりやった。麺には自信があったけど、つゆが関東で受けるかどうか、非常に不安だった。ところが、この出店が折からの讃岐うどんブームに火をつけたような感じで、連日の行列。こんなに成功するとは思わなかった」



諏訪氏 よく見ると、ネクタイまで「うどん」!

めりけんやの社長・諏訪輝生さんが、東京進出のときの様子を笑顔で語ってくれた。

JR四国がJR東日本に協力を要請し、恵比寿駅構内の蕎麦屋が讃岐うどん店に替わることに決まったのがオープンの3カ月前。蕎麦屋よりも多い売上が期待されていた。初の東京進出ということで関係者の間に不安もあったが、ふたを開けてみると、1日の売上は前店舗の約3倍と、飛躍的に伸びた。予想をはるかに上回る成功であった。

「讃岐うどんブームのベースを作ったのは、『恐るべきさぬきうどん』やと思う。あの本によって、讃岐うどんは稲庭うどんをしのぐ知名度になり、全国区のうどんになったから」

苦労が目に見えている企業の社長を受けたのは、うどん好きだったから

恵比寿店に続いて出店した上野店、新橋店なども好調で、今やJR四国の将来を担う会社となっためりけんやだが、そこまでの道のりは長く、険しいものだった。

同社は、地元の製麺機製造会社の指導を受け、平成2年11月に設立。平成3年4月から製麺を開始した。創業時のコンセプトは、地元企業への配慮から、「四国内で戦わず、さぬきうどんのPR隊として、四国外で新天地を開拓する」というものだった。このため創業期には、初代社長や営業マンがうどんを抱えて全国行脚。当時うどん店を開店する余力は

まったくなかった。

平成8年3月になって、ようやく、宇多津町の本社・工場の横に、当時としては非常に珍しい108席の大型セルフサービス方式の「かけはし店」をオープンさせた。続いて、平成9年6月には2号店「サンポート店」をオープン。順調に業績を伸ばしたが、なかなか累積赤字を解消できない。

初代社長が諏訪さんに社長後任の要請をしたのは、平成10年1月赴任の3月前のこと。

出張が多いうえ、苦勞するのは目にみえていたから、当時、めりけんやに行きたがる人は誰もいなかったという。

「出張が多いが、旅行は好きか?」

前社長にそう聞かれた諏訪さんは、「旅行は好きです」と即答。しかし、ぎっしりと出張のスケジュールが書き込まれた手帳を見せられると躊躇した。当時、2人のお子さんは保育園児と小さかったし、奥さんもナースとして忙しく働いていたからだ。

「こんな家庭事情でもやれるんでしょうか?」

不安そうな諏訪さんに、前社長が一言。

「君が社長になるんやから、好きにやったらええ」

前社長の言葉を聞いて、社長になることを決意したが、理由はそれだけではない。ベンチャー企業なので面白そうだと思っていたこと、うどんが大好きだったことも大きな理由になっている。

諏訪さんがどのくらいうどんが好きか、いくつかのエピソードを紹介しよう。

小学校高学年の頃、父親に「そんなにうどんが好きなら、好きなだけ食べてみろ!」と言われ、朝昼晩、うどんを食べ続けたそう。10日間その生活を続けたところ、怒った父親からストップがかかり、大いに泣いたとか。

高時代には、当時、高生生の出入りが許されていた喫茶店「あずまや」で、かまぼこ、しいたけ、卵焼きなどの具がたくさん乗ったうどんを食べ、感動した。このうどんは、諏訪さんにとって、「思い出の讃岐うどん」と呼べる懐かしい味だ。

現在はいえ、仕事柄、うどんを食べ歩くことも多いため、1ヵ月に40食から50食もうどんを食べているそう。現在の仕事は、まさに天職と言えるのではないだろうか。

社長就任2年目に大失敗。リベンジを誓う

社長になったものの、聞くのとやるのとでは大違い。商売はそれほど甘くはなかった。「前社長に、『好きにやったらええ』と言われたけど、好きにできるような会社じゃなかった。社長が先頭に立って営業せいかん会社やった。子どもの世話は親父にも手伝ってもらい、全国各地を回りました」

一回の得意先回りには約2ヶ月を要する。これを中元と歳暮の前後に行うから、1年の



「かけはし店」…本社・工場横に建つ1号店。

うち約8ヶ月は出張することになる。出張は1週間単位で、月曜の初便で出かけて金曜の最終便で戻る。会社が軌道に乗った現在も、諏訪さんは主要な得意先回りは自ら続けている。

「今まで前任者が回っていた得意先以外にも、自分の親戚、同窓生をはじめとする友人のところにもお願いして回りました。重たいうどんを持って営業するから、手にマメができる。1日に歩く歩数も1万5000歩から2万歩。最初の頃は、讃岐うどんの知名度も低くて、なかなか営業成績に結びつかん。疲れて果てて足を止め、あきらめて帰りたくなる度に、従業員の顔を思い出して頑張った。あの頃はほんまに苦労したわ」

苦労は続くが、思うようにはうどんが売れないため、ずーっと赤字続き。

そこで、うどん店で収益を上げようと、平成10年11月、JR茶屋町駅の元構内跡地に、3号店「茶屋町店」を開店した。

ところが……。

期待とは裏腹に大欠損を出して、開店15ヶ月で撤退を余儀なくされたのだ。このままでは会社が潰れてしまうと感じたほどの危機だった。

「大失敗となった最大の要因は、立地条件が悪かったこと。さらに、設備のグレードを上げたこと、フルサービス方式にしたこと、店内製麺方式を採用したことなどによってコストがかさんだことだ。天ぷらうどんが750円という価格になってしまい、お客さんには、『うまいけど、高い』と言われ続けた。閉店時に関係者が集まったとき、涙ながらにリベンジを誓ったことが今も忘れられん」

このとき、「やっぱりうちは製麺業や。うどん店をどんどん作ってうどんを供給するのが一番や」と思ったそうだ。

この失敗によって、さまざまな教訓やノウハウを得た。これらを生かして全国多店舗計画を策定。平成13年10月にJR岡山駅構内に出店した店の成功につながる。店のコンセプトは、「美味しい、安い、早い、そしてヘルシー」。若い女性が一人でも入りやすいように、透明なガラスを用い、明るくオシャレな店舗にし、直送の讃岐うどんの茹でたてをセルフサービス方式で提供した。このJR岡山店の成功によって、次の目標が「東京進出!」と決まった。

国内に100店舗出したら、海外に進出したい

めりけんやが東京進出を果たし、順調に店舗数を増やしているのは、讃岐うどんブームという要因もあるが、何よりも「味がいい」ことに尽きる。

同社は、原材料にこだわり、添加物を一切使用せず、3日間じっくり寝かせる完全熟成法を採用している。これらのこだわりの味が認められて、高級料亭やホテルに納入したり、高級カードクラブの販売商品に採用されたり、明治神宮の全国特産物奉獻行事の奉獻特産物に選定されたりしている。

また、品質にこだわりながらも、常に新商品の開発を続けている。平成12年に開発した「手打ち千年」は、オーストラリア産の小麦粉が大勢を占めるうどん業界において、国内産小麦だけを使用してヒット商品となった。昨年開発した健康志向商品「玄米入りさぬ

きうどん」も好評である。

「ここ1~2年のうちに30店舗出したい。100店舗出して体制が整ったら、海外に出店したい。実現するにはまだだいぶかかると思いますが」

諏訪さんの次の大きな目標は世界進出だ。

「中国の麺、イタリアのパスタなど、麺文化を持った国は多い。讃岐うどんも世界でも堂々と戦える高品質の製品だと思う。地元では、うどんは昔からよく食べとるけど、品質争いはここ数十年のこと。特にここ数年の讃岐うどんブームによって、お客さんが店のレベルをあげとると思う。讃岐うどんの品質はどんどん高くなり、今や世界レベルであると思っている」

赤字企業であった当時には夢物語であった話が、順調に店舗数も増え、業績が好調な現在では、日々その実現に確実に近づいている。

めりけんやが海外に進出し、讃岐うどんが世界的に有名になり、世界中の人から愛される食べ物になる日が楽しみである。

「江坂店」…今年4月にオープン。若い女性が1人でも入りやすい明るい雰囲気。店内に電照式パネルを設置し、四国の観光情報も発信している。



店舗紹介 (平成15年7月12日現在)

- 「さぬきうどん めりけんや」かけはし店 (香川県宇多津町)
 - 「さぬきうどん めりけんや」サンポート店 (香川県高松市)
 - 「さぬきうどん職人 めりけんや」JR岡山駅店 (岡山県岡山市)
 - 「さぬきうどん職人 めりけんや」江坂店 (大阪府吹田市)
 - 「さぬきうどん職人 めりけんや」三軒茶屋店 (東京都世田谷区)
 - 「さぬきうどん NRE&めりけんや」JR恵比寿店 (東京都渋谷区)
 - 「さぬきうどん NRE&めりけんや」JR上野店 (東京都台東区)
 - 「さぬきうどん NRE&めりけんや」JR新橋店 (東京都港区)
 - 「さぬきうどん NRE&めりけんや」JR浦和店 (埼玉県さいたま市)
 - 「さぬきうどん NRE&めりけんや」JR錦糸町店 (東京都墨田区)
 - 「さぬきうどん NRE&めりけんや」JR武蔵小杉店 (神奈川県川崎市)
- 香川県の2店舗はかけうどん180円～。それ以外の店はかけうどん190円～。
トッピングの天ぷらは100円前後。かけはし店には、観光バスも訪れる。

(株)めりけんや フリーダイヤル 0120-49-6110 ホームページ <http://www.merikenya.com>

第3弾 仲良し6人組の夢を実現

(株) スプリング・オニオン代表取締役 長田 光博 氏 (昭和42年卒)

インタビュー・文 庄村敦子

(文筆業。幹事団総務幹事。広告、プログラムパートも兼務)

年とったら、6人でうどん屋を始めようと約束

昭和39年春～42年春。高高に仲がいい6人の男子学生がいた。その中の一人、長田光博さんは就職で上京してきた友人と2人で首都圏の讃岐うどん屋さんを食べ歩いてみて驚いた。あまりにもまずい!のだ。

「うまい讃岐うどん屋が東京にあったらええのに……」と思った長田さんたちは、お盆とお正月に高松に帰省すると6人で会い、うどん屋さん巡りを楽しんだ。現在のような讃岐うどんブームになるはるか昔のことだ。

時は流れ、昭和62～63年頃。40歳近くなった長田さんは、高松で5人の友人と飲んだとき、いつものように「東京にはまともな讃岐うどん屋がない……」と嘆いた。そのとき、友人の一人が、「年をとったら、失敗してもええけん、皆で東京で讃岐うどん屋をやってみよか。東京にいるのはオマエだけだから、オマエが社長をやれよ」と提案。酒に酔った勢いもあって、「皆で将来、讃岐うどん屋をやる」との固い約束がなされた。

ところが、言いだしっぺだった彼は、4年半前に駐在していたイギリスで急死。「54歳になったら会社を辞めて、うどん屋を始めよう」と決心していた長田さんは、彼との約束を果たすために、51歳だった三年前に商社を退社し、うどん店オープンのための準備を始めた。

高高の先輩のうどん屋さんから作り方を習い、うどん作りの修行をするかたわら、小豆島まで足を運んで、醤油メーカーにオリジナルの醤油作りを依頼した。さらに、自宅から比較的近くて、土日になると人が集まる吉祥寺を筆頭に、渋谷、新宿など、半年間店舗探しに東奔西走した。

4人の友人の現在の居住地は、東京、大阪、高松、上海。長田さんが気に入った物件は、東京在住の友人にも見てもらい、現在の店舗に決めたのは、なんと117軒目。そんな苦労が実って、5人で共同出資した店「葱坊主」が吉祥寺にオープンすることになった。

「みんなで話しとったんがホンマになったな。良かったな」

オープン前に、各地に住む5人が顔を揃え、祝杯をあげた。

『Hanako』を手にした行列に感激

平成13年10月22日のオープン以来、長田さんは毎日、店から歩いて数十秒の製麺所で麺を打っている。そこには、うどん店のオープンを目にすることなく他界した友人の写真が飾られている。

打った麺はお店に出すほか、製麺所でも販売している。日曜日には、東京に住む共同出資者の友人が手伝いに来てくれる。彼には、「2軒目ができたら、やれよ!」と言っているそうだ。

「開店当時には、喜びを感じる余裕はまったくなく、無我夢中の毎日でした。現在は、基本的には製麺所で麺を打ち、閉店後に店に顔を出していますが、オープンしてから数カ月は厨房に入り、お客さんの反応を見ていました。路地に立ってリピーター率を調査したこともあります。リピーターは1階のメニューを見ないで、2階の店に上がっていきますからすぐにわかります」

店が成功するかどうかは、店のファンであるリピーターが多いかどうかで決まる。「葱坊主」の平日のリピーターは約9割。その人気の秘密はやはり味である。

2日ばかりでだんごを熟成させ、打ちたて、茹でたてのうどんを提供している。つゆは何週間も熟成させた秘伝のかえしと瀬戸内の上質な煮干しをベースにしている。もちろん添加物は一切使用していない。鳴門産のワカメ、徳島産のスダチなどは産地直送だし、瀬戸内の魚介類や、醤油豆など讃岐の味覚も豊富に揃え、夜は酒菜のメニューも豊富だ。

「今までに、テレビ、新聞、雑誌、書籍などで紹介されてきましたが、一番反響があったのは、昨年三月に発売になった『Hanako』です。翌日から『Hanako』を手にしたお客さんがどっと訪れ、行列ができたときにはほんまに嬉しかったです」

それ以来、土日には行列ができる人気店になっている。

「高高の同窓生や、勤務していた会社の関係者やいろいろな友人達が毎週のように来てくれるのもありがたいですね。もちろん、大阪、高松、上海に住む共同出資者の友人が東京に来たときには、必ず店に顔を出してくれます」

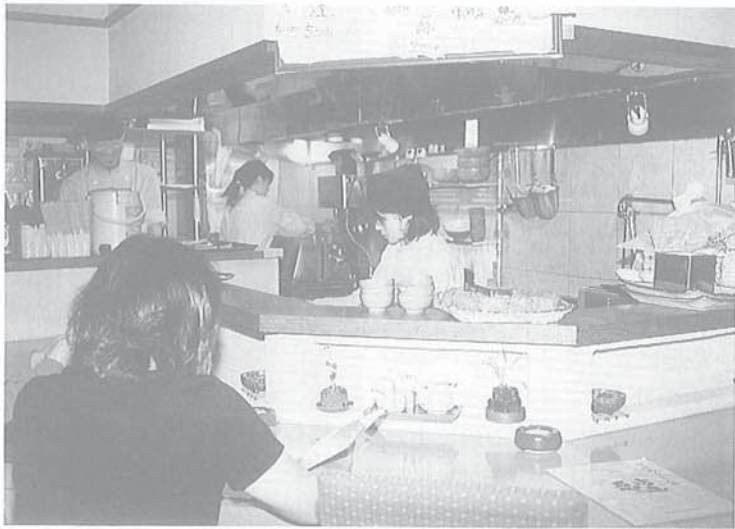
昨年の東京玉翠会のプログラムを持って、訪ねてくれた高高の同窓生もいたそうだ。



階段を昇って行くと、美味しい讃岐うどんに出会える

順調に営業していた葱坊主だが、讃岐うどんブームで、今年の1月末に近所に「100円のセルフうどん店」というライバルが現れた。

「昼のお客さんには影響がありませんが、夜は若者のお客さんが少し減りました。うちは、昨年の夏から、本場の讃岐うどんだけではなく、創作うどんもやっています。『季節の創作うどん』と銘打ち、2～3カ月に1回、社内コンテストで選んだ創作うどんを提供しています。冷たいうどんにミョウガ、ネギ、梅肉ソース、シソなどを添えた『涼風薬味うどん』や『ピリ辛味噌仕立てうどん』などは好評でしたね。『あの店はいつも何かやってるよ』と言われたと思っています。」



てきぱきと調理するスタッフ。シャイな長田さんが、写真撮影に応じてくれなかったのが残念！

国内に数店舗出したら、オーストラリアに店を出したい

現在の目標は、「今年中にうどんの最終的な味を決める」ことだ。オープン以来、だしや麺の原料、打ち方などについて試行錯誤を続けながら、究極の味を目指してあくなき探求をしている。昨年、かけ汁の味を変えたときも、スケジュールを組んで少しずつ変えていったため、常連のお客さんにも気づかれなかったそうだ。

「最終的な味が決まり、経営の基盤ができれば、数年内に国内に数店舗出したいと思っています。その後は、オーストラリアに海外1号店を出すのが夢です」

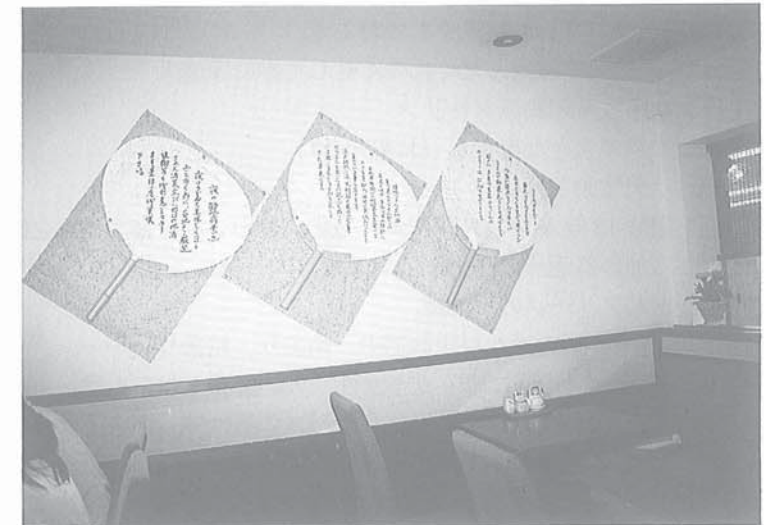
10年間オーストラリアに赴任していた長田さんは、ホームパーティのときには、オーストラリアの小麦粉でうどんを打ち、好評だったそうだ。

インタビューを終えてから、長田さんが考案された「おくら釜玉うどん」をご馳走になった。高高時代から約40年続く長田さんたちの友情を感じながら、じっくりと味わう。釜玉うどんにおくらがこんなにもマッチするとは……。麺もコシがあって美味。行列ができる人気店になったのも納得の味だ。

帰りに、製麺所も見せていただいた。本棚にさりげなく飾られている友人の笑顔の写真に見守られながら、長田さんは毎日ここで、心を込めて麺を打っている。

お土産にいただいた生麺を説明書通りに茹でて、早速、夕食の食卓に。あの味を再現しようと思い、おくらも加えた。コシのある美味しい麺は、主人と2人の娘にも好評だった。

オーストラリアに出店する夢が1日も早く叶いますように……。



喫茶店を思わせるオシャレなモダン和風の店内は、若い女性に人気。壁には団扇が飾られている。

●本場讃岐うどんと創作うどん専門店 葱坊主

武蔵野市吉祥寺本町1-1-9-2F TEL&FAX: 0422-29-0525

11時～15時30分、17時30分～22時（日曜は～21時30分）。無休。

製麺所は11時～19時。

かやくうどん550円、生醤油うどん、おくら釜玉うどん、釜揚げうどんは各700円。

生麺1箱（3人前）450円、めんつゆ付きは600円。価格は税別。

進行探検隊うどんツアー

昭和54年卒 新井 ゆかり

● プロローグ いざ、恐るべきさぬきうどんツアーへ

TVで讃岐うどんの番組・出版物・お店が急に増えてきた。世間的に地味な讃岐にブームが来た。このブームを逃す手はない。我々進行企画立案メンバーは今回の総会のテーマに「さぬき～マイブーム」をすえ、われらのルーツ聖地さぬきに、企画固めをするべく旅に出ることにした。

ここで、登場人物(?)の紹介をしておこう。

「1号」われらがチーフは飲んだくれのくせして妙に家庭人

「ダー」：静かな超理系理論派ダ～リン

「どん」：ダーの声の大きな奥さん(お留守番)

「由紀ちゃん」：天然おとぼけ

「ゆかりん」：讃岐18年ぶりの人間拡声器の私。この5名が在京進行企画メンバー。

「テツ」：そこに加わる酒屋の在高友情出演&ツアー企画者(またこれが特別ウルサイ)、

「天の声」：うどんフリークのH先輩。

5人+留守番+天の声の繰りなす珍道中。始まり、始まりいー。

前日発で優雅に高松飛行場に降り立つ女性二人。優雅なお二人は、車のお迎えを用意し当然バスなんか乗らないよ。悲惨なのは夜行バスの男性陣。週末その年度末の大仕事を終え、シャワーも浴びず、ほとんど眠らず、9時間バスに揺られ、男の悲哀を肩に背負い、高松駅に早朝6時に集合となった。迎えに来たのはテツの白いワゴン車。

さてさてどんな旅が始まるのか。

朝6時すぎ、高松駅を出発して観音寺方面へ向かう。もちろん、車の中ではどんからダーへのラブコール。食べる前からごっつおーさん。独り者4人は遠慮して運転に精出すか、窓の外を見るしかない。でも、ツアーが進むにつれ、どんと一緒に居るような気持ちになったのはなぜかしら？

★天の声★ テツ、今回は、どのコース選らんだん？ どうせやったら、ほんま、だあれも知らんやろと思うけど、秘境探検コースに連れて行って、びっくりさせたらどいや。

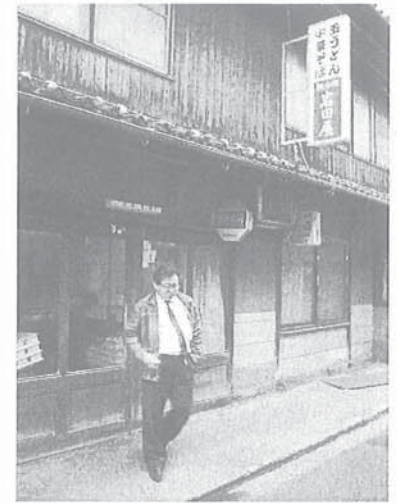
● いきなり「秘境探検コース」

天の声に導かれ、7時ごろ『岩田屋』着。幻の早朝営業のみ。古い町並みの中にある、商店風の構え。引き戸を開けるとそこは家内工業の製麺所。7時過ぎには玉切れになり、店が閉まってしまうこともあるらしい。このブームの中、たくさん作ればきっと客は入るだろうに、かたくなに昔からの生活スタイルを変えない店。土間に広がる製麺施設。ゆでたての麺をどんぶり一杯に入れた状態で机にポンポン置くお婆さん。出汁はでっかいひしゃくで大きなおなべから注ぐ。強烈な煮干の香りと細いのにコッテリしたコシの強い麺。小(1玉・150円)でもかなりの量。朝一番から、大(3玉)を注文する人もいる。

ここで朝食をとっている人なのだろう。食べているすぐ傍で、ゆでた麺の袋詰め音も響く。受け取ったその場でそのまま立ち食いの人もいる。人、人、人。製麺所の狭い空間に人とうどんと煮干の匂い。人の入れ替えに譲り合っても体が触れる狭い空間。

それでもちゃんとタッパに入れられたネギとテンカス、おろし金に乗った生姜は、無造作にテーブルの上に置かれている。やっぱりうどん屋なんだよね。テツは人の流れに乗って、ダーと一緒に外で立ち食い。取り残されてしまった3人は、戸惑うばかりで明らかによそもの。後から入った人が次々に食べ終わって出て行っても、人の波に気おされて、立ち上がることさえできない。見かねた岩田屋のお婆さんに世話を焼いてもらうこととなった。先に車に乗り込んでいたテツに自慢げに報告すると、「ほっこ！おまえの、‘よっちゃんの子’ (注：幼稚園の幼児) 扱いされたんがわからんか。そりゃ喜ぶこっちゃないやろが！」とテツは言い放った。そのときはテツの言う意味が我々はわからなかった。その後、その言葉の本当の意味を知るのであった。

★天の声★ 岩田屋のうどんは、どやった？ 出汁やうどんは好みやけん、自分流に楽しんだらえんやけどの。次の店はどこなあ？ しかし... 秘境探検コースが終わる頃には、みんな、腹がパンパンになると思うで。



● 「秘境探訪コース」 2軒目へ



2軒目は豊中町の『上杉食品』。やはり昔ながらの製麺所。ちょっと前までは駐車場もなく、田んぼの端に車を停めるしかなかったらしい。『岩田屋』と同じく玉が切れたと同時に閉店となり早朝しかうどんを食べることが出来ない・・・という意味で「秘境コース」の名をとる。早朝のみの営業時間帯のせいで今でも食べに来るのは近所の人が大抵。近所のなじみ以外で訪れるのはちょっとしたうどんフリークのみ。

岩田屋同様、うどんを本当に食べさせてもらえるかどうか分からない、町並みになじんだ入り口。案内人のテツがいないと、引き戸を開けて中に入るには勇気がある。お店の中は、昔ながらのよろず屋の雰囲気。乾麺（半生麺）の販売もしている。『岩田屋』には食堂的うどん屋さんをイメージして乗り込んで面食らった我々も、さすが2軒目。『上杉食品』製麺所のうどん屋さんの雰囲気はなじんで（なじんだつもりかな～）、釜玉（小

90円+卵50円）を生醤油でいただく。なんて、通ぶって書いてあるけど、実は在京メンバー全員、うわさの釜玉を食べるのはこれが初めて。テツに食べ方を教わりながら食べることになる。みんなほんまに讃岐人かしら？少し人が減ってくる時間帯なのと、遠方の人専用の隔離部屋に通されたおかげで、我々はゆっくり食べることができた。それでも、土間に置かれた家庭用食卓テーブルと常連のお客さんの食べている店の雰囲気になじんだ姿、その奥に見える製麺施設は、これぞ製麺所のうどん屋さん。やや細めの透明感のある上品な、のど越しのよいあっさり麺にコッテリとした生卵であげたてのうどんを満喫することができた。そういや、睡眠不足でかなりグロッキー気味の1号でさえ、うまそうに食べていた。



車に乗るとすぐにダー&どんの2人の世界が車の中に広がる。さすがに早朝から2杯のうどんを完食して、お腹いっぱいのお腹は思わず、天の声との会話に救いを求める。

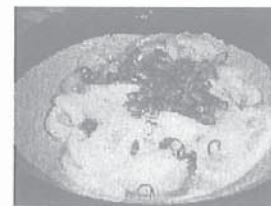
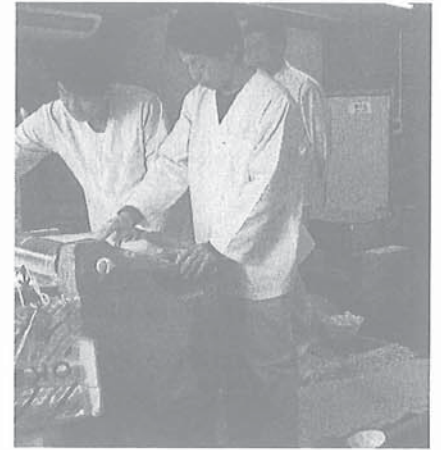
★天の声★ 上杉食品言うたら、わしも入ったことないのに、ぶつぶつ。せっかくやし、味を教えて欲しいわ。月並みな言葉で、単に「うまい」と言われても困るけん、ひとつめんめのボキャブラリーで、うまいこと表現しての。1号やったら、上杉食品をどうないに表現するん？

天の声のお導きに1号は、上杉のうどんの味を「南仏のプロバンスに吹く春の風のように爽やかな味」と自分の言葉で表現。それを聞いて不安になったテツは、顔色を変えて紀行文の監修をぜひやりたいと申し出た。もちろん、わがまま女性陣は即却下。手なんか入れさせてたまるもんか。

● ホットと一息、初心者コース『山越』へ

3軒目は綾上町『山越』。超有名店。でも、昔は岩田屋や上杉食品と同様に、探しても町並みに溶け込んで、見つからないようなお店だったらしい。

まだ9時なのに、駐車場には警備員、駐車場もいっぱいびっくり。「恐るべきさぬきうどん」に紹介されてから県外からもかなりの集客をしている。全国探しても早朝からうどん屋のために交通整理や駐車場整理の必要な店は、ここをおいてないだろう。車を降り店の入り口に近づくとそこには4~50人の列がすでにできている。我々はおとなしく列に並んで順番を待つ。列の途中の外壁に張り出されたメニュー表。並んでいる間に注文メニューを考えることができる。玉の個数や「ひや・あつ」の選択、使う出汁の説明など、親切。我々でもここならテツの案内なしでもどうにかなるぞ！中に入ってみると、お金とうどんを受け渡しをする店の人の足は絶え間なくうどん踏み。その後ろで大きな釜でゆでられている麺。視線を少し先に移動させるとセルフうどん副食の代名詞、揚げモンもたっぷりそろえてある。『朝から揚げモンは食べれんわなー』と躊躇する我々の存在を無視したように、トングで揚げモンをひょいひょい取り上げていく若者たち。あ～、若いっていいな。



ここでも釜玉を注文。これぞさぬきうどんの代名詞ともいえる太目の存在感のある麺に割り入れられた卵。数箇所に無造作に置かれている持ち手付きの一升ポリパックに入っている出汁をかけていただく。出汁がうまい。おいしいけど・・・3杯目のうどんはなかなか終わらない。ましてや太い麺。最後の方はなかなかのどを通過していかない。なぜかこの場で1号は『総会には、絶対に釜玉を出してやるぜー！』と心に決めたのであった。



★天の声★ ふふふ。ぼちぼち、言葉少なになってきたんとちゃうん？甘い！ 讃岐うどん通になるには、これからが正念場や。根を上げるには早すぎるで。

昼前に再度山越の傍を通ると2~300人の列ができていた。列を整理するのにディズニールンド状態。小100円(釜玉は150円)のうどんのために信じられない！思わず車を止めて、ダーは愛するどんのために写真を撮る。あっ、違った。プログラムパートのためだったね。

● よっちゃんの子の意味って？

岩田屋でおばさんに世話をやかれたことを、「優しいにされたんとちゃう。お前らはよっちゃんの子やで。」と笑ったテツ。初心者コース超人気混雑店『山越』で、テツに断言された「よっちゃんの子」の意味にふと思いついた。

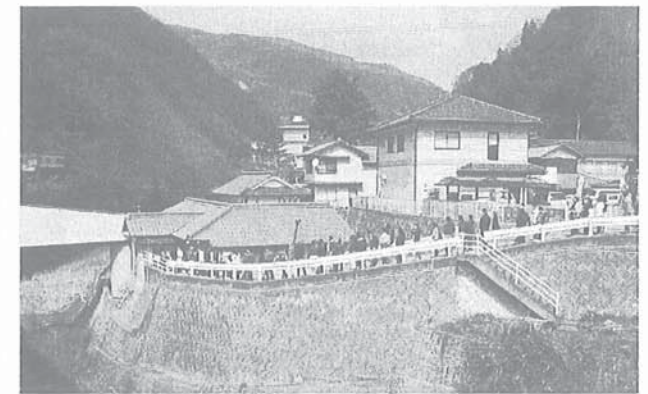
長蛇の列、人の流れを邪魔しないように考えられた随所に見られる工夫。会計を終えた人々が、うどん鉢を持って移動し、空いているところで何箇所にも置かれている出汁を思い思いに注ぐ。人の通り道を残すだけの空間に少しでも多くの人が腰掛けられるように用意された縁台のような椅子。ここ『山越』は、恐るべきさぬきうどんが出版された当初から仕掛けられた店。本を読んで県外者の来店も多くなり、我々のような初心者が行ってもわかりやすく親切になったが、もともとは探しても見つからない、お店に入っても注文の仕方も独特な「秘境」であった。

生活に密着した中で生まれ育てられたさぬきうどん。うどんを食べるお客さんの中では、本当は「近所のいつものお客さん」が最優先。この人達がいるから、うどんやさんもこれまでやってきて、そしてこれからもやっていける。外部からの我々(特にブームに乗ったマスコミ)は本来あくまでお邪魔虫……このことを自覚してその店のルールを心得て食べるのがマナー。テツはきつと「あんたがとろとろしくさるから、おばちゃんの手え出さんといかんようになったんやろ。なんしょんな。あとのお客さんがつかえとんやから、しゃんしゃん食べて早よ席あけまいよ。」と言いたかったのね。地域の中で生活に息付いたうどん屋とお客さんの関係。『山越』でようやく理解することができた「よっちゃんの子」の深い意味。んもう、いきなり「秘境探訪=上級者でない限りはいつてはいけない(に分類されている)コース」になんてテツが連れて行くから、勉強不足で思いっきりご迷惑かけてしまったじゃないの！後悔先に立たずってこのことね。

★天の声★ わしの推測やけど、地のうどん屋っちゅうのが、昔で言う村々にあつての、そこに麦を持って行って交換で玉をもらうたり、買うたりしよったんや。しゃあけん、店々にローカルルールがあつて、部外者には分かりにくいんやと思う。そやけど、それが探検感覚があつて、特に県外者に受けたわけよ。「恐るべきさぬきうどん」や「うどん八十八ヶ所」みたいななが流行るんも、その辺がオリエンテーリング的な味わいをもし出してるからやないなど、わしは思う。

● 懐かしい田舎の風景の中に

そして我々は一歩、『谷川』へ向かう。取材されて有名になったうどん屋が多い中、『AERA』の表紙に載ったうどん屋はあとにもさきにもここだけ。山越のように需要が伸びた分、供給を増やすことのできる製麺所と違い、お客さんの数に関わらず玉切れの段階でお店は閉店になるし、おばちゃんの手事ができれば、当然店も臨時休業。



お客さんが多くなっても自然体、昔から味も値段もずっと変わってない。かえっておばちゃんは地元の常連さんに迷惑がかかることを心配しているようだ。

車の中では、食べ疲れの出してきた在京組は静か。その中で、タフマンテツのうんちくはとどまることを知らない。「道端の車は地元香川や徳島ナンバーよりもそれ以外の方が多い。前は広島や神戸や高知が多かったんやけど、最近は大分とか尾張とかも見るぞ。この前、並んどったおじいさんは羽田から飛行機乗ってここに直行。食べたらこのまま東京に帰りますとっておった。マスコミや雑誌関係の方ではなく普通のご老体。たった100円のうどんのためやぞ。こういう店になったらお客さんも『恐るべし』や。」

テツの大きな声まくし立てるうんちくと、曲がりくねる山道にますます疲れが出てきたその頃、見えてきた。土器川水系上流の情緒豊かな谷川のへりにある掘っ立て小屋のような店。下流には町並みが続いている。かなりの長い行列が伸びている。残念ながら、食べるのは断念。休憩がてらさわやかな朝の山の空気を吸いながら、開店前の長い行列を写真に収め、我々は人を寄せつけない店『三嶋』に向かうのであった。

★天の声★ 食べれんかって残念やのお。谷川は山越同様、麺通団が仕掛けた店や。客の入りは山越に負けず劣らずたいしたもんやで。水がえんやろけど味に透明感があるわ。すうぐ「通」ぶって店の唐辛子をかけるのがえんやと何かの本に書いていたら、かけまくる輩がおるけど、だまされたらあかん。よい子は、唐辛子を入れずに本当のうどんの味を楽しんで欲しい。

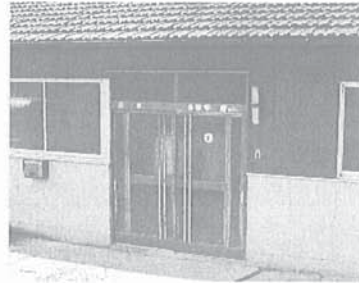
● 人を寄せつけない店『三嶋』

4軒目、琴南町の『三嶋』に向かう。余りのツアーのハードさに、お腹(腸)が弱いと言う1号と胃が弱いと言う私に向かって由紀ちゃんが一言、「胃と腸がつながっていたんだっけ?」。それを聞き逃す人はこのメンバーにはいない。もちろん、由紀ちゃんはそのときの餌食。よってたかって「ほんとに高卒卒業生?」「中学は出たのか?」とかさんざん言

われてたねー。我々って本当に仲の良い仲間。

★天の声★ ツアーも佳境、仕上げやね。自分の舌で味わってきいまいだ。

『三嶋』は、さる天下のNOKの取材も拒否したと言う人を寄せつけない製麺所。おじさんの機嫌一つでその日店内でうどんを食べられるかどうかが決まる。おじさんはさぼりたくてしようがないのにおばさんに無理やり働かされているらしい。だから、機嫌が悪いとどんなに遠くから来たとしても、うどんを出してくれないので諦めて帰るしかないらしい。『三嶋』着。車の中で散々脅され、どきどきしながら店に近づく。店に入ったって、山の中にある昔からの学校にしか見えないよ。(本当、昔は学校だったらしい)入り口の前はお庭。子供用のブランコもあるし、鶏もいる。エスコート役のテツが入り口(どう見たって民家の玄関?)の引き戸を引いた瞬間、孫の姿確認。思わずテツは背中ではピースサインを振る。今日は大丈夫。目に入れても痛くないほどかわいがっているお孫さんがいるときには、おじさんの機嫌はいいらしい。良かった、今日は食べることが出来るね。



お金を払っているテツが席に着く前に由紀ちゃんは自分の分のほとんどを彼のどんぶりに入れる。それを横目で見られた私も、すかさずテツのどんぶりとは逆らう声も出ないダーのどんぶりに麺を移動。だってすでに喉元までうどんではいっぱいなんだもの。睡眠不足で完全グロッキー状態の1号に入れなかっただけでも優しいってものよ。テーブルの上のボールに盛り込まれた1個5円の地卵に手を出すこともなく、言葉少なに醤油をいただく。塩が程よく効いた細めののど越しの良い麺を私は麺だけ、醤油なしで食べる。

女性陣はすました顔ですぐに完食。まだ食べ終わらない(そりゃ、苦勞するよね。4杯目は2玉分!)に向かって「遅いよー!テツ」とからかう我々に向かって、ぼそりと「こらえんぞ!」と言ったテツの様子は、悪いけれども今でも笑えるものがある。だって食べ続けているテツの背中の中には、お客が入ってきて表情一つ変えずに、ただひたすら不機嫌そうに麺を伸ばしているおじさんのオーラ。そりゃ残せないよねー、さすがのテツも。



★天の声★ どしたん。たった4杯で終わりがいいな?最低10杯は行って欲しかったわ。まあ、今回は最初やし、こんなもんかのお。今回のツアーで、うどんにハマってしもうて、毎日うどんばっかし食べよったら血糖値があがるけん、運動もせなあかんで。しっかり運動して、うまいうどんを食べる。これが、うどん通の基本!

● エピローグ

今回食べたうどんは小・1玉の値段が100円そこそこ。たかがうどん、されどうどん。さぬきにルーツを持つ我々にとって、生活の原点はやはり地区にある店で気軽に食べたうどん。どんなコースを取ろうが、生活に密着したうどんには違いはない。進行企画の中心にうどんを置くべきと、確認と満足感と満腹感を抱えて、我々のうどんツアーはここで終わる。この先は、さぬきの食企画決定めぐりの旅(うどんツアー込みで狭い香川を1.5日400km走破!)に突入していくことになる。

最後に、今回のツアー後のメンバーからの一言。

<1号>寝不足&胃の調子が良くなかったにもかかわらず、なぜかしらすると入ってしまう讃岐うどん。これこそ讃岐人のDNA!今回で自分のDNAがなんなのかを改めて感じました!って、そないおおげさなもんやなく、めったに帰れんので本場もんをくっとかんといかんという食い意地が我を忘れさせてしまっただけです。あーうまかった。まるで南仏のさわやかな風・・・っていかん、いかん。まあ皆さんも食べてみまい。

<ダー>今回のツアーで「恐るべきさぬきうどん」の原点に触れられた気がします。しかし、朝からこなん続けてうどん食べたんは始めてでした。しかも夜行バス到着から休憩なしで・・・。ほんまに、うもうて、えろうて、おもっしょかったツアーでした。

<テツ>おまえら、あの恐怖の三嶋のオヤジの麺打つ後姿をキャピキャピ言いながら勝手に写真パシャパシャしよったやろ。俺やあんときうどんが喉につかえよったぞ。機嫌悪かったら即刻追い出されとるぞ。もっとも「撮っても良いですか?」言うたら10割がた「・・・撮るな。」でおわつとると思うけん、あの一か八かで正解やったと思うけど。(と、最後の最後までうるそて、めんどい奴でした。)

<どん>(なんと!留守番のどんのひとこともあるそうなの。)私も食べたかったあ!

<由紀ちゃん>うどんでおなかいっぱい!懐かしさで胸がいっぱい!笑いで楽しさいっぱい!の気持ちだけは高校生に戻った修学旅行でした。(トランプと枕投げもやりたかったね。)気分だけは高校生の報告レポートとその成果をぜひ総会でじっくり楽しみ、味わってください。

特集

《首都圏のおいしいうどん屋さん》

最近、都内を歩いているときや郊外をドライブしているときに、「讃岐うどん屋さん」をよく目にするようになり、讃岐うどんブームを実感します。実際に店に入って食べてみると、これが予想以上においしいのです。

大学進学のために上京してきた約25年前、東京のうどんの黒い色とコシのなさに驚きました。当時は、おいしい讃岐うどんは、香川でしか食べられなかったように思います。しかし、ブームになった現在では、首都圏にいながら、おいしい讃岐うどんを食べられるようになりました。讃岐出身の私たちにとって、とても喜ばしいことです。

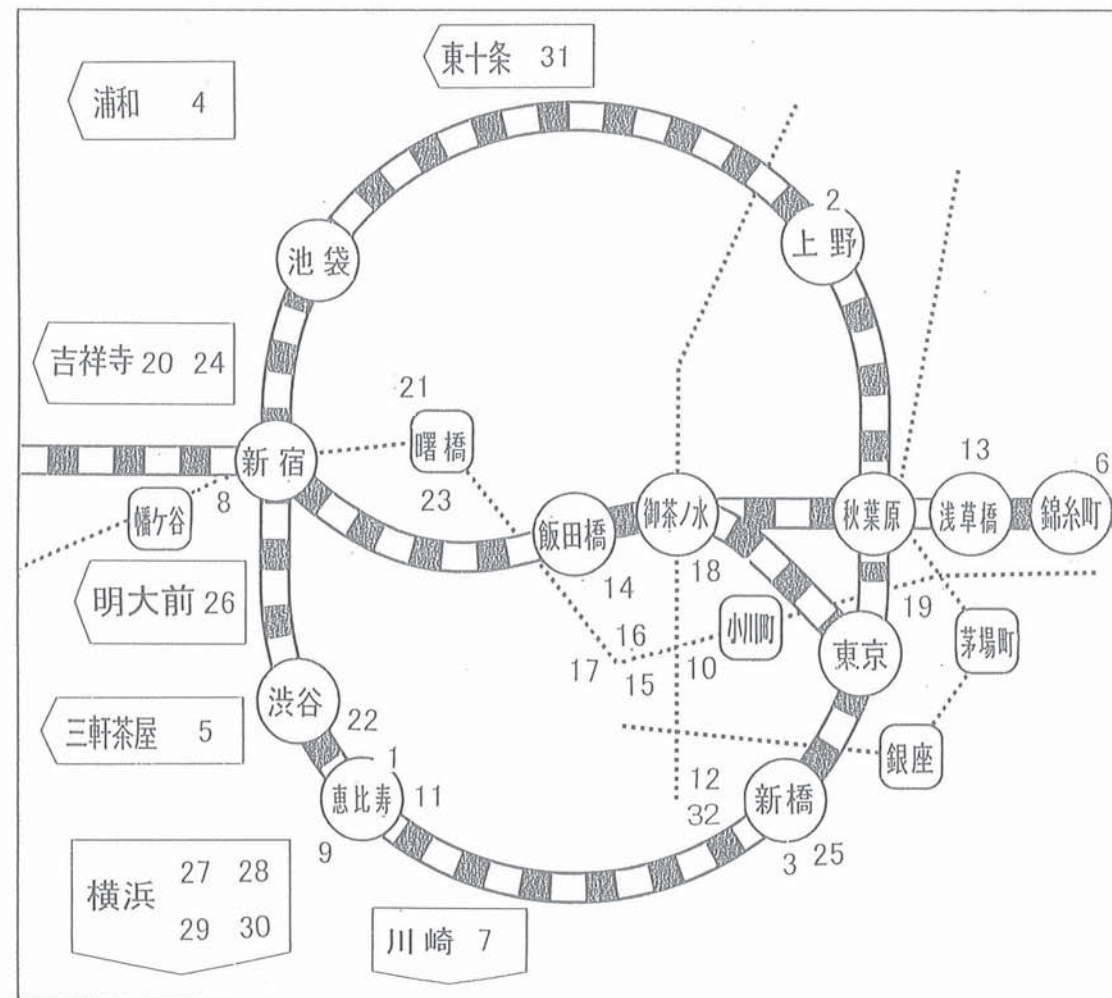
昨年、53年卒の広告パートの皆様が、首都圏のうどん屋さんを食べ歩き、広告をいただくといった「特集《首都圏のおいしいうどん屋さん》」をプログラムの特集のひとつとして作成されました。それを見たうどん好きの私は、「これは役に立つ。保存版になる」と喜んだものです。その企画を私たち54年卒の広告パートも踏襲させていただくことにし、広告パート+幹事団メンバー数人で、うどん屋さんめぐりをしました。

しかし、このご時世なのでなかなか広告をいただけません。改めて、昨年の広告パートの皆様のご苦労に頭が下がります。今回、広告をいただいたお店は、おいしいだけでなく、「首都圏の香川県人においしいお店を紹介したい」という私たちに快くご協力いただいた心暖かきお店ばかりです。ぜひ、この特集を片手に、首都圏のうどん屋さんめぐりを楽しんで下さい！

毎年、広告パートは多人数体制で頑張っておられました。54年卒の広告パートは、3月まで西尾チーフだけ。「広告パートのメンバーがどうしても集まらなかったときには私が手伝うね」。メンバー集めも総務幹事の仕事なので、彼にこう約束。昨年夏から友人に声をかけ続けてはみたものの見つからず、3月から広告パートも兼務することに。高1・高3のクラスメートである相田さん、高高時代に軽音部で女子五人のロックバンドを組んだときのメンバーである田ヶ原さんにも手伝っていただき、なんとか広告パートの仕事を終えられそうです。これというのも、プログラムに広告を出していただいた広告主の皆様や、広告を頼んでいただいた学年幹事の皆様、印刷でお世話になった三州社様のお陰です。心より御礼を申し上げます。

(広告パート 西尾龍哉、相田千鶴、田ヶ原薫、庄村敦子)

首都圏のおいしいうどん屋さんマップ



- | | | |
|---------------|--------------|------------|
| 1 めりけんや 恵比寿店 | 12 おびっぴ | 23 こびんちょ |
| 2 めりけんや 上野店 | 13 めんくい | 24 綾川 |
| 3 めりけんや 新橋店 | 14 三升 | 25 かおりひめ |
| 4 めりけんや 浦和店 | 15 野良ぼー 錦町本店 | 26 屋島 |
| 5 めりけんや 三軒茶屋店 | 16 野良ぼー 鎌倉橋店 | 27 さぬき屋 |
| 6 めりけんや 錦糸町店 | 17 野良ぼー 神保町店 | 28 上杉 |
| 7 めりけんや 武蔵小杉店 | 18 めんシャングリラ | 29 とくまる |
| 8 一滴八銭屋 新宿本店 | 19 鳥仲 | 30 國庵 |
| 9 一滴八銭屋 恵比寿店 | 20 葱坊主 | 31 すみた |
| 10 でですけ 神田店 | 21 さぬきのうどんや | 32 鯛忠 でですけ |
| 11 でですけ 恵比寿店 | 22 高松 | |

めりけんや

■住 所：渋谷区恵比寿南1-5-5 Tel: 03 (3716) 4198

■アクセス：JR恵比寿駅構内

■営業時間：7:00~22:00 (土日は~21:00) 無休

41年卒諏訪輝生さんが社長を務めるJR四国のベンチャー企業「めりけんや」が昨年8月にオープンさせたセルフサービス方式の店。順調に店舗数を増やし、今年7月12日現在で首都圏に7店舗ある。3日間じっくり寝かせる完全熟成法で作る麺がおいしい。かけうどん 190円。

一滴八銭屋

■住 所：新宿区西新宿1-15-9 石井ビル2F・3F Tel: 03 (3342) 8889

■アクセス：新宿駅西口ヨドバシカメラの裏

■営業時間：11:00~14:30、17:30~23:00 無休

34年卒大藪恵弘さんの息子さんのお店。ポリシーは「たった一滴のつゆにも八銭のお代をいただいている。私達は、その重みを肝に銘じ、魂を込めてうまいものとうまい時間をつくり続けます」。白味噌に刻み生姜のきいたスープが人気の「白肉うどん」(830円)などの創作うどんが好評。

ですけ

■住 所：千代田区内神田1-15-10 福島第一ビルB1 Tel: 03 (3292) 8611

■アクセス：美土代町交差点から神田駅方面へ右手3つ目のビルのB1

■営業時間：11:30~14:30、17:30~22:30 LO 土日祝日休

47年卒千葉(十河)君代さんの弟さんが社長。店舗が広いので、最大40名までの宴会もOK。個室もあるので小宴会にもオススメ。日本酒、焼酎、ホッピーなど酒の種類が豊富。七輪で干し魚を炙って、酒を飲むと同窓生との昔話に花が咲きそう。ぶっかけ 650円、釜あげ卵うどん 550円。

おびっぴ

■住 所：港区西新橋1-20-11 Tel: 03 (3501) 2569

■アクセス：新橋駅烏森口から虎ノ門方面へ徒歩8分。弁護士ビル隣

■営業時間：11:00~15:30、17:30~21:00 土日祝日休

47年卒氷上正さん、53年卒氷上(土居)幸代さんご夫婦のお姉さまのお店。店頭でうどんを打っている。昼時は新橋界隈のサラリーマンやOLで行列ができる。官庁街への出前もやっていますので、ご利用ください。かけうどん 480円、釜揚げうどん 580円、しっぽく 670円。

めんくい

■住 所：台東区柳橋1-26-1 Tel: 03 (5825) 2609

■アクセス：都営浅草橋駅東口から隅田川方面へ徒歩3分。

■営業時間：11:00~21:00 日祝日休

地元の人たちで賑わっている庶民的なお店。平日の11:00~14:00はセルフサービス形式で営業している。ご主人は高松出身で、麺、つゆ、じゃこ天などは讃岐直送。おでんや天ぷらの種類が豊富なのがうれしい。自家製の醤油豆は300円。かけうどん 200円。

三升

■住 所：千代田区飯田橋4-5-16 Tel: 03 (3238) 9158

■アクセス：JR飯田橋駅から九段下方面へ徒歩5分。

■営業時間：10:00~21:30 (土曜は11:00~16:00) 日曜休

ご主人は高松出身。ぶっかけうどん、鴨せいろなどの週替わりメニューが好評。オリジナルの味噌うどん(700円)、肉もやしうどん(750円)はボリュームたっぷり。夏場限定のスタミナ辛味噌うどん(800円)は、夏バテ防止にオススメしたい。

「日本一美味しい」さめきうどんを全国に



さめきうどん 職人 めりけんや

- ・JR岡山駅店 (H13. 10. 19)
- ・江坂店 (H15. 4. 24)
- ・三軒茶屋店 (H15. 6. 6)
- ・大泉学園店 (予定)



さめきうどん NRE めりけんや

- ・恵比寿店 (H14. 8. 25)
- ・上野店 (H14. 11. 30)
- ・新橋店 (H15. 3. 16)
- ・浦和店 (H15. 4. 22)
- ・錦糸町店 (H15. 6. 12)
- ・武蔵小杉店 (H15. 6. 24)

JR四国グループ

株式会社



代表取締役社長 諏訪 輝生 (昭和41年卒業)

本社

〒769-0203

香川県綾歌郡宇多津町浜三番丁36-2

TEL 0877-49-6111 FAX 0877-49-6110

ホームページ

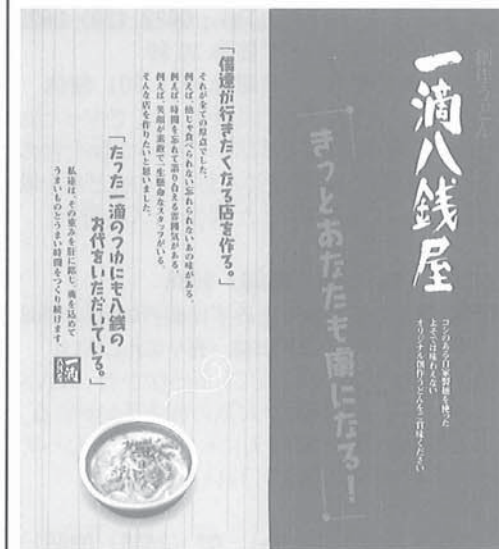
<http://www.merikenya.com/>

E-Mail

merikenmb@pop01.odn.ne.jp

事業内容

- ・さめきうどんの製造販売
- ・飲食店の経営
- ・FC事業「さめきうどん職人」



恵比寿店

渋谷区恵比寿南2-1-12F
TEL 03-5723-8868
ランチ 11:30~14:30
ディナー 18:00~23:00(金曜~1:00)
定休日なし

新宿本店

新宿区西新宿1-15-9 2・3F
TEL 03-3342-8889
ランチ 11:00~14:30
ディナー 17:30~23:00
定休日なし

大藪恵弘(高松34卒)

〒101-0047

東京都千代田区内神田1-15-10
福島第一ビルB1
TEL.03-3292-8611

<http://www.t-hot.com/dedesuke/>

〒150-0013

東京都渋谷区恵比寿1-8-14
大黒ビル2F
TEL.03-3444-5511

<http://www.t-hot.com/ebisu/>

〒105-0004

東京都港区新橋3-16-4
西原ビル
TEL.03-3431-3442

<http://www.t-hot.com/funadede/>

〒107-0062

東京都港区南青山1-15-3
ベガサビル 2F
TEL.03-3479-8606

<http://www.t-hot.com/harden/>

harden-tighren

野らぼー

■住 所：千代田区神田錦町1-8-11 パシフィック錦ビルB1 Tel : 03 (3295) 5121
 ■アクセス：美土代町交差点から10m。神田YMCAの正面
 ■営業時間：11:30~14:00 ぐらい、17:00~22:00 ぐらい
 土曜夜と日祝日休

善通寺出身の店主が繰り出す、かけ餛飩(あつあつ、ひやあつ、ひやひや)430円、釜玉生正油うどん580円が讃岐人の心をくすぐる。行列ができる人気店で、昨年の鎌倉橋店に続き、今年は神保町店もオープン。

めん シャングリラ

■住 所：千代田区神田淡路町2-4-6 Tel : 03 (5256) 8208
 ■アクセス：淡路町駅A3出口からすぐ。リそなBKを左折して一つ目の角
 ■営業時間：11:30~14:00、17:00~23:00 土日祝日休
 長尾出身の肝っ玉母さんが切り盛りする店。うどんはオーソドックスなものが多く、昼の定食は、うどんに揚げたてのかきあげ丼、香の物、デザート付きで800円とリーズナブルな価格でボリューム満点。まさに店名通りの「麺の理想郷」。地酒も揃っている。たぬきうどん700円。

鳥仲

■住 所：中央区日本橋茅場町3-2-3 Tel : 03 (3661) 8748
 ■アクセス：茅場町駅から徒歩5分。鉄鋼会館裏
 ■営業時間：17:00~23:00 土日祝日休
 38年卒中野京子さんご夫婦経営の焼き鳥屋さん。鮮度のいい肉を使い、独特のタレや塩で味わう焼き鳥は絶品。リーズナブルな価格もうれしい。メニューにはないが、注文すれば締めうどんも味わえるので、この特集で紹介。香川直送の麺を使った湯だめうどんは500円。

葱坊主

■住 所：武蔵野市吉祥寺本町1-1-9-2F Tel : 0422 (29) 0525
 ■アクセス：吉祥寺駅北口・ダイヤ街を歩いて徒歩30秒
 ■営業時間：11:00~15:30、17:30~22:00 (日曜は~21:30) 無休
 元商社マンの42年卒長田光博さんが、脱サラして同級生5名で作ったお店。土日には行列ができるほどの人気。長田さんは店から歩いて数十秒の製麺所で毎日麺を打っている。打ち立て、ゆで立てのおいしいうどんを堪能したら、生麺を土産に買って帰ろう。工夫を凝らした創作うどんも好評。

さぬきの うどんや

■住 所：新宿区住吉町6-12 Tel : 03 (3350) 9688
 ■アクセス：都営新宿線曙橋駅A2出口から徒歩1分みずほ銀行CD横の路地
 ■営業時間：11:30~14:00、16:00~20:00 日祝日休 (売り切れじまい)
 カウンター9席だけの小さな店。だが、小さいといっても侮るなかれ。DAN CHUにも掲載された実力で、いつ行っても満席で人気の程がうかがえる。東北出身だが香川で修行したという店主は、讃岐人にも劣らぬうどんへの情熱を持っている。オプションで天ぷらを選べるのもうれしい。

高松

■住所：渋谷区渋谷3-7-7窪田ビル1F Tel : 03 (3406) 0865
 ■アクセス：渋谷駅から徒歩3分。渋谷警察署裏
 ■営業時間：11:00~14:00、17:00~23:00 日祝日休
 37年卒藤村(岡)節子さんのお店。お座敷もあり、同窓会にぴったり。幹事会や神田会でもおなじみ。宴会コースは3500円。宴会の後は裏メニューのたらいうどんがおすすめ。神田会では、何度か懐かしい白みそあん餅の雑煮を作っていただき、大好評でした。

讃岐うどん 野らぼー (ほのほの)

●住 所 千代田区神田錦町1の8の11B1
 ●電 話 03・3295・5121
 ●営業時間 (日・祝日休み)
 昼11時30分~14時ぐらい
 夜17時~22時ぐらい(土曜夜休)

めん シャングリラ

手打ちさぬきうどん・割烹・地酒

ランチタイム 11:30~14:00
 夜の部 17:00~23:00

〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町2-4-6
 エフアンドエフ ロイヤルビル1F
 ☎ 03-5256-8208

鳥仲 中野京子 (高高38年卒)

〒103-0025
 東京都中央区日本橋茅場町3-2-3
 邦山堂ビル
 TEL (3661) 8748

AM11:00~PM3:30
 PM5:30~PM10:00
 ~9:30(日曜)
 年中無休

高高42年卒5名で作ったうどん屋です。
 夜は地酒等も御用意してあります。

武蔵野市吉祥寺本町1-1-9-2F
 TEL&FAX 0422-29-0525
 代表取締役 長田 光博

さぬきのうどんや

東京都新宿区住吉町6-12
 電話 03-3350-9688
 営業時間 昼11:30~14:00
 夜16:00~20:00
 《売り切れじまい》

高松

讃岐手打うどん
 四国活魚料理

37年卒
 藤村 節子

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷3-7-7 窪田ビル1階
 電話 東京(03)3406-0865

こびんちよ

■住所：新宿区荒木町 21-24 Tel：03 (5363) 6858
 ■アクセス：都営新宿線曙橋駅A4出口から外苑東通りを四谷三丁目方面に徒歩 2分
 ■営業時間：18：00～翌 4：00 日曜休
 善通寺出身のご主人がつけた店名は、讃岐の方言で「子供」のこと。店に入るとうどんを茹でる大きな釜が目飛び込んでくる。田舎風だが落ちついたお洒落な雰囲気の内には、女性客やカップルも多い。夕方から深夜の 4 時までやっているの、おいしいお酒とうどんを夜中でも食べられる。

綾川

■住所：武蔵野市吉祥寺南町 1-1 Tel：0422 (22) 7928
 ■アクセス：吉祥寺駅ビルロンロン B 1 地下食堂街
 ■営業時間：平日・土曜日 11:00～22:30 第 3 水曜休
 25 年卒大林正明さん、26 年卒大林(久保)美佐江さんご夫妻が 30 年前に開いたお店で、現在は息子さんが経営している。駅ビルという場所柄、客層が幅広く、蕎麦にも自信あり。鰹節、昆布など厳選された素材で作っただしにはこだわりを持っている。五目うどんは 700 円。

かおりひめ

■住所：港区新橋 2-19-10 蔵前工業会館 2F Tel：03 (5537) 2684
 ■アクセス：JR 新橋駅銀座口から徒歩 1 分。銀座線新橋駅 2 番出口から徒歩 0 分
 ■営業時間：11:00～23:00 無休
 香川と愛媛の特産品を揃えた「せとうち旬彩館」の 2 階にある瀬戸内料理店。16 時 30 分まで 10 種類以上のうどんを楽しめる。香川産 100% の小麦粉を使用した麺はコシのある触感の中に優しい甘さが広がる。17 時からはいたらうどん、ざるうどんのほか、庵治漁協から直送の魚介類を味わえる。

屋島


■住所：世田谷区松原 2-42-15 谷川ビル 1F Tel：03 (3325) 2138
 ■アクセス：京王線・井の頭線明大前駅改札口を出て斜め右方向に徒歩 1 分
 ■営業時間：11:00～15:00、17:00～22:00(日祝日は 11:00～20:00)土曜休
 屋島出身のご主人が、駅前の通りから一本入った静かな場所に店を開いて早 33 年。こじんまりとした家庭的な雰囲気のお店。要望があれば、メニューには載っていない「釜あげ」(玉子入り)、醤油豆といった裏メニューも OK。オリジナルのちゃんぽんうどん(900 円)が人気。

さぬき屋

■住所：横浜市緑区鴨居 4-2 駅前オレンジビル 1F Tel：045 (934) 1813
 ■アクセス：JR 横浜線鴨居駅南口前
 ■営業時間：11:00～22:00 木曜休
 38 年卒三嶋(篠塚)満代さんのお店。椅子席と座敷席があり、アットホームな雰囲気が漂う。うどんと丼ものを組み合わせたランチメニューが好評。1m もありそうな「ほうこうさん」、「高松高校」のラベルの一升瓶、メニューに書かれた醤油豆を見つけたときは感激！

上杉

■住所：横浜市中区元町 1-21 Tel：045 (641) 0489
 ■アクセス：JR 石川町駅から徒歩 8 分元町通り元町プラザ手前左側
 ■営業時間：11:45～売り切れまで(15 時頃) 月曜休
 20 席くらいのおこじんまりとしたお店で、おしゃれな和食の店といった風情。麺はつやつや、しこしこで美味。おろし大根、生姜、ごま、ネギ、ちぎった味付け海苔がのった「おろしぶっかけ」は 800 円。いりこだしの効いた讃岐風の甘いあげとネギがのった「きつねうどん」は 850 円。



讃岐うどん
こびんちよ

外苑東通り
同発信舎
四谷三丁目駅
都営新宿線曙橋駅
丸の内線四谷三丁目駅

午後 6:00 ~ 翌 4:00 土曜 3:45
日曜定休

東京都新宿区荒木町 21-24
電話 03-5363-6858

讃岐うどん
綾川

25 年卒 大林 正明
26 年卒 美佐江 (旧姓 久保)

〒180-0003 武蔵野市吉祥寺南町 1-1
吉祥寺駅ビル“ロンロン”地下飲食街
TEL. 0422-22-7928

とくまる

■住所：横浜市保土ヶ谷区和田 1-12-17 Tel：045 (334) 1914
 ■アクセス：相鉄和田町駅北口から商店街を 16 号方向へ徒歩 2 分
 ■営業時間：10:00～20:00(水曜のみ～15:00) 無休
 香川県に旅行したときに食べた讃岐うどんに衝撃を受けたご夫妻が開いたお店。「めりけんや」の半生麺を使用した、さぬき風のセルフ方式を採用している。サイドメニューはちくわ天、野菜かき揚げ、ハムと卵天など各種天ぷら、ばら寿司、いなり寿司と豊富。ぶっかけうどん 360 円。

國庵

■住所：横浜市港北区菊名 6-12-12 Tel：045 (435) 0844
 ■アクセス：東急東横線菊名駅東口から綱島街道を大倉山方向へ徒歩 5 分
 ■営業時間：11:00～14:00、17:00～23:00 水曜、第 1 日曜休
 ビッグバンドジャズが流れるレトロ調の店内で、手打ちの硬めの麺に昆布だし効いたつゆがマッチした正統派のうどんを味わえる。タコ、キス、小フグなどの天ぷらを追加すると、こだわりの手打ちうどんが楽しめる。かけうどんは 400 円、鍋焼きうどんは 1200 円。

すみた

■住所：北区中十条 2-5-11 Tel：03 (3905) 0099
 ■アクセス：JR 京浜東北線東十条駅南口・JR 埼京線十条駅から徒歩 5 分
 ■営業時間：11:00～14:00 18:00～21:30
 (土曜は 11:00～15:00、売り切れじまい) 日祝日休
 さぬきうどんのステッカーが貼られた引き戸の向こうに 6 席のカウンター、2 つのテーブル席があり、計 14 席。強腰のこだわりの麺が人気。ぶっかけ 650 円、釜揚げ、釜玉各 700 円。味噌ダレおでん 5 種盛り合わせ 500 円。

『グッド・ショット』 and 『ファー』

東京玉翠会ゴルフ同好会 昭和49年卒 岩崎 昭宏

前夜の夢の中で、グッド・ショットを連発。自己最高スコアで目を覚まし勇んでゴルフ場へ。でも現実にはファーのオンパレード。結局、自然とパートナーとの交わりに癒されつつ次回に期す…。こんな私のゴルフライフの中で、年に2回の大きな楽しみが「東京玉翠会ゴルフ同好会コンペ」です。

平成6年(1994年)、当時総会幹事をされていたS45卒の先輩方が世代を超えた縦の繋がりを強めたいとの気持ちから第1回を開催されて以来、昨年(平成14年)の11月で17回を数えるに至っている東京玉翠会有数の同好会コンペです。昭和10年代卒業の大先輩から平成7年卒の若手までこれまでコンペに参加して下さった数は延べ500名を越えるでしょう。

私も第3回に初めて参加、何回かの幹事を務めながら10回以上名前を連ねています。一度参加すると、何故か常連になっていく、この不思議な魅力の秘密は何なのか？

前回、第17回コンペを思い出しながら私なりに推し量って見ると、
<朝>

半年振りの顔を見ながら「どうしょったん？」

自分の中で、すぐに讃岐気分が顔を出します。

<フェアウェイ/ラフ>

故郷の高松パブリックのようにはいかないなあ、ため息をツキながらも

讃岐言葉でお互いに励まし合い。

<昼食/表彰式・懇親会>

同じ組だけでなく、顔なじみ同志の先輩、後輩と反省会。

最近の高松帰省談、初参加の人からの感想談…。

時間の許す限り「東京の高松」を楽しんだ後は半年後の再会を約束しつつ帰路へ。

(※ちなみにみんなの成績は次頁の通りでした。)

いろいろなコンペがありますが、精神的なタイムスリップの中にいる同窓生同志が集まるコンペでしか味わえない癒し感、安心感のようなものがそれなのかなあ、と思います。

この寄稿文を書いている今日は、5月13日。2週間先には第18回コンペが「季美の森G.C」で行なわれます。参加予定は27名、案内が多少遅れたことが響いたみたいです。自分的にはもっともっと多くの方にこのコンペを経験していただきたい、そのためには、

* 場所はどこがいいのかなあ？

* コンペ費用はどうやって安くすればいいのかなあ？

* 若い人達にどうやってゴルフを身近にしてもらおうかなあ？

といろいろ考えますが、これはという妙案はなかなか浮かびません。

であれば、とにかくこの雑文を読んでくださった「あなた」に一言。

「今年の秋は、是非、ゴルフ場で玉翠の先後輩と『グッドショット』に酔い、大声で『ファー』と叫びましょう。」

第17回東京玉翠会ゴルフ同好会コンペ成績

平成14年11月10日(日) 晴れ 於 おおむらさきG.C.

		(卒業年次)	(OUT)	(I N)	GROSS	(HDCP)	NET
優勝	松島孝信	S. 43	37	45	82	9.6	72.4
準優勝	津森 喬	S. 33	46	43	89	15.6	73.4
3位	沼田敬純	S. 38	44	45	89	15.6	73.4
4位	森田健一	S. 32	43	43	86	12.0	74.0
5位	小國 昭	S. 37	39	49	88	13.2	74.8
6位	垣見昌美	S. 33	42	41	83	7.2	75.8
7位	佐藤正美	S. 29	50	49	99	22.8	76.2
8位	藤沢恒代	S. 23	47	45	92	15.6	76.4
9位	玉木雄一郎	S. 63	48	44	92	15.6	76.4
10位	乙川みち子	S. 63	47	58	105	27.6	77.4
11位	小島豊子	S. 43	47	51	98	20.4	77.6
12位	岩崎昭宏	S. 49	48	48	96	18.0	78.0
13位	斎藤寿良	S. 35	45	43	88	9.6	78.4
14位	久保醇治	S. 27	53	53	106	26.4	79.6
15位	中山易典	S. 50	46	46	92	12.0	80.0
16位	北村篤孝	S. 49	49	55	104	24.0	80.0
17位	和田邦子	S. 50	52	49	101	20.4	80.6
18位	沖野 勝	S. 33	49	54	103	21.6	81.4
19位	岡崎 洋	S. 37	44	46	90	8.4	81.6
20位	丸吉幸也	S. 24	55	50	105	22.8	82.2
21位	奥本和幸	S. 63	59	46	105	22.8	82.2
22位	三崎屋義正	S. 34	53	49	102	19.2	82.8
23位	細湊美古	S. 22	51	55	106	22.8	83.2
24位	光中 優	S. 53	55	52	107	22.8	84.2
25位	小山宏記	S. 53	52	47	99	14.4	84.6
26位	藤本 弘	S. 19	61	48	109	24.0	85.0
27位	柴野 孜	S. 33	57	54	111	25.2	85.8
B B	多田聖郎	S. 53	53	59	112	25.2	86.8
B M	前田 勇	S. 38	61	61	122	33.6	88.4

囲碁の楽しみと効用

囲碁同好会 昭和32年卒 原口 克介

私の碁の仲間は、玉翠会囲碁同好会、高高同期会、大学友人、会社同好会等で、夫々定期的に碁を楽しんでいます。いずれも気楽な会で、しばし仕事を忘れ、時間の経つのを忘れて打ち興じ、また終わった後のアルコールの入った反省会が楽しみです。

囲碁は世界でも類を見ないほど優れた室内ゲームと思いますが、特に年齢、性別、国、巧拙等に関係なく楽しめるのが素晴らしいと思います。例えば、初対面の人と言葉を交わさなくても、1局打った後は旧知の仲のような気分になることがあり、碁が「手談」といわれるゆえんを実感します。

また、囲碁では、先手をとる、大局観、手順などを重要視しますが、碁を長く続けていると、これらの考え方が自然と見につくようで、仕事をする上で大変役に立ってきました。かつて、戦国武将の織田信長や徳川家康は囲碁を好み、かつ保護・奨励しましたが、これは楽しむとともに囲碁の考え方が作戦・戦術や国の経営にも役立ったからだだと思います。

現在、お隣の韓国や中国では公的な奨励策もあって、囲碁が隆盛となり、実力も日本を凌ぐ若者が増え、最近のプロの国際戦で日本がなかなか勝てなくなり、日本のお家芸のはずなのに歯がゆい気がします。ただ、最近、漫画の「ヒカルの碁」が子供たちの人気になり、子供達の間で囲碁がブームになっているのが嬉しい出来事です。また、プロ棋士の団体である日本棋院では、現在学校教育に囲碁を取り入れるためのプロジェクトを進めています。このようなことで囲碁を習う若者が増え、囲碁での考え方、集中力、礼儀作法等を身に付けてくれれば、長い目で見て国力や経済力にもプラスするのではないかと思います。

また、超高齢化社会を迎えた今、老後をいかに豊かに健康に過ごすかが大きな関心事ですが、囲碁は頭を活性化し、友人もでき、お金もかからずということで、最適の趣味だと思います。以前から周りの人に囲碁の効用を勧めていたのですが、最近定年後に碁を始める人が多くなり、新たなお付き合いが増えてきました。

我が玉翠会囲碁同好会も、平成8年の発足以来幹事役の井上さん、丸田さん、横田さん達のお世話により、年に2~3回和気藹々と楽しんでいます。どうぞ、皆様も老若男女、巧拙を問わず奮ってご参加下さい。



《さすが高高の子や 頼りになる先輩方・後輩達》

… 大盛会！！ お月見コンサート IN 鎌倉『東慶寺』… (神田会報告記)

高高神田会 昭和52年卒 神崎 俊

<序章：2002年10月20日曇天>

秋の名月が美しく愛でられるであろうその日の関東地方は、その日の為にガラガラと取り留めのない『打ち合わせ』（と称する単なる飲み会）を何度も催し、神田会開創以来のビッグイベントを周到に準備したとはお世辞にも言えない（しかし本人達はその壮大な計画に大満足している）好き者のスタッフ達にとっては失望せざるを得ないものの、天の采配とはきっとそんなものであろうことを納得させるどんよりとした天候であった。

スタッフの一人であるKNはそんな曇天の様な気分で鎌倉へと向かう電車に乗っていた。なんせ、この大イベントの進行役を押しつけられてしまったのだ！！

<第二章：何回もしたがいい加減な打ち合わせ>

神田会にしてはと言おうか、ならではと言おうか、兎に角とんでもない企画である。

秋の満月を愛でながら、古都鎌倉の名刹『東慶寺』の本堂を舞台にして『名月コンサート』をやろうというのである。

しかもそのコンサートにお呼びしたのは、世界的なベーシストでありただでさえタイトなスケジュールの合間にわざわざ手弁当で駆けつけてくれるという、かのF氏その人なのだ。競演者のフルーティストであるS川さんはこの会のスタッフの一人でもあり、気心も知れているので幾分安心ではあるが、そのS川さんがこれまた古都の名刹にふさわしい箏（こと：高高卒の皆様方にはこのふりがなは必要無いとは思いますが「こと」と読まなきゃこの前後の表現が面白くないので念のため。韻を含んでいる。）の名手・お友達のH川女史を三顧の礼にて競演をお願いし、模様をドキュメント番組の敏腕プロデューサーAK氏と映画監督のT嶋氏が映像化するという、まさに前代未聞・空前絶後・気宇壮大・百花繚乱 etc. と言う有様。

そんな大イベントなのに何度も集まった打ち合わせは、大量のアルコールのおかげで要領を得ず、この会の代表でもあるOK氏の「まあ、なんとかなるやろ。高高の子やけんの。」というわかったようで訳の分からないいい加減ないつもの結論とその連中に愛想をつかしつつ、「お天気だけでもなんとかか……」という一縷の望みも打ち壊されそうなの不幸を嘆きながら、曇った気分で北鎌倉に向かうKNであった。

「どうせまだなんの準備もできとらんやろ。」

<第三章：東慶寺の庭苑にて>

『お花の寺・東慶寺』はその由緒に違わない端正な佇まいを秋霖の中に映し出している。秋の七草が控えめな花を咲かせ、彼岸咲きの桜の花びらも小雨にうたれていることが却って風情を醸し出す。お月さんはどうも登場してくれそうにないが、舞台としてはそうそう悲観することもなさそうだ。

遠くの方でフルートとベースの音色が絡んでいる。どうやらF氏とS川さんが茶室で練習セッションをしているらしい。さすがにその道のプロ、いい加減なスタッフとはひと味違うものである。「演奏者さえしっかりしてればなんとかなるわい。」とまた少し気を取り直して宴会場である庫裏へとKNは歩を進めて行くのであった。



<第四章：会場にて>

会場である本堂と庫裏は700年の歴史の重みと滋味を感じさせてくれる建造物である。待ち合わせ時刻の一時過ぎ、昼どきとはいえ曇天ということもあって薄暗い庫裏に入ると……、なんとスタッフの何人かが来ているではないか!! (普通そんなに驚くほどのことはないのだが…)

件のOK氏、アルコール担当のI江氏、打ち合わせには理由をつけてほとんど来なかった広報担当のD氏までいる。さらに東慶寺の住職夫人で今日のホスト役であるI女将がキリリとした和服姿で決まっている。そうこうするうちに受付を取り仕切る仁王様のようなボディガードT田氏がくる。若手有望スタッフのH君・Y君も彼女を連れて来て花を添える。神田会のフセイン：N山氏も同期のW先生の車に乗せてもらってやってきた。実行委員長で打ち合わせには大抵遅れてくるK山氏も二日酔いを押しやり遅れて現れる。

ふと受付場所を見るとなんとプログラムが出来ているではないか! 印刷会社役員のI上氏が腕によりをかけて制作しただけにかなり立派なものだ。月見団子も用意されてる。どういうわけか月餅もある。お菓子にはうるさいK島女史とS藤女史は主婦の鑑だ。

気が付くと本堂で最後のリハーサルが始まっている。電力会社にお勤めのOGT氏が照明係を買って出てくれた。

来場の人々がぞくぞくと会場に入ってきた。受付も順調そうだ。受付は仁王様に見守られた花二輪、MさんとTMちゃんである。順調なのも当然至極。

みんなやっぱり高高の子やった。いざというときには頼りになる。酒をようけ飲んどるだけやなかったわ。と感動しひとりごつKN。

開演の時刻が迫る。用意は万端、憂鬱がどっかに消えて緊張がその後にとって代わった。

いよいよ開演の時刻が来た。さあ、本番だ!!

<終章：KNの一人芝居>

それでこの会はどうだったかですって? もちろん大盛況、大成功だったに決まってるじゃないですか。涙が出るほどにね。

来場者も予想を上回り、お月さんは不参加でしたが代わりに秋の虫たちがその美声で伴奏として参加してくれましたよ。AK氏の舐めるようなカメラワークも見応えがあった。演奏もこのうえなし。会場も最高。コンサート後の宴会も盛り上がり、F氏とS川さんには宴席で何度もアンコールに応じてもらった。

えっ? 一番の功労者ですか?

う〜ん。もちろん演奏者は当然ですが……。やっぱりいざとなったら頼りになる『高高の子達』でしょうなあ。



筆者(文責): S52年卒 神崎

連絡先: S34年卒岡崎、S50年卒中山、S53年卒小山、S52年卒神崎などなど

神田会ホームページ (<http://www.gyokusui.com/kandakai/kanda-index.html>)

※このHPに詳しい報告がありますので是非ともご一件を!!



東京玉翠会会員の集いの場「玉翠倶楽部」をご存知ですか？

玉翠倶楽部 昭和56年卒 三好 英彦

日頃玉翠会の方々が気軽に集える場所として「玉翠倶楽部」が誕生しました。

東京玉翠会総会も皆様方の母校愛の賜物から今年で21回目を迎え、国内においても類を見ない規模の同窓会へと発展してまいりました。しかし、時代は流れ、規模も大きくなるにつれて、学年を越えた先輩と後輩の交流といったようなものが、ややもすると薄れがちであることも現実です。

*

東京玉翠会が益々強い絆をもって発展していくことを願い、「先輩も後輩も一緒に」「和気あいあいと」「そこに行けば玉翠に」という3つのコンセプトのもと、「皆が気軽に仕事の帰りに集える店」をご紹介させていただきます。理想は、銀座界隈で十人程がカウンターに座ればいっぱい、こじんまりとした店、うまいおでんをつつきながら一杯呑めて、先輩も後輩も一緒に話に花を咲かせることのできる店、ビールが足りなくなったら自分で冷蔵庫から取り出すような気を使わない店、こんな条件をすべて満たすことのできる店でした。ある意味では一番贅沢なことかもしれません。

今回の「玉翠倶楽部」には都内で玉翠会に縁のある5店舗にご賛同いただきました。焼き鳥の店であったり、カラオケの店であったり、ショットバーであったりと、バラエティに富んだ構成になっております。会員証を提示するか、OBであることを証明すれば、

なんと飲食代が10% Off!!

その上、讃岐弁がバリバリ話せて、バリバリ聞ける!!先輩と後輩の絆も深まる!!

是非、「玉翠倶楽部」会員(もちろん会費無料)になりませんか？

*

現在の加盟ご協力店5店舗をご紹介します。(順不同)

- ① 焼き鳥 鳥仲 (中野京子 38年卒)
Tel03-3661-8748 中央区日本橋茅場町3-2-3 (地下鉄茅場町駅から徒歩5分)
- ② BAR DUO (小川榮治 48年卒)
Tel03-3367-4352 新宿区高田馬場 (JR高田馬場駅・さかえ通り一番奥左側)
- ③ ショットバー ステラ
Tel03-3572-2058 中央区銀座8-8-17 伊勢萬ビル (博品館うら・金春通り)
- ④ スナック チロ
Tel03-3353-9847 新宿区(四谷)三栄町16番地 (JR四谷駅から徒歩5分)
- ⑤ Bar 人と木 (長尾みどり 53年卒)
Tel03-5568-5586 (銀座6丁目電通ビルのすぐそば!)

*お店に行ったら、必ず会員証を先にお見せ下さい。

現在の会員数は65名。こちらにご紹介します。(順不同)

若松昭二(高中19) 丸吉幸也(高中23) 永野精子(高高27) 白井勝子(高高30) 渡辺浩(高高31) 綾野仁嗣・宮井雄二・武藤満雄・前川勲・浅田裕・大西昭一郎(高高33) 鴨田昭代(高高34) 山本晴男・本田道明・藤原典雄・斉藤寿良(高高35) 岡崎洋・喜岡俊英(高高37) 打越暉芳(高高38) 末包昭彦(高高40) 林小夜子(高高42) 鏡原満・北山恭尚(高高43) 池上晴英(高高45) 田中康博(高高46) 土居範行・二川和之・堀本国男(高高47) 原貴美子・久本吉亮・川原一芳・大川哲生・多田泰三(高高48) 北村篤孝・香西靖仁・武田恭明・柳谷護・岩崎昭宏(高高49) 中山易典・池田達彦・三谷勝明・池上みどり(高高50) 大喜多俊彦(高高51) 長尾みどり・松元文一・松野和彦(高高53) 太田理・藤沢昌弘・池内久徳・三好英彦(高高56) 佐々木英夫・靱恭彦・藤井工・町田聡(高高58) 原木俊哉(高高60) 東幸弥・岡本吉剛・奥本和幸・玉木雄一郎・湯浅康司・池田康之・田川司・西村公佑・杉内信夫・西岡幸治(高高63)

手違いにて掲載されていない方はお知らせください。

提案人: 大西昭一郎(高高33年卒)

協賛人: 岩崎昭宏(高高49年卒:)

三好英彦(高高56年卒:)

E-mail: hidehiko.miyoshi@risk-one.com

*この件に関する問い合わせは、岩崎・三好までお願い致します。



美術同好会にネーミングを！

美術愛好会 昭和20年高中50回卒 中村 文俊

著名な桐生市の大川美術館の大川英二館長がこういつて嘆く。「日本人は美術展を一度見に来たら二度と来ない。時々電話で『いま何をやっていますか』ときいてくるので『〇〇展です』という『それならこの間見ました。次はいつから変わるんですか』ときく。

映画や演劇は感動を受けたものは、一再ならず繰返し見に行く人がいるというのに、美術館ではいくらいい企画展をやっても、二度は見に来ないという。一度見たからといってすべてが理解できるわけでもないのに。

このところ美術館の入館者がどこも激減しており、唯一黒字といわれた倉敷の大原美術館でさえも年間百万人を数えた入場者が半減、採算性は著しく悪化しているそうです。他は推して知るべしです。これには長引く不況と美術館の入場料の高いことがあるかも知れません。しかし一方では美術品を金儲けに使うことに対する強い抵抗があることも事実です。

現に、大英美術館やナショナルミュージアムなどは無料だし、ルーブル美術館も土・日は無料で開放しています。これは一国の文明の代表的著物である美術品を内外に展示、PRすることがその国の国立美術館や博物館の本来の使命や役割の一つだという認識があるからでしょう。

いま日本では長い不況のせいでこの美術館でも予算が削られ、民間の美術館も次々と閉鎖や閉館に追い込まれており、美術界は厳しい冬の時代に在ります。

まだ当会では活動らしい活動は何もしておりませんが、今後の運営についてよく話し合っ行ってきたいと思っています。

そこで一つお願いがあります。それは当会のネーミングについてであります。「東京玉翠会美術同好会」ではいかにも長すぎるし、親しみもありません。頭のいい皆さんからお知恵を拝借して、美術同好会に相応しいネーミングをお願いしたいのです。いい発想がありましたら、どうか下記へご連絡ください。

〒203-0004 東久留米市氷川台2-30-8
中村 文俊



東京玉翠会ホームページの現状

インターネット研究会 昭和47年卒 土居 範行
<http://www.gyokusui.com/index.html>

東京玉翠会と高高神田会のバナーを募集しています

現在、東京玉翠会ホームページのバナーを募集中です（以前、募集したことがあるのですが、反響がなかったため再募集です。）。

また、最近単なる飲み会から脱皮してアカデミックさを増している高高神田会のバナーも併せて募集します。

残念ながら賞金はありませんが、東京玉翠会ホームページの充実のため、ぜひご協力ください。

募集要項は次のとおりです。

締め切り 8月31日
サイズ バナーとして適切な大きさであること
静止画 形式はgif
応募先 doi@ab.mbn.or.jp

現在のバナー



<東京玉翠会ホームページの今後の目標>

現在、各学年では独自にホームページを作っており、東京玉翠会ホームページは、それらとリンクしているだけですが、ときどき、東京玉翠会のサーバーに学年のページを置かせて欲しいという要望を受けることがあります。

しかし、現在のサーバーは東京玉翠会だけが使っているサーバーではないので、セキュリティ上の問題から各学年のページまで置くことができません。

そこで、東京玉翠会の独自サーバーを確保するのが今後の目標と考えています。

また、東京玉翠会ホームページでは卒業生を応援するページを作っており、これをさらに充実したいと思っています。

応援したい卒業生がいれば、自薦、他薦を問わずどんどんご連絡してください。

すべての学年にホームページを作っていただくこともかねてからの目標です。

もっとも卒業年が古いのは昭和28年卒のページであり、先輩方の学年の方が更新も熱心な気がします。

まだ作ってない学年は、ぜひチャレンジしてください。

東京玉翠会ホームページを充実させるため、今後ともご支援ください。

ブラスバンドOB会の紹介

ブラスバンド部OB会 昭和34年卒 頼則 絢太

今年も東京玉翠会の校歌・応援歌の演奏が行われることになりました。ところで、先の幹事会では「例年の総会での来賓挨拶の話が余り聞かれていない」というもったもなご指摘がありました。これはせっかくの来賓の良い話？ではあっても、開会早々では各座席では久しぶりにあった同窓仲間が挨拶や募る話に夢中になっている最中であるというのがあります。

解決策としては少し早めに会場に来て頂くか、その間は空けるかですが、どちらも問題があるということで、ブラバン（正確にはOB会）に「この際、開会早々パーッとファンファーレか校歌でも、演奏しといて呉れ」と言うことになりました。

もちろん演奏と同時にいっせいに皆さんが私語を止めて、来賓の話を聞いて頂くという状態になれば、それはそれで我々もやりがいがあるというものですが、恐らくその効果は・・・2～3秒でしょう！？

ならば少し長めに演奏するか・・・「うるさい！」なんて言わないで、各人におかれましては、その間に早めに挨拶・私語を済ませて頂きたいと思う訳です。

ところでこのような式での挨拶や話を静かに聞くということは、何処でも問題になると思われます。何処かの成人式？でも同じで、あれも一種の同窓会で幼友達と会えるから行くというのがありますから、それこそファンファーレで途端に偉い人の話を聞き始めると言う効果があるようでしたら、さっそく来年から何処かの成人式に採用して欲しい方法手段？ではあります。

以上、我が高高健児（&健女？etc）を同列に論じたことをお許し下さい。

さてブラバンー高高吹奏楽委員会も設立以来 40 有余年・・・我々OB会（東京支部）の結成はまだ数年目ではありますが、ここで現象としまして、卒業してからも楽器を続ける人とそうでない人が大体はっきりしていると言うことです。皆で演奏したいと言っても大体メンバーが（飲み会もですが）決まってきます。そうすると年一回と言っても東京玉翠会でより満足のいく演奏をするには、関東周辺の現役学生OBを頼ることになり、例えば関東圏内の大学間ネットワーク（仮称）のようなものをつくるのが、当OB会のこれからの課題になります。

これは卒業後も楽器を続けて行くにはどうすれば良いかということにも繋がります。プロになる人はともかく、受験で中断した後も大学等のバンドに入り、後には職場のバンドや市民バンドで、せっかく始めた楽器を続け、仲間と演奏する喜びを、それなりに日常生活に取り込んで行って欲しいというのは・・・途中で挫折したものの自責と願望でもあり

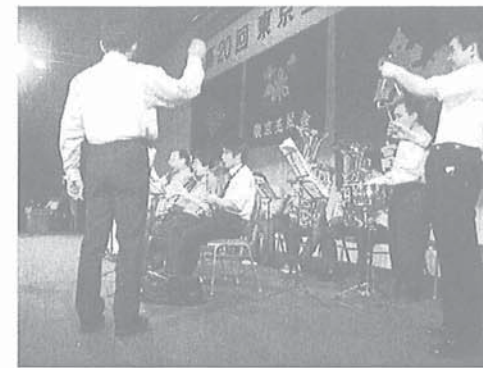
ます（＾＾。。音楽の良さを、一つひとつの楽器の響きから、より深く味わうことのできるの、曲がりなりにも自分が楽器を手習ったせいと思っはいますが、できたらずつと続けられるようなゆとり？のある人生を送りたかったものとも思っています。

ですからこの大学間ネットワーク（仮称）つくりのもう一つの目的には、大学等に入ってから、できるだけ楽器を続けて欲しいと言う、こちらからのメッセージを伝えたいとの願いもあります。

と言う訳で、学生諸氏にはこの機会をお借りして、大学で楽器を続けている人・ちょっとやめてる人等など、ぜひご連絡を頂き、楽しい我がOB会の仲間となって、豊かで・実りある人生！？を送って頂きたいと願う次第です。

高高吹奏楽委員会OB会東京支部長
頼則 絢太 call001@call-inc.com

昨年の演奏風景（舞台上での勇姿）



OB会の面々（都内元赤坂某所）



参考：高高ブラスバンド部（TBB）OB会ホームページ
<http://www.geocities.co.jp/CollegeLife/4562/>



平成会はじめます

平成会 平成6年卒 山口 潤

平成会とは現在20代後半から30代前半の世代が集う会です。昨年は平成元年の斉藤先輩のエッセイの中で紹介させていただきましたが、今年は「同好会・愛好会紹介」の欄にて紹介させていただきます。

<はじまり>

第19回東京玉翠会総会後の2次会で平成6年卒の早川くんが「平成卒の集まり『平成会』やります。」と宣言し、その場にいた平成元年卒の斉藤先輩が「酒の勢いで(会長に)担ぎ出された。」(斉藤先輩)ことにより発足しました。その2次会は昭和63年、平成元年、平成3年、平成5年、平成6年の5学年合同で行っており、この5学年でスタートすることとなりました。

平成会なのに昭和?と思われた方もいらっしゃるかと思います。このとき、昭和63年卒の先輩から「高高は63年卒だけれども補習科は平成卒だ!」という力強い一言により昭和63年卒も平成ということとなりました。(注)

<目的>

平成会が発足したころ、参加各学年幹事は総会出席が少ないという共通した悩みを持っていました。実際、大学を卒業し、社会人になったばかりの世代の総会出席者は10名以下という学年がほとんどで、2、3名という場合も少なくありません。そこで総会に出席しやすい環境を整えようと同世代学年の交流会を作ったのです。この交流の輪は昨年平成2年と平成7年が加わり、ますます大きくなっていきそうな気配です。

<なかなか始まらない第1回>

実は平成会、幹事は度々集まっているのですが、全体でイベントを1度も行ったことがないのです。何度か色々なイベントが企画されたのですがその都度消えてゆき、特に今年の3月に行われる予定だった箱根温泉旅行は日にちまで決まっていたのに、仕事が忙しかったり、プライベートで都合が合わなくなったりしたため幻の第1回となってしまいました。今年こそは「同好会・愛好会紹介」の欄にて紹介させていただいたからには何かしらのイベントを行わなければなりません。まだ、どのようなイベントを行うか決まっておきませんが、来年のプログラムでは第1回平成会のご報告を行いたいと思いますので、ご期待ください。

<最後に>

私事になりますが、友人、知人もほとんどいない関東に出てきて今年で3年目になります。このような地で相談に乗っていただいたのが斉藤先輩をはじめとする平成会の仲間であり、東京玉翠会の大先輩方でもあります。先輩方が築き上げてきた東京玉翠会という素晴らしいシステムを私たち若手が受け継ぎ、後輩に引き継いでいくことが、先輩方へ感謝と敬意を表せる1番の方法だと思います。そして、平成会という会がその一端を担うことができるようになってゆけばと思います。

(注) 平成会は平成卒に限らず会員を募集しています。

連絡先

平成元年卒 斉藤、平成5年卒 白瀬、平成6年卒 山口 など



TMCの辞書には“ブランク”という言葉はない

合唱部 (TMC) OB会 昭和54年卒 新井 ゆかり

3月15日、関西在住のTMC・OBが上京するのに合わせて、即席のOB会が開催されました。集まったのは、昭和42~56年卒の男女11名 (I氏42、M氏・H(U)氏51、T氏・F氏・T氏53、A(N)氏54、A氏・T氏・M氏・T(N)氏56)。この前呑みに行った同期もいれば、初対面や高校卒業以来の方もあり、懐かしさと新鮮さが混ざったような会合でした。

場所は渋谷の「高松」。当然のことながら、醤油豆を始めとする郷土料理が次々と出され、仕上げはうどん。懐かしい味とともに、話題は高高時代のエピソードに。今も続いているサマーコンサートや2週間だけ在籍したH氏53さんの話など、話題は尽きることがありませんでした。TMC自体はさほど話題が豊富なクラブだとは思っていませんでしたが、全く「ブランク」を感じさせません。

また、故郷から離れて暮らしている人間ばかりでもあり、讃岐弁でも一盛り上がりしました。「まっつくつい」は讃岐人でないとわからんやろなあ。

6時半から始まった会合もあっという間に11時近くに。普通の会合なら、ここで「一本締め」「三本締め」になるのですが、それは歌を本職(?)とする人間の集まり。他のお客さんが帰ったのを見計らって、校歌、クラブソングを熱唱して、楽しいひとときを締めくくりました。

東京ではTMCの若手OBがTMCEと言う団体を立ち上げて、練習を重ねているようですが、我々のような熟年世代も一緒に歌える機会が持てれば、さらに大きな「歌の輪」が広がることは間違いありません。集まって、一声歌えば、ブランクは一気に吹っ飛ぶのです。我がTMCの辞書には「ブランク」はないのだ!

現在、歌を愛する仲間を募っています。
たまに顔をあわせて、呑んだり歌ったりする機会を設けていきます。TMCに関わった方はもちろん、その以後に合唱をやっていた方、今後、一緒に声を合わせていきたいと思う方、MLに参加してみたいと思われるは、下記連絡先まで。
また、クラブソング設定のいきさつ&TMCの卒業生の消息についてご存知の方もご一報ください。
..oO^Oo..oO^Oo..oO^Oo..連絡先..oO^Oo..oO^Oo..oO^Oo..
三好 英彦 tmc56miyoshi@risk-one.com
中西 (新井) ゆかり yuka-1960@jcom.home.ne.jp

「恐るべきさぬきうどん」に感謝

関西玉翠会代表幹事 藤田 秀隆 (昭和47年卒)

第21回東京玉翠会総会開催おめでとうございます。総会テーマはさぬき~マイブームということで、昨今の讃岐うどんブームを意識してのことと思います。数年前、「恐るべきさぬきうどん」を読んだ後、長年地元で暮らしていながら、そこに書かれてある店のことをほとんど知らなかったことを後悔し、早速それらの店に行きたいという強い衝動にかられました。しかし、考えてみますと読者にそういう感情をいだかせるということは、讃岐うどんの美味しさというよりむしろ著者のうどんに対する並々ならぬ愛情とユーモアに富んだすばらしい表現力の賜物であることに気づかされました。今回、この著者が我々の同窓生であると知りうれしくなりました。香川県においては何百億円かけて造ったレオマワールドもうたかたのごとく消滅し、瀬戸大橋ブームの観光客も減少の一途をたどっていました。最近、関西からも多くの方が讃岐うどんを食べるためだけに香川に行っています。一度、讃岐うどんブームで地元にとりだけの経済効果があったか試算して欲しいものです。県民功労賞かなにかあげたらどうでしょうか。

さて、この場をお借りして、今年に関西玉翠会総会のご案内をさせていただきます。

日時: 10月25日(土) 16時~19時
場所: ホテルニューオオタニ大阪
総会テーマ: For The Next Decade -新たな10年に向けて-

厳しいことになると予想される次の10年に備えつつ希望を持って玉翠会を発展させようというコンセプトです。よろしく願いいたします。

最後に、東京玉翠会のますますのご発展と総会のご成功をお祈りいたします。

岡山玉翠会の近況

岡山玉翠会事務局長 入船 健一（昭和28年卒）

東京玉翠会第21回総会が盛大に開催されますことを心からお喜び申し上げます。

岡山玉翠会第24回総会は平成14年10月27日、JR岡山駅前のアークホテル岡山に於いて開催しました。久しぶりに母校の卒業生である溝淵利博校長先生が、渉外部担当の幡鉾千景先生（英語担当）と本部から多田野 久会長、南 繁文副会長が、ご出席して下さり総会に錦上、華を添えていただきました。

辻 孝夫会長の開会と歓迎の挨拶につづいて、来賓を代表して増田昌三高松市長からご祝辞並びに県都、高松市の都市計画構想と現況について詳細にご説明いただきました。多田野 久本部長からは、岡山支部の発展と会員各位の活躍に謝意が述べられた上で、本年9月を中心に開催する母校創立110周年記念式典及び記念事業について岡山玉翠会へも協力要請がありました。

溝淵利博校長先生は、母校の教頭時代にも岡山玉翠会総会に出席されており、懐かしさを込めて母校の現況、特に教育界で注目されている生徒の自主性を尊重した「学ぶ学校」と「独立自主」の校風を大切にしているとのこと挨拶をいただきました。

懇親会は、山下一盛顧問（岡山香川県人会会長・弁護士）の音頭による乾杯で始まり、例年通り気取らないで普段着で集い、互いに1年ぶりの無事を確かめながら讃岐弁がテーブルからテーブルへ伝染して大いに青春時代を回想していたようです。

毎年、1月には会員有志により新年互礼会を開催しています。その他役員会は総会前後をはさんで数回開催して玉翠会の運営について意見交換と年会行事などを協議し、決定しています。また会員と役員の方には年会費と寄付金とか物心両面からご協力いただいております。



第24回岡山玉翠会 平成14年10月27日(日)於アークホテル岡山

何から何まで好対照の東京と徳島

徳島玉翠会会長 渡邊 謙 (昭和 33 年卒)

昨年、初めて東京の玉翠会総会に参加させて頂きました。貴会に属する兄と妹からその噂を聞いていましたから、ある程度想像がついてはいたのですが、いざ参加してみると「聞きしに優る超大規模」ぶりに改めて呆然自若の念に襲われました。

まず徳島の参加者の約 25 倍という大人数を誇る。私の卒業年次のグループのテーブルが後方に位置していたせいもあって、最初のセレモニーが終って仲間たちに会いに行つたところ、40 人も居たのに誰一人として壇上の私に気付いていませんでした。

「えっ、謙ちゃん来ていたの？」

『来ていたの』じゃないだろ。わざわざ遠い徳島から高い交通費を払って来てるんだから、来賓の顔くらい見てくれよ。」

挨拶に立った方々をはじめ、壇上の面々の顔を認識してくれなかった理由は、場所が遠かったからだけではないようです。開始時間が来て広い会場に招き入れられたときには、全体にもうアルコールが入っていて盛り上がっていました。改まって誰が挨拶しようと聞く耳を持たないゾといった雰囲気なのです。聞いていたのは最前列に位置したわずかばかりのテーブルだけでした。

こんなふうに述べるといやみを言っているように感じられるかも知れませんが、決してそうではありません。千人という大規模パーティーとなると、静まり返って傾聴している姿を想像する方がおかしいです。しゃべる側もわきまえたもので、「聞く人だけ聞いてくれたらそれでよい」と言わんばかりの表情で、淡々とスピーチをしていました。うまくできたものだと、感心しました。

そんなわけで、代表挨拶が終るや否や、同級生たちの集まっているテーブルに駆け寄ると、そこには懐かしの顔ぶれが約 40 人もいました。中には高高を卒業して以来、初めてという友達に会うこともできました。しばらく旧友同士での話題を温めた後、今度は各テーブルを越えた話合いが始まりました。2 級先輩の兄は高校時代に柔道部と自治会に属していた関係上、同一学年だけでなく、上下関係でも顔が広く、私を知っている人たちを何人も連れてきてくれました。『東京へ来てよかった！』とつくづく思いました。

さてそれから 4 ヶ月後の 11 月 17 日に徳島玉翠会を徳島駅ビル内のホテルクレメントで開催しました。出席者数は 38 名。その中には本部高松からのご来賓と県外からの「助っ人」計 9 名も含んでいますから、県内の会員は 29 名に過ぎません。この違いは対照的です。本部の会長や校長のご挨拶にも静かに耳を傾けてくれたのははじめ、パーティー途中でのスピーチに対してまでも、会話を中断して聞き入ってくれました。しかもお焼香のような静けさではなく、はるばる大阪からやって来てくれた司会者植村登君が矢継ぎ早に繰り出す軽妙なジョークに笑いや拍手で応答。その夜同君が我が家に立ち寄ってくれての『飲み直し会』でも興奮さめやらず、「オレもずいぶん司会をやってきたけれど、今日のが最高だったなァ」としみじみ満足げに振り返りました。

東京 v s 徳島、「マクロ」と「ミクロ」の好対照の同窓会を経験して、どちらがよかったと軍配を上げる気はありません。大規模の東京パーティーでは、同級生だけの『二次会』がセットになってはじめて息の通った『同窓会』が演出されたのに対し、小規模の徳島では、同じホテルの別室で、ほぼ同じ顔ぶれによる『二次会』で即座に反省会が行われました。

このように地域差はありながらも、それぞれの長所を活かしながら、楽しくて有意義な同窓会が長く続くことを念じつつ、東京玉翠会へのエールといたします。



筆者近影

編集後記

思えば昨年9月にプログラムパートの引継ぎを行い、あっという間の10ヶ月でした。こうして無事編集後記なるものをしたためることができるのも、数々の寄稿文・インタビューに協力して頂いた方々のご協力の賜物です。ここに改めて御礼申し上げます。

今回は「さぬき～マイブーム」をキーワードに「さぬき」を特集した記事で構成させて頂きました。「さぬき」という言葉は「香川」よりもむしろメジャーに昇格した感があります。香川県を語るには日本で一番狭い県(1,862km²、2位の大阪府は1,893km²、私が小学生の頃に学んだ教科書では大阪府が一番狭かったのですが、海を埋め立てて逆転したのだそうです)とか、今私が暮らす神奈川(かながわ)県とは(ひらがなで)一字違いの県ですなどと、少々自虐的に話をしたのですが、「さぬきうどんブーム」でちょっと面白そうな県のイメージに変貌しつつあるのではないのでしょうか。

さて特集1の『「さぬき」の思い出』では幅広い世代から、色々な思い出を語ってもらいました。連絡船、瀬戸内海、うどん、高校野球等々人それぞれに思い出は違いますが、どの文章からも故郷の「さぬき」が好きだという気持ちが伝わってきます。

特集2の『「さぬきうどんブーム」に迫る』では、東京玉翠会の人脈をフルに活用し、巷に溢れ出した情報とは一味違う、ワンランク上の「さぬきうどん」の蘊蓄を披露させて頂きました。しかも普段暮らす東京でも、帰省中の香川でも、使える耳よりな情報を満載しております。付録の「讃岐饅頭巡礼八十八箇所」も是非帰省の友としてご利用下さい。

というわけで10ヶ月間の私達プログラムパートの成果をじっくり味わって頂ければ、この冊子の編集に携わった者として、これ以上の喜びはございません。最後に、この東京玉翠会のプログラム編集という、多分一生に一度の貴重な機会を与えて下さった皆様に感謝の気持ちを表して、編集後記とさせて頂きます。

プログラムパート一同

ご協力ありがとうございました。

第21回東京玉翠会総会 幹事一同

高松中學校校歌

(大正4年9月制定)

作詩 藤井静夫

作曲 安田俊高

Moderato

1. あ さ ひ か が や く や し ま や ま さ ざ な み
 よ す る た ま も う ら へ い わ み な ぎ る そ の ひ び
 き せ い き あ ふ る る そ の ひ か り わ が ま な
 び や に い み ち み ち て い そ し む け ん じ
 い っ せ ん よ せ ひ る が へ せ

(電脳浄書/音源 26: 河江一仁)

- 一、朝日輝く屋島山
 小波寄する玉藻浦
 平和漲る其の響
 生氣溢るゝ其の光
 我が學舎に充ち満ちて
 勤しむ健兒一千餘
- 二、御稜威と共にいや高く
 朝夕仰ぐ碑は
 日嗣の皇子の行啓の
 千代に朽ちせぬ記念なる
 奮闘努力の健男兒
 ゆめな忘れそそのかみを
- 三、巖冬霜雪色變へぬ
 紫雲の松を名に負へる
 我が中學の健兒等よ
 堅忍不撓功遂げて
 屋島山頭いや高く
 名譽の旗を翻せ……翻せ

高松高等女學校校歌

(大正3年9月14日制定)

作詩 小原虎一
作曲 内藤 蝶

Andante
mp

1. みれどもあかぬたまものうら一ち
ひろのそこ一にしづ一くなる一そ
のしらたま一のうる一はしき一
よ一きこころをみがかむみがかむを
1.2.3. *mp* 4. *rit.*
と一めわれ一 2.あ と一めわれ一

(電腦浄書/音源 26 : 河江一仁)

- 一、見れども飽かぬ玉藻の浦
千尋の底にしづくなる
その白珠の麗はしき
清き心を磨かむ
磨かむ…、をとめわれ
- 二、朝夕仰ぐ屋島の山
峰の上はるかに並び立つ
その山松の色變へぬ
高き操を守らむ
守らむ…、をとめわれ
- 三、開くる御代の幸多き
身にはつとめもさはなれば
うら若き日をたゆみなく
をみな業を習はむ
習はむ…、をとめわれ
- 四、いや榮ゆく皇國の
生ける効ある御民ぞと
仁慈あまねき大君の
みこと畏み盡さむ
盡さむ…、をとめわれ

高松高等学校校歌

(昭和26年12月17日制定)

作詩 河西新太郎
作曲 芥川也寸志

con brio (♩=108)
mf

1. せいき一あらたなひにはえてあさぐもにおう
やしまやま おゝまゆきよきわこう一どが
こうがくのねんゆるぎなくはつらつこそ
1.2. 3.
るいきをみよよ

(電腦浄書/音源 26 : 河江一仁)

- 一、世紀新たな陽に映えて
朝雲匂う屋島山
おゝ眉清き若人が
向学の念揺ぎなく
澗刺挙る意気を見よ
- 二、平和輝く波よせて
鏡と澄める玉藻浦
おゝ純潔の若人が
真理の道を究めゆく
独立自主の熱意見よ
- 三、仰ぐ紫雲の松風に
雪持笹のさみどりに
おゝ希望わく若人が
自由と愛の血に燃ゆる
わが高松高校の自治を見よ

高松高等学校校友会の歌

(…朝日輝く…)

作詩 藤井静夫
作曲 不詳

Moderato

1. あ さ ひ か が や く や し ま や ま さ
 さ な み よ い す る た ま も う ら へ い わ み な
 き る そ の ひ び き せ い き あ ふ る る そ
 の ひ か り わ が ま な び や に み ち み ち て い
 そ し む け ん じ い っ せ ん よ せ

(電腦浄書/音源 26 : 河江一仁)

- 一、朝日輝く屋島山
 さざ波寄する玉藻浦
 平和みなぎるその響き
 精気あふるるその光
 我が学舎に満ち満ちて
 いそしむ健児一千余
- 二、厳冬霜雪色変えぬ
 紫雲の松を名に負える
 我が高松の健児らよ
 堅忍不撓功遂げて
 屋島山頭いや高く
 名誉の旗をひるがえせ



高高 高高

1. 高高 高高 高高 栄えあるその名
 高高 高高 高高 我等が母校
2. 高中 高中 高中 栄えあるその名
 高中 高中 高中 我等が母校
3. 高女 高女 高女 栄えあるその名
 高女 高女 高女 我等が母校
4. 高高 高高 高高 栄えあるその名
 高高 高高 高高 我等が母校

ふるさと

- 一、うさぎ 追いし かの山 小ぶな つりし かの川
 夢は今も めぐりて 忘れがたき ふるさと
- 二、いかに います 父母 つつがなしや 友がき
 雨に風につけても 思いいずる ふるさと
- 三、こころざしを はたして いつの日にか 帰らん
 山は青き ふるさと 水は清き ふるさと



東京玉翠会会則

第1章 総 則

(名 称)

第1条 本会は東京玉翠会という。

(目 的)

第2条 本会は会員相互の連絡と親睦を図り、母校の発展を期することを目的とする。

(事 業)

第3条 本会は前条の目的を達するため次の事業を行う。

- (1) 会員相互の連絡と親睦を図るための会合その他の行事
- (2) 会報、会員名簿の発行
- (3) 母校の発展に寄与すると認められる事業

(事 務 局)

第4条 本会の事務局を東京都内に置く。

(会則改正)

第5条 本会則の改正は幹事会の決議による。

第2章 会 員

(会 員)

第6条 本会は、香川県立高松中学校、同高松高等女学校、同旧高松高等学校、同旧高松女子高等学校及び同高松高等学校（以上の5校を「母校」という。）の卒業生（これに準ずる者を含む。以下「通常会員」という。）並びに母校の旧職員（以下「特別会員」という。）であって東京都及びその周辺に在住するものをもって組織する。

(部会の設置)

第7条 本会には、第3条の事業を行うため、母校別の部会を置くことができる。

- 2 部会の運営は、その所属会員の協議による。

(会 費)

第8条 通常会員は年会費を納入しなければならない。

- 2 年会費の額は、常任幹事会の決議によりこれを定める。

第3章 役 員

(役 員)

第9条 本会に次の役員を置く。

- (1) 会 長 1名
- (2) 副 会 長 若干名
- (3) 常任幹事 若干名
- (4) 事務局長 1名
- (5) 幹 事 その員数は次条第2項の定めによる
- (6) 監 事 3名

(役員を選出)

第10条 会長、副会長及び監事は総会において選出する。

- 2 幹事は各卒業年次毎に通常会員の互選により各若干名を選出する。

- 3 常任幹事は会員の中から会長が指名する。

- 4 常任幹事のうち1名を事務局長、1名を会計担当として会長が指名する。

(任 期)

第11条 役員任期は2年とし、重任を妨げない。但し、補欠により就任した役員任期は前任者の任期の残存期間とする。

(役員職務)

第12条 会長は本会を代表し、会務を統括する。

- 2 副会長は会長を補佐し、会長に事故あるときは会長の職務を代行する。

- 3 常任幹事は常任幹事会を構成し、重要な事項の審議及び決定を行う。

- 4 幹事は同期生の消息を把握しその連絡にあたるほか、幹事会を構成して会務の執行を決する。

- 5 監事は本会の会計を監査する。

第4章 会 議

(総 会)

第13条 総会は会長の招集により毎年1回開催する。なお、必要ある場合は臨時総会を開催することができる。

- 2 総会においては次の行事を行う。

- (1) 会務及び会計報告
- (2) 本会則の規定による役員を選出

(3) 会員の親睦を図る行事

(4) その他会長が本会の運営に必要と認めて諮った事項の審議及び決定

(幹事会・常任幹事会)

第14条 幹事会及び常任幹事会は必要の都度会長が招集する。

(議長)

第15条 総会、幹事会及び常任幹事会の議長は会長があたる。

(議決)

第16条 総会、幹事会及び常任幹事会の議決は出席者の過半数をもってこれを行う。可否同数のときは議長の決するところによる。

第5章 会 計

(会計)

第17条 本会の会計は年会費、寄附金その他の収入による。

(会計年度)

第18条 本会の会計年度は毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

第6章 そ の 他

(顧問)

第19条 本会は常任幹事会の推薦により顧問を置くことができる。

2 顧問は会議に出席し、意見を述べることができる。

(委員会)

第20条 本会は、特定の事項に関する企画、研究、立案又は対策のため幹事会の議を経て委員会を置くことができる。

2 委員の選任は会長の指名による。

附 則

第1条 本会則は昭和58年6月25日より施行する。

附 則

第1条 本会則の改正規定は平成15年6月7日から施行する。

寄贈図書目録

皆様にご協力いただきました母校図書購資金で下記の図書が、特別コーナーを設けて揃えられております。今年もなにとぞご協力をお願いいたします。

年度	出版社	書名	巻数
平成5	科学新興社	モノグラフ数学	26
5	講談社	世界の大遺跡	13
5	河出書房新社	新文芸読本	13
6	新潮社	カフカ全集	12
6	清水書院	人と思想	121
6	OXFORD	Oxford Children's Encyclopedia	7
7	岩波書店	幸田文全集	15
7	岩波書店	1000万人のコンピュータ科学	3
7	集英社	中上健次全集	9
8	集英社	中上健次全集	6
8	岩波書店	幸田文全集	13
8	岩波書店	丸山眞男全集	8
9	文泉堂	壺井栄全集	10
9	日本図書センター	作家の随想	10
10	朝倉書店	図説 世界文化地理大百科	5
11	朝倉書店	図説 世界文化地理大百科	4
11	岩波書店	志賀直哉全集	14
12	岩波書店	志賀直哉全集	7
12	朝倉書店	図説 世界文化地理大百科	4
13	岩波書店	鷗外歴史文学集	13
13	朝倉書店	図説 世界文化地理大百科	3
14	小学館	世界美術大全集 西洋編	8

皆様のご芳志に対して、心から厚くお礼を申し上げます。

ご芳志を上記の図書にかえて、「同窓会寄贈文庫」の銘を付し、在校生・職員等の閲覧に供してありますことをご報告いたします。

平成15年4月 高松高校図書館

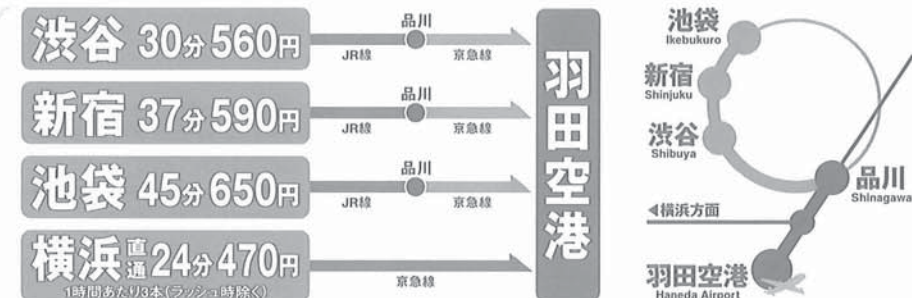
品川⇄羽田 京急標準 19分400円

サクセス・アクセス、京急&羽田。首都圏の羽田空港アクセスといえば、もう京急が常識です。



[JR⇄京急] 乗り換えラクラク品川駅

JR山手線ホームから、お近くのエスカレーター/階段へ。▶ 1フロア上れば、もう京急線連絡口&ホームです。



羽田空港アクセスガイド <http://www.keikyu.co.jp>

TEL 営業センター 045-441-0999 (平日のみ 9:00~18:00) FAX FAX案内サービス 045-441-6140 (年中無休 6:00~24:00)
※所要時間は標準の場合で、乗り換え時間は含まれません。※運賃は大人運賃です。※横浜よりご利用の場合、京急蒲田乗り換えの列車もございます。

新しい出会いに夢のせて
KEIKYU
京急 京急行



5年目のパリ21区へようこそ

空と海に映える近未来の街・お台場。
ハイセンスなパリのエスプリとともに
優雅なホテルリゾートをお過ごしください。



ホテルグランパシフィック メリディアン

TEL(03)5500-6711

〒135-8701 東京都港区台場2-6-1
<http://www.htl-pacific.co.jp>

躍動する品川、 やすらぎとおもてなしの街のオアシス

高輪の杜と美しい日本庭園、30階からの眺望、
東京駅から15分、品川駅正面という
まさにシティホテルの魅力がここに 있습니다。

ホテルパシフィック東京

TEL(03)3445-6711

〒108-8567 東京都港区高輪3-13-3 品川駅前(高輪口正面)
<http://www.htl-pacific.co.jp>



品川にひとクラス上のくつろぎを

品川駅前の交通至便なロケーション。
最新の設備と“過ごす”快適さを大切に客室は、
ビジネスのターミナル基地として最適です。

高輪京急ホテル

TEL(03)3443-1211

〒108-0074 東京都港区高輪4-10-8(品川駅高輪口徒歩2分)
<http://www.takanawa-keikyu-htl.com>



株式会社 ホテル京急

〒135-8701 東京都港区台場2-6-1
TEL (03) 5500-4560(ダイヤルイン)
FAX (03) 5500-4561

取締役社長 沖野 勝(33年卒業)

常務取締役 小山 正宣(39年卒業)

WINサイビ国際総合学院

理事長 細溪 美古

(22年卒)

日本語学校で外国人に
ことば習慣を教える!!

東京都墨田区東駒形2-18-12

TEL 03-3829-3766 FAX 03-3829-3769

大西昭一郎法律事務所

弁護士 大西 昭一郎 (高高33年卒)

〒100-0005 東京都千代田区丸の内3-1-1 国際ビル829区
TEL 03-3212-0841 (代表)

INOUE

井上美術印刷株式会社

TEL.03-3819-0821 (代)

adc

(株)エイデザインセンター

TEL.03-3809-0591

〒116-0001 東京都荒川区町屋1-4-9 FAX. 03-3895-5367

代表取締役 井上 榮 (高高33年卒)

有限会社 フライイング・ハイ



代表取締役 小松 堯 (高高40年卒)

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前4-3-15 東京セントラル表参道ビル102

phone : 03-5775-6177 fax : 03-5775-6907

<事業内容>

音楽録音物、ビデオ録音物の企画、制作、販売

作詞家、作曲家、編曲家並びにアーティストの育成及びマネジメント

広告宣伝の代理業務

音楽イベント企画、制作、プロデュース

キャラクターグッズに関する企画、デザイン、販売業務

遊ぶとき、食べるとき、笑うとき、JCBカード。

JCB
future, together.



【お問い合わせ】

●JCBインフォメーションセンター 9:00AM~5:00PM 日-祝休

0120-015-870  <http://www.jcb.co.jp/>

※電話番号は、お間違いのないようおかけください。(入会ご案内専用)

株式会社ジェーシービー 取締役社長 中西 公(高高S34年卒) 東京都港区南青山5-1-22 青山ライズスクエア

日本をおいしくする

SHOWA



おいしさがつながっています、昭和産業。



小麦や大豆、とうもろこしなどの“大地の恵み”を加工し、さまざまなおいしさの素を提供する、昭和産業。変わることはない素材への厳しい目とおいしさへのこだわり、さらに総合食品会社としてのトータルパワーで、日本の食文化に貢献しています。

昭和産業、日本をおいしくする会社です。

昭和産業株式会社

製粉事業本部 顧問 長谷川 汎(昭和29年卒)

〒101-8521 東京都千代田区内神田2-2-1 鎌倉河岸ビル TEL. 03-3257-2904

ロボット・計測器・試験機・分析器の
販売・製作・メンテナンス

株式会社 日進機械

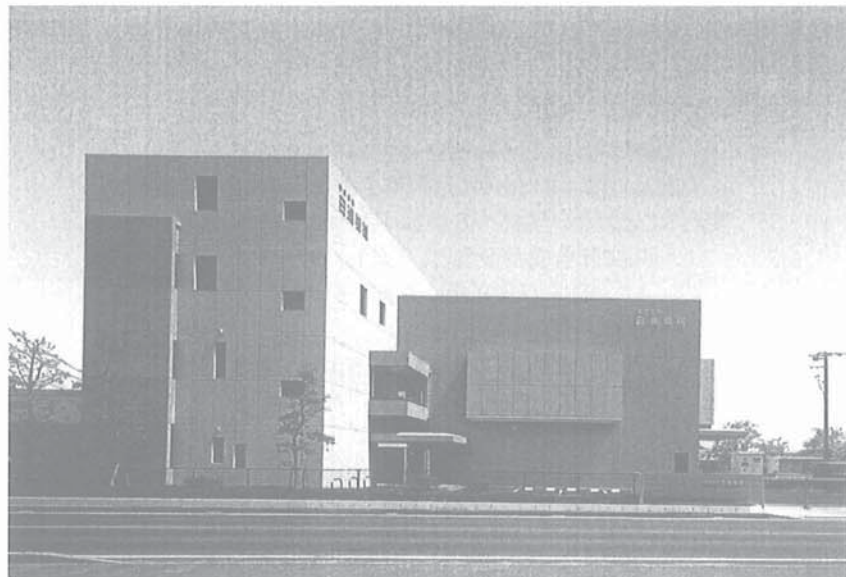
プロフィール

- [代表取締役] 高橋好弘
- [設立創業] 昭和47年4月1日
- [資本金] 2100万円
- [年商] 約37億円(平成15年3月期)
- [従業員数] 77名
- [所在地]

- 本社：香川県高松市一宮町744番地1
(TEL: 087-864-7423)
- 徳島支店：徳島県徳島市大和田町2-2-72
(TEL: 088-625-5504)
- 松山支店：愛媛県松山市山越4-5-35
(TEL: 089-925-6951)
- 岡山営業所：岡山県岡山市大元2-8-14
(TEL: 086-244-3586)
- 川之江営業所：愛媛県川之江市妻鳥町紙屋敷047-1
(TEL: 0896-56-5215)
- 新居浜営業所：愛媛県新居浜市新田町3-1-25
(TEL: 0897-65-3821)
- 倉敷出張所：岡山県倉敷市田の口2-5-14
(TEL: 086-477-9200)

設計製作例

- ・全方向移動ロボット
- ・プロセス用サンプリングロボット
- ・ロボット工場システム
- ・鉄筋腐食診断装置
- ・人口環境制御室工事
- ・水質観測システム
- ・加力装置・垂直荷重反力装置
- ・異物回収装置メンテナンスシステム
- ・アレロバシ検定温度室及び自動灌水装置工事
- ・発電所水理膜型工事
- ・軸受磨耗試験機
- ・プール滅菌装置
- ・他感覚認知計測システム



本社概観

TADANO
CARGO CRANE Navi

「ナビ」にしかできない。
超「離れ技」。

クレーンから離れたまま、指一本で吊り荷の移動が自由自在に。タダノ・カーゴクレーン「ナビ」シリーズ。クレーンから離れたまま、片手操作で作業できるのがラジコンの「離れ技」ですが、タダノの「ナビ」はこれをさらに進化させ、「指一本の操作で、吊り荷の移動が思いのまま」という、超「離れ技」を実現したのです。これは、ブームの伸縮や起伏に連動して吊り荷の「水平」「平行」移動が自動的に行われる機能などを賢くに組み込んだからこそできたこと。あなたも「ナビ」の超「離れ技」で、もっといいお仕事を。

株式会社 タダノ 本社/香川県高松市新田町甲34番地 TEL.087(839)5555(代表) 東京事務所/東京都墨田区亀沢2丁目4番12号タダノ両国ビル TEL.03(3621)7777(代表) <http://www.tadano.co.jp>

ANABUKI

アフターサービス工務店。

鍵をお渡ししてから、本当のお付き合いが始まる。これが穴吹工務店の「サーバスマンション」に対する基本姿勢です。お客様にお渡ししたマンションに、常に責任を持ち、お困りのことがあった際には、迅速に対応。その結果、「マンションならサーパス。」と、思ってもらえることが私たちにとって、何よりの財産だと考えます。アフターサービス工務店——。穴吹工務店は、こう呼ばれ続けることを目指しています。

ANABUKI

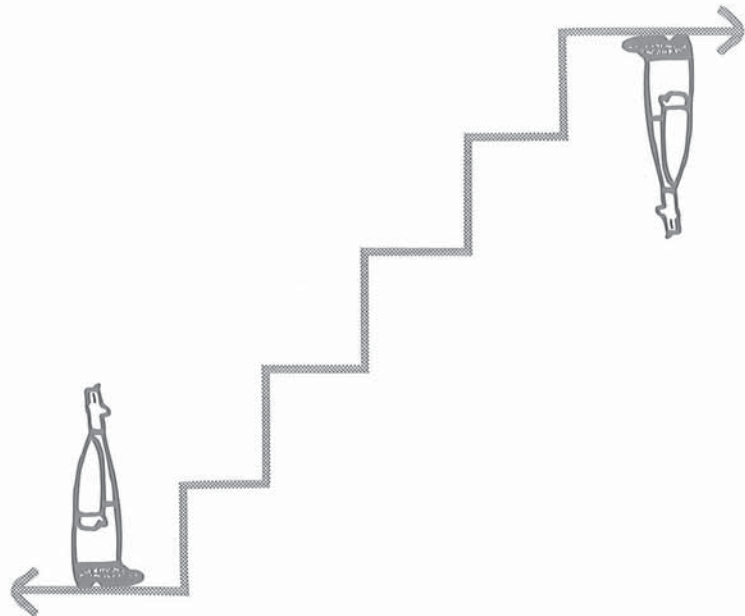
穴吹工務店

建設業許可 国土交通大臣許可(特-14)第1478号 宅地建物取引業免許国土交通大臣(10)第1545号(社)首都圏不動産公正取引協議会加盟(社)不動産協会会員(社)日本リノークラブ協会会員
 本社：〒760-8520 香川県高松市藤塚町1-11-22 TEL: (087) 835-7111(代) / 東京本社：〒104-8478 東京都中央区八重洲2-6-21 八重洲エビル TEL: (03) 3517-2800(代) / 支社：東北・関東・関西・中国・四国・九州 / 支店：仙台・宇都宮・水戸・前橋・東京・新潟・長野・静岡・名古屋・富山・金沢・京都・大阪・岡山・福山・広島・徳山・松江・高松・松山・徳島・高知・福岡・大分・熊本・長崎・宮崎・鹿児島 / 営業所：盛岡・秋田・山形・福島・郡山・藤沢・甲府・長岡・松本・浜松・岐阜・福井・大津・和歌山・明石・下関・鳥取・米子・丸亀・佐賀

穴吹工務店インターネット・ホームページアドレス ▶ <http://www.anabuki.co.jp>
 物件をダイレクトでご覧になれます ▶ <http://www.384.co.jp> iモードでもご覧になれます ▶ <http://www.384.co.jp/i>

私たちは動脈産業です。

ビルや道路をつくるのに欠かせないセメント。活気にあふれた社会へ資材を送りこむのも、私たちの仕事です。



私たちは静脈産業です。
元気がみなぎる社会から大量に発生するゴミ。それらを資源として再活用、環境を守るのも私たちの仕事です。

太平洋セメント株式会社

〒104-8518 東京都中央区明石町8-1 聖路加タワー http://www.taiheiyo-cement.co.jp

心のふれあい 技術のかけはし

極東産業株式会社

取締役会長 中村文俊 (高中50回卒)

- 装置・機械 (汙過機・攪拌機・熱交換器)
- 設備機器 (タンク・パイプ・伸縮継手等)
- 防蝕ライニング ■エンジニアリング・工事

本社 東京都港区新橋5-10-5
TEL 03-3433-4761
青山分室・中部支店・鹿島支店

藤井法律事務所

弁護士 藤井 富弘
(高高26年卒)

〒105-0004 東京都港区新橋1-18-12 新橋1丁目ビル3階
TEL (03)3593-7605
FAX (03)3593-7607

祝

第21回 東京玉翠会総会開催
東京晚翠部会

トヨタ車のレンタカー・カーリースを通じて、お客様に
ハイクオリティ・ローコストのサービスを提供する
それがトヨタレンタリース東京の仕事です。



年間、当社レンタカーをご利用いただいている
40万人のお客様と、保有台数6万台のカーリースが
「信頼と安心」の証と考えています。

TOYOTA
TOYOTA RENT A CAR
よいクルマ・ゆきとどいたサービスの
(株)トヨタレンタリース東京

本社 〒102-8320 東京都千代田区九段南2-3-18 TEL:03-3263-6321
トヨタレンタカー予約センター TEL:0070-8000-10000
http://www.toyota-ri-tyo.co.jp

代表取締役社長 梶野 茂
(昭和34年卒)

足立・ヘンダーソン・宮武・藤田法律事務所

弁護士 宮武 敏夫
(高高31年卒)

〒107-0052 東京都港区赤坂1-6-8
井上赤坂ビル5F
TEL 03-5562-0910
FAX 03-5562-0916

医療機器販売

有限会社マイマックスメディカル

取締役 徳田 芳浩 (高高54年卒)

〒113-0022 東京都文京区千駄木2-11-16

電話 03-5814-4025

医療器・医薬品・眼鏡コンタクトレンズ販売

株式会社パナメディカル

代表取締役 平田 寛

東京都港区芝1-5-11 芝エルズビル

電話 03-5443-7373

快適都市創造集団

一般建築士事務所
株式会社 **IAO竹田設計**
IAO TAKEDA ARCHITECTS ASSOCIATES

代表取締役 竹田 秀道 (昭和35年卒)
(社)日本建築家協会会員

都市開発・市街地再開発・リゾート開発
オフィス・ホテル・ショッピングセンター
集合住宅等の企画・設計・コンサルティング

本 社

設計部 管理部 企画・海外事業部

〒541-0059 大阪市中央区博労町1丁目8番8号 堺筋ISビル8F TEL 06(6260)0726(代)

東京事務所 〒102-0083 東京都千代田区麹町4丁目3番29号 麹町ビル4階 TEL 03(5215)1055(代)

高松事務所 〒760-0062 香川県高松市塩上町3丁目2番4号 中村第一ビル TEL 087(837)7725

婦人科・産科・内科

東クリニック

院長 東 哲徳
(弘子40年卒)

〒151-0073 東京都渋谷区笹塚1-30-3

ビラージュ笹塚Ⅲ4F(京王線笹塚駅徒歩1分)

TEL 03-3481-0380

下水道設計・土木設計・測量調査

日新技術株式会社

代表取締役

恵 比 須 忠

(S42年卒)

本社 〒359-1126

埼玉県所沢市西住吉10-13 カワモト所沢ビル

TEL 042-929-4681 FAX 042-922-6165

E-mail: ngtok@oak.ocn.ne.jp

札幌事務所・仙台事務所・広島事務所・福岡事務所

高松国際ホテル

760-0080 高松市木太町2191-1
087-831-1511

ロイヤルパークホテル高松

760-0052 高松市瓦町1-3-11
087-823-2222

ロイヤルパークホテル高松
ANNEX アネックス

760-0048 高松市福岡町11-1
087-823-1111



岡山パークホテル

700-0028 岡山市田町2-5-12
086-232-1101

(株)フジカナエ

代表取締役

藤本 烈

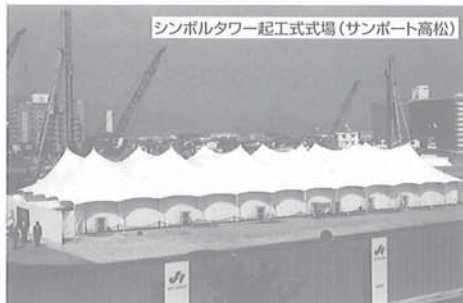
(高高30年卒)

東京事務所

〒107-0052 東京都港区赤坂9-2-11-204

TEL 03(5410)0222 FAX 03(5410)0224

心から心へ。笑顔から笑顔へ。
確かな技術とノウハウで、
人と街を心豊かに彩ります。



株式会社 **イシハラ**

代表取締役 石原 英輝

本社/〒761-8014 高松市香西南町358-1
TEL(087)882-2231 FAX(087)882-8822

営業所/高松営業所、丸亀営業所

石原英輝(昭和34年卒)・『謝志会』(昭和34年卒)事務局
石原久子(昭和38年卒)・石原裕三(昭和62年卒)・(石原加奈子(平成2年卒))

石川税務会計事務所

税理士 **石川 肇久**
C F P (高高46年卒)

〒102-0084 東京都千代田区二番町5-2
麴町駅プラサ*803(有楽町線麴町駅5番出口)
TEL03(5211)1541 FAX03(5211)0777

E-mail:ista@nifty.com

URL:http://home9.highway.ne.jp/d-tax/



いつでもいきいき
香川銀行

東京支店 東京都千代田区神田北乗物町1-1
電話 03-3258-7121
支店長 藤目清貴(昭和44年卒)

Digital Development
& Interactive Media Design

HyRock

○ デジタルコンテンツ企画・開発

○ WEBシステム構築

○ PCシステム開発

有限会社 ハイロック 小山宏記 (高高53年卒)

〒151-0071

渋谷区本町 2-33-20-404

TEL : 03-5334-7595 FAX : 03-5334-7596

e-mail : koya@hyrock.co.jp

地中海料理のグッドパートナー



Sanyo Original

ピクルス、テーブルオリブ他、地中海食材の専門メーカー

<http://www.so-food.com>

児玉 光三(昭31年卒)

児玉 英二郎(昭34年卒)

本 社 : 〒760-0068 高松市松島町1-13-14
TEL 087-833-7011

営業本部 : 〒102-0076 東京都千代田区五番町4-16
TEL 03-3288-1181

おいしさは、いつもオリジナル。
讚陽食品工業株式会社



株式会社 コンピュータ・サポート

コンピュータシステムの受託開発

〒104-0031

東京都中央区京橋1丁目8-13 高谷ビル2階

Tel 03-5524-2205 Fax 03-5524-2206

<http://www.compsupt.co.jp>

代表取締役 川久保建男(高高53年卒)

kawakubo@compsupt.co.jp

あさひ・狛 法律事務所

弁護士(第二東京弁護士会) 押野 雅史(昭和54年卒)

〒107-8485 東京都港区赤坂2丁目11番7号 ATT 新館

電話 : 03-3505-0003(代表) / 03-3505-1379(直通)

FAX : 03-3505-8281

電子メール : mo@alo.jp / 事務所ホームページ : <http://www.alo.jp>

技術と安心をパッケージする

株式会社高岸工務店

総合建設業大臣許可 (特一13) 第385号
代表取締役社長 松木恭一 (昭和35年卒)

ISO 9001認証

本社: 〒761-8053 高松市西ハゼ町180番地
電話: (087)867-2121 (代) Fax (087)866-9574
URL <http://www.takagishi.co.jp/>

通信・設備・土木工事で
四国のインフラを支える企業



代表取締役社長 大西 大介 (昭和35年卒)

地元 (香川) で働いてみませんか

詳細についてはホームページ、
または電話で確認して下さい。

〒761-0492 高松市三谷町136番地
TEL (087) 889-8111 FAX (087) 888-1115
ホームページ <http://www.kanac.co.jp>
E-mail info@kanac.co.jp
担当 総務部 高須

ひびき法律事務所

弁護士 小倉良弘
(高高39年卒)

〒160-0004 新宿区四谷1-8 四谷一丁目ビル8階
TEL 03-3355-2268
FAX 03-3355-2308

歴史に名高い 駒込寺

松の山
東葉子

〒247-0062 神奈川県鎌倉市山ノ内一三三六七

TEL 0466-2211-1666

井上米輝子
(S45年卒)

株式会社 C.S.S技術開発

代表取締役 高城雄三 (高高45年卒)

◆営業内容 [基準点測量、現況測量、出来形測量、CAD販売
測量コンピュータ販売、測量機器レンタル・販売]

本社 〒206-0014 東京都多摩市乞田1251 サークビル
TEL 0423-73-1292(代) FAX 0423-73-2330
札幌営業所 〒064-0914 札幌市中央区南十條西6丁目 行啓通ビル
TEL 011-511-2831 FAX 011-552-2141
高松営業所 〒761-8058 高松市勅使町1205 TEL087-865-3744

●自己実現へのロマン——いま、手軽なものに。 自分史出版のご案内

専門家や、技術スタッフ陣が
あなたの本づくりをゆたかに演出します。
東京支社長 池上晴英 (S45卒)

株式会社美巧社 総合印刷・出版

東京支店 ● 東京都文京区小石川12-2-14 ☎ (03)3813-8231 FAX (03)3813-8234
本社 ● 香川県高松市多賀町1-8-10 ☎ (087)833-5811 FAX (087)834-1264
坂出支店 ● 香川県坂出市旭町3-1-23 ☎ (08774)6-1005 FAX (08774)6-1005
INEX支店 ● 香川県高松市常盤町2-6-17 ☎ (087)831-0881 FAX (087)833-9839

岡崎・大橋・前田法律事務所

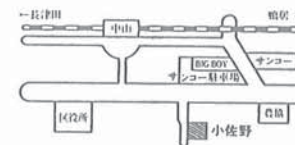
弁護士 岡崎 洋 (高高37年卒)

〒101-0052 東京都千代田区神田小川町1-7 小川町メセナビル8F
TEL 03-5282-8615 FAX 03-5282-8617

小佐野歯科医院

小佐野 千重子 (45年卒)
(旧姓 林)

〒226-0011 横浜市緑区中山町68-1
TEL (045) 934-3003



HACL <http://www.hacl.jp>

是非一度ホームページをご覧下さい
幼稚園・保育園でご好評 園児を見守る技術の目 IPカメラと長時間録画装置
パソコン・携帯電話からお店・工場・営業所の様子がリアルタイムで観られる遠めがね

平川音響株式会社 取締役総務部長 平川峰子 (武上42年卒)

〒169-0072 東京都新宿区大久保2-12-12 TEL03-3232-3001 FAX03-3232-8110

中広デンタルクリニック

東京都千代田区有楽町1-6-6 常盤ビル4F
☎03-3591-5822

院長 中広 哲也 (高高46年卒)



OUTSOURCING COMPANIES

道はひとつではない
必要とする人材ソリューションを
トータルにご提案します。

先進のアウトソーシング企業
株式会社 **ダイナミック**
〒106-0041 港区麻布台3-5-5 飯倉ヒルズ710
TEL:03-3586-0334
代表取締役 北村篤幸

Bar 人ヒ木

ひととち


S53年卒 長尾みどり

TEL:03-5568-5586


<p>ビジネスに、もっと「e伝子」を。</p> <p>人間が遺伝子からつくられるように、 これからのビジネスに欠かせないものがあります。 それが「e伝子」。</p> <p>ICT (Information Communication Technology) を駆使した マーケット・コミュニケーション能力です。 私たちは、戦略的な発想と先進の技術で お客様が求めるOne to Oneアプローチを実現します。</p> <p>伝えるチカラ BEST PLANNING Marketing Communication & Creative Agency</p> <p>株式会社 ベストプランニング 代表取締役社長 打越 嘩芳 (高高38年卒) 〒102-0074 東京都千代田区九段南3丁目9番1号 5F TEL: 03-3262-5678 (代表) FAX: 03-3262-5567 E-mail: uchikoshi@bp-net.co.jp http://www.bp-net.co.jp/</p>	<p>日本筆跡診断士協会(会長 森岡恒舟 高高27年卒) 理事・認定筆跡診断士 久保 醇治 (高高27年卒) 〒195-0061 東京都町田市鶴川4-28-16 TEL&FAX042-735-3646 本部 〒113-0034 文京区湯島3-8-9 松本ビル TEL:03-3837-7531 FAX:03-3837-7621</p>
<p>ファクトリーオートメーションの専門商社 合田商事株式会社 〒761-0101 高松市春日町1706番地 TEL.(087)843-1231 代表取締役 合田 泰男 (昭和44年卒業) 取締役会長 合田 武 (昭和32年卒業)</p>	<p>生活設計塾 CLUE 生活設計塾クルーは特定の金融機関等に属さない独立系ファイナンシャルプランナー集団。住宅ローン、保険、資産運用など個々の事情に応じたアドバイスを行う。 TEL.03-5342-6250 昭50年卒 http://www.fp-clue.com/ 内藤真弓(旧姓緒方)</p> <p>宮 武 医 院 宮 武 治 郎 (高高32年卒) 〒192-0914 八王子市片倉町1221-26 ☎ 0426-36-8317</p>
<p>濱田法律事務所 濱 田 清 (高高32年卒) 〒102-0093 千代田区平河町1の8の2 山京半蔵門パレスビル604 TEL 03-3221-6261</p>	<p>昭和40年 有志一同</p>
<p>株式会社 カニワトーキョ 代表取締役 岩 井 耀 子 (高高42年卒) 東京都港区南青山6-8-11 株式会社ウチダレースビル1F (仮営業所) TEL 03-5774-5484</p>	<p>司法書士 松尾和代 行政書士 (高高42年卒) 事務所 〒254-0046 神奈川県平塚市立野町7番9号 電話 (0463)34-5000 FAX (0463)37-3555</p>
<p>弁護士 土居 範行 (47年卒) 〒104-0061 東京都中央区銀座2-2-17 龍保険ビル6階 土居 総合法律事務所 電話 03(3538) 5 1 3 1 FAX 03(3538) 5 1 3 2</p>	<p>山崎公認会計士事務所 山 崎 隆 重 (昭和48年卒) 〒760-0017 香川県高松市番町1-10-1 TEL 087-837-8961</p>

祝

第21回 東京玉翠会総会開催



高高昭和50年卒業生一同



<p>祝</p> <p>第21回 東京玉翠会総会開催 東京 高高昭和50年卒業生一同</p>	<p>祝</p> <p>東京玉翠会第21回総会 東京 高高昭和50年卒幹事会一同</p>
<p>ぶんご内科医院</p> <p>豊後 雅巳 (昭和54年卒)</p> <p>〒761-8073 高松市太田下町2463-6 電話 048-869-7117</p>	<p>セキヤ法律事務所</p> <p>弁護士 関 谷 利 裕 (昭54年卒)</p> <p>〒760-0029 香川県高松市丸亀町6-1 フェスタビル3F 電話 087-826-3880 FAX 087-826-3881</p>
<p>香川大学発 ITベンチャー</p> <p>(株)スペース タグ</p> <p>http://www.space.tag.jp/</p> <p>垂水 浩幸 (昭和54年卒)</p>	<p>21世紀を鮮やかに映し出す Hi-Vision TV</p> <p>濱 田 電 気</p> <p>高松市桜町1丁目10番-3号 JR栗林駅100m角西・TEL087-834-5577 FAX087-834-8627 濱田彰三 (昭和35年卒)・濱田法男 (昭和54年卒)</p>
<p>祝</p> <p>第21回 東京玉翠会総会 東京 高高昭和57年卒有志</p>	<p>Speed Service Security SANSHUSHA</p> <p>総合印刷・情報処理 株式会社 三州社</p> <p>〒105-0012 東京都港区芝大門1-1-21 TEL.03-3433-1481 FAX.03-3459-8595</p>



祝

東京玉翠会第21回総会

東京玉翠会53年卒有志一同

<p>明 石 省 吾</p> <p>大 野 弘</p> <p>鹿 庭 達 也</p> <p>川久保 建 男</p> <p>橘 高 佳代子</p> <p>小佐古 博 史</p> <p>小 山 宏 記</p> <p>多 田 聖 郎</p> <p>田 中 敏 子</p> <p>土 田 充</p>	<p>寺 島 二 郎</p> <p>長 尾 みどり</p> <p>長 尾 英 史</p> <p>西 岡 久 栄</p> <p>根 本 和 子</p> <p>廣 瀬 史 明</p> <p>二 見 有美子</p> <p>光 中 優</p> <p>山 本 長 史</p> <p>山 屋 真由美</p>
---	---

祝・第21回東京玉翠会総会

母校のますますのご発展と
卒業生の皆さまのご活躍、ご健康をお祈りいたします

幹事年度54年卒有志一同

相田(赤木)千鶴	喜岡 幸司	長尾(岡本)理恵
阿川(今村)祐子	熊澤 毅彦	natsuko tubbs(柏野 奈都子)
安部 忠明	坂(大屋敷)敦子	西尾 龍也
石谷 誠	佐藤 修平	長谷川(谷光)祐子
石川 泰裕	佐藤(二宮)由美子	浜田 法男
糸井 将博	篠原(田淵)京子	平木 信太郎
今井(鈴木)万里子	島津 昌代	福田(市原)理花
岩崎(筒井)里美	庄村(庄村)敦子	豊後 雅巳
遠藤 浩美	鈴木(松村)久留美	星(伊賀)容子
大川(三木)直子	関谷 利裕	前田(三野)充恵
大西(松本)えい子	外園 泰弘	松延 健二
大西 邦宏	田口(高田)美津子	三谷 知巳
大西 宏明	田ヶ原(八島)薫	森(森)なおみ
大前 浩三	田原(岩瀬)真由美	山口 裕視(塩井 由美)
小笠原(高崎)智子	高橋 道也	山田(神崎)由紀
小椋(町田)由美	竹中(松下)千鶴	山本 一郎
押野 雅史	垂水 浩幸	山本(地良田)恵
小田 匡保	土居 孝広	ルッツ(今田)美香
片山 直也	徳田 芳浩	

企業における リスクマネジメントの導入や リスクマネジャーの養成、 キャプティブ保険会社設立のことなら…



Practical Enterprise Risk Management

- Risk & Insurance Management Society, Inc. (RIMS) 法人会員
- 日本RIMS支部・リスクマネジメント協会 法人会員

有限会社 リスクワン

〒113-0021 東京都文京区本駒込 3-1-2-301
TEL:03-5834-9391 FAX:03-5834-9392
E-mail:info@risk-one.com

生命保険・損害保険を超越した リスク・ファイナンス

【 損害保険 】

・ゼネラル保険会社・AIU保険会社・株式会社損害保険ジャパン・東京海上火災保険株式会社

【 生命保険 】

- ・ソニー生命保険株式会社
- ・アイエヌジー生命保険株式会社
- ・アクサ生命保険株式会社
- ・アメリカンファミリー生命保険株式会社
- ・アメリカン ライフ インシュアランス カンパニー
- ・オリックス生命保険株式会社
- ・スカンディア生命保険株式会社
- ・損保ジャパンひまわり生命保険株式会社
- ・大同生命保険株式会社
- ・東京海上あんしん生命保険株式会社
- ・日本生命保険相互会社
- ・ピーシーエー生命保険株式会社
- ・マニユライフ生命保険株式会社

●2003年MDRT会員(5回登録)

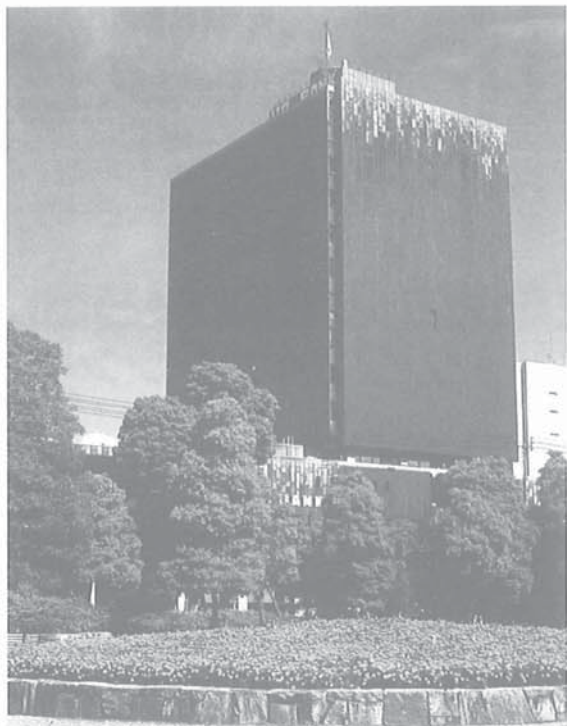
有限会社 インシュアランス・ワン

〒113-0021 東京都文京区本駒込 3-1-2-301
TEL:03-5834-9905 FAX:03-5834-9392 E-mail:info@insurance-one.co.jp



代表取締役
三好英彦
(昭和56年卒)
Hidehiko Miyoshi

—暮らしとビジネスの良きパートナー—



いい出会い ふくらむ未来
百十四銀行

本店 高松市亀井町5番地の1 Tel.087(831)0114
http://www.114bank.co.jp

太平洋クラブ

いま、ゴルフに夢中!

太平洋クラブメンバー
河村 隆一

いま、ゴルフが変わってきたよね。

仕事や余暇や時間に対して。

好みのコース、自由な時間、気の合う仲間達と

ライフスタイルに合わせてプレーする。

1日拘束されないのモイイよね。

最高のクオリティ、ベストコンディションの

ホームコースが16もあるし。

太平洋クラブパーソナル会員は、

僕らのゴルフニーズに添えてくれる

これからの時代の新しいゴルフスタイルだ。



「より楽しみ、より満足いただける」ゴルフライフをご提供してきた太平洋クラブ。
今年から、時間を有効に使える1Rスループレーシステムやリゾート感覚で楽しめる2人でのプレーなど
これからの時代にマッチしたゴルフスタイルを創るべくチャレンジしています。
また一歩、新たな意欲とノウハウで新しいゴルフライフをご提案します。
全国16コースが正会員と同等の資格でご利用いただける「太平洋クラブパーソナル会員」。
あなたのライフスタイルに合わせて上手に有効に活用できる21世紀にふさわしい、若さと活気にあふれたクラブライフです。

お得な情報がいっぱい!
WebShot

www.taiheiyoclub.co.jp

Golf & Resorts

太平洋クラブ

http://www.taiheiyoclub.co.jp E-mail:kalin@taiheiyoclub.co.jp

お問い合わせ・お申し込みは

株式会社 太平洋クラブ 会員営業部 〒105-0004 東京都港区新橋1-7-10 TEL.03-5568-7481 FAX.03-5568-7576

視察プレー受付中!

全コース、特別料金にてご利用いただけます。
ご希望の方はTEL.03-5568-7481まで
お申し込みください。

360万円で16コースのメンバーに!!
太平洋クラブパーソナル会員

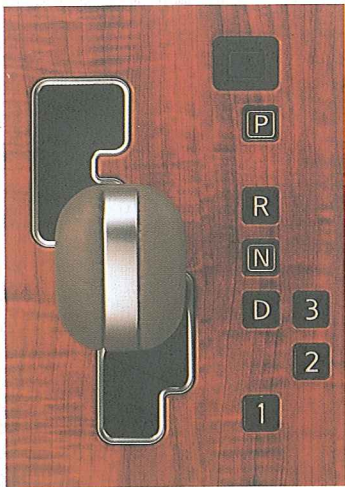
【一身専属会員制】 太平洋クラブ正会員と同等の資格でご利用いただけます。
ただし、会員資格は譲渡・相続できません。

会員募集中!

- 募集要項
- 募集対象 太平洋クラブパーソナル会員(一人専属個人会社)
- 募集金額 200万円(年会費のみ)
- 募集人員 200名
- 入会資格
- 入会条件

お手軽なローンもご用意しました。太平洋クラブローン
※お申し込みの際は、ご自身の信用状況を把握する必要があります。
※お申し込みの際は、ご自身の信用状況を把握する必要があります。
※お申し込みの際は、ご自身の信用状況を把握する必要があります。





TEANA

THE CAR WITH A MODERN LIVING CONCEPT.

FEBRUARY/2003 IN STORE www.nissan.co.jp/TEANA

「ティアナ」。クルマにモダンリビングの考え方。



TEANA

SHIFT_the future



PHOTO:ティアナ 230JM ボディカラーはファウンテンブルー(PM)<#B21> ◎主要諸元:全長4770×全幅1765×全高1475(mm)、VQ23DE(NEO)、総排気量2,349L、最高出力127kW(173PS)/6000rpm、最大トルク225N・m(22.9kgm)/4400rpm、フルレンジ電子制御4速オートマチック<E-ATx> ◎主要装備:16インチアルミロードホイール、パルスイードシート、助手席パワーオットマン機構、エアコン左右独立温度調節機能、運転席・助手席パワーシート、ゲート式アンブレラ、本革巻4本スポークステアリング&本革巻シフトノブ ◎お近くのプールのステーションへ、◎日産車のお問い合わせ・ご相談は「お客様相談室」フリーコール(携帯・PHSも対応)0120-315-232 月~金(祝日を除く)9:00~12:00 13:00~17:00/土曜日祝日のお買物相談は「日産インフォメーションセンター」フリーコール(携帯・PHSも対応)0120-838-232 土・日・祝 9:00~12:00 13:00~16:00 ◎インターネットでクルマが買える! おクルマのご購入を検討中のあなたへ、日産Webサイトからカービュー carview.co.jp へ今すぐアクセス!! ◎iモードでも情報発信中! iXメニューメニューリスト→趣味→クルマ/バイク→NISSANWebサイト◎日産自動車では、最も適した燃料を指定しております。指定以外の燃料をご使用になると、性能が十分発揮できなったり、思わぬ故障につながる恐れがありますので、必ず指定の燃料をお使い頂くようお願い致します。 www.nissan.co.jp



ティアナに「現金0円」「月々19,000円」※から乗れる。※230JMの場合、リース期間60ヶ月(5年)で月額リース料(60回)19,000円、1~3年ボーナス月加算額(6回)210,840円、4~5年ボーナス月加算額(4回)140,940円。消費税は別途申し受けます。○リース終了後、一定の条件に基づき、別途費用の精算が必要となる場合もございます。◎審査の結果、お受けできない場合もございます。○リース条件等詳しくはカーライフアドバイザーまでお問い合わせください。